

南但広域行政事務組合
南但クリーンセンター
精密機能検査報告書

令和7年2月

パシフィックコンサルタンツ株式会社

目 次

第 1 章 共通編.....	1
1. 検査の目的	1
2. 処理・処分の概要	2
2.1 本組合の概要.....	2
2.2 本施設の概要.....	3
2.3 収集体制.....	6
2.4 処理・処分実績	7
第 2 章 高効率原燃料回収施設編.....	8
1. 施設の概要	8
1.1 処理工程.....	8
1.2 設備仕様の概要	9
2. 運転・管理実績.....	17
2.1 運転実績.....	17
2.2 維持管理状況.....	38
2.3 定期検査分析.....	42
2.4 補修・整備状況	58
3. 設備・装置機器の状況	64
3.1 設備装置等の状況及び判定の区分	64
3.2 状況写真.....	73
4. 処理条件と処理効果.....	76
5. 考察.....	79
5.1 施設・設備機能の状況	79
5.2 処理機能の状況	80
5.3 維持管理の状況	80
5.4 関係法令への適合状況	81
5.5 総合所見.....	83
第 3 章 リサイクルセンター編	84
1. 施設の概要	84
1.1 処理工程.....	84
1.2 設備仕様の概要	85
2. 運転・管理実績.....	88

2.1 運転実績.....	88
2.2 維持管理状況.....	101
2.3 補修・整備状況.....	103
3. 設備・装置機器の状況.....	104
3.1 設備装置等の状況及び判定の区分.....	104
3.2 状況写真.....	108
4. 処理条件と処理効果.....	110
4.1 処理条件と処理効果.....	110
5. 考察.....	111
5.1 施設・設備機能の状況.....	111
5.2 処理機能の状況.....	112
5.3 維持管理の状況.....	112
5.4 総合所見.....	113

第1章 共通編

1. 検査の目的

南但広域行政事務組合（以下、「本組合」という。）は、養父市及び朝来市で構成される一部事務組合である。

南但ごみ焼却施設（以下、「本施設」という。）は2市の圏域で発生する一般廃棄物（生活排水を除く）を適正に処分するため、平成25年4月から稼働を開始した。

本施設は「高効率原燃料回収施設」と「リサイクルセンター」で構成されており、本調査対象施設となっている。

高効率原燃料回収施設は処理能力36t/日のバイオマス設備、処理能力43t/日の熱回収設備（焼却設備）からなり、生ごみ及び紙類をバイオマス設備にて処理し、バイオガス発電を行い、残る発酵に適さないごみと発酵残渣を焼却処理している。

リサイクルセンターでは、処理能力17t/日の分別収集された資源ごみ及び不燃ごみ、粗大ごみ等を種類別に処理し、資源化を行っている。

本報告書は、稼働後11年を経過した本施設を対象として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」施行規則第5条の規定に基づき令和4年度に実施された精密機能検査の内容について、令和4・5年度の実績の追加及び最新の施設の状況を確認することにより、パシフィックコンサルタンツ株式会社が精査を行い、取りまとめたものである。

現場検査期間 令和6年12月18日

2. 処理・処分の概要

2.1 本組合の概要

本組合組織図は、図 2.1-1 に示すとおりである。

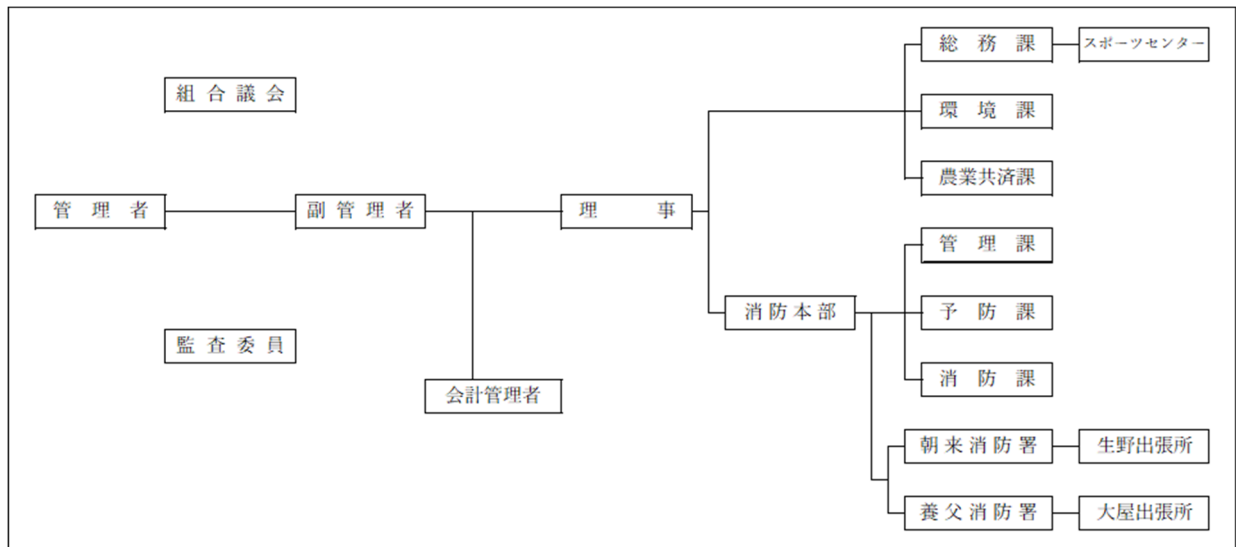


図 2.1-1 組合組織図

2.2 本施設の概要

本施設の概要は以下に、施設位置は図 2.2-1 に、施設配置は図 2.2-2 に示すとおりである。

- | | |
|----------|--|
| 1) 施設名称 | 南但ごみ処理施設「南但クリーンセンター」 |
| 2) 施設所管 | 南但広域行政事務組合 |
| 3) 所在地 | 兵庫県朝来市和田山町高田 817-1 |
| 4) 面積 | 敷地面積 約 31,000 m ²
延床面積 高効率原燃料回収施設 : 4,547.19 m ²
リサイクルセンター : 3,360.53 m ² |
| 5) 構造・階数 | 高効率原燃料回収施設 : 鉄骨造 (一部鉄筋コンクリート造)
地上 4 階地下 1 階
リサイクルセンター : 鉄骨造 (一部鉄筋コンクリート造)
地上 3 階地下 1 階 |
| 6) 建設年度 | 平成 22 年 9 月～平成 25 年 5 月 |
| 7) 施設規模 | 高効率原燃料回収施設
・バイオマス設備 : 36t/日×1 系列 (24 時間運転)
・熱回収設備 : 43t/日×1 系列 (24 時間運転)
リサイクルセンター 17t/日 (5 時間運転) |
| 8) 施工監理 | 中外テクノス・キタイ設計 設計共同体 |
| 9) 設計・施工 | 株式会社タクマ |
| 10) 処理方式 | |

【高効率原燃料回収施設】

・バイオマス設備

受入・供給設備	ピットアンドクレーン方式
前処理設備	機械式
発酵設備	乾式
バイオガス前処理設備	除湿、脱硫、および微量有害物除去
バイオガス貯留設備	ガス貯留槽 (円筒型内部メンブレン式)
バイオガス発電設備	ガスエンジン発電
給水設備	上水、井水、雨水及び処理水
脱臭設備	燃焼脱臭(熱回収施設にて)及び活性炭脱臭+湿式脱臭

・熱回収設備

受入・供給設備	ピットアンドクレーン方式
燃 焼 設 備	ストーカ式
燃焼ガス冷却設備	水噴霧式
排ガス処理設備	有害ガス除去装置(乾式)、ろ過式集じん装置、触媒反応装置
余熱利用設備	温水供給(生活用、洗車)、ロードヒーティング、白煙防止等
通 風 設 備	平衡通風方式
灰 出 し 設 備	焼却灰：ピットアンドクレーン式 (加湿した状態で搬出) 飛 灰：サイロ式 (未処理のまま、乾灰で搬出)
給 水 設 備	上水、井水、雨水及び処理水
排水処理設備	ごみピット汚水：炉内噴霧処理 プラント排水：処理後再利用(無放流) 生活排水：排水処理施設にて処理後再利用(無放流) 洗車排水：油分分離、排水処理施設にて処理後再利用(無放流)

【リサイクルセンター】

・破碎施設

受入・供給設備	受入ホッパ直接投入方式
破 碎 設 備	衝撃せん断回転式 (堅型)
選 別 設 備	磁選、粒度選別、アルミ選別等による 4 選別 (鉄類、アルミ類、可燃物、不燃物)
搬 出 設 備	(鉄類、アルミ類) バンカ貯留後、ストックヤードへ搬出 (可燃物) バンカ貯留後、熱回収設備へ搬出 (不燃物) バンカ貯留後、最終処分場へ搬出

・資源化施設

受入・供給設備	受入ホッパ直接投入方式
選 別 設 備	(自動選別) 缶類 磁選、アルミ選別による 3 選別 (鉄類、アルミ類、残渣) (手選別) プラ製容器包装及びペットボトル 手選別コンベヤによる 2 選別 (対象物、残渣)
再 生 設 備	(缶類) 金属圧縮機 (プラ製容器包装、ペットボトル) 圧縮梱包器 (蛍光灯、電球) 蛍光管破碎機
搬 出 設 備	(ペットボトル) 圧縮成型物を直接ストックヤードへ搬出



図 2.2-1 施設位置図

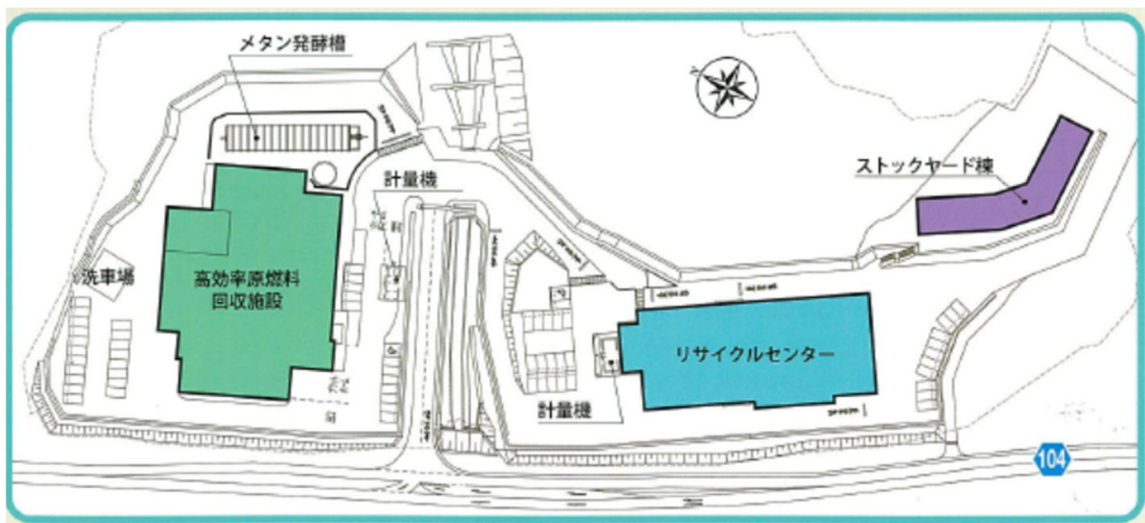


図 2.2-2 施設配置図

2.3 収集体制

本組合が管理運営を行っているごみの分別・収集体制は、表 2.3-1 に示すとおりである。

表 2.3-1 分別収集区分及び収集頻度等

ごみの分類（品目区分）		収集頻度	手数料納付	排出方法	
(1)燃やすごみ (生ごみ、リサイクルできない可燃性のごみ等)		2回/週	指定ごみ袋 (大・小)	指定袋に入れる	
(2)不燃ごみ (陶器、ガラス、金属類、電気器具等) (1リットルを超えるかん類を含む)		1回/月	—	カゴにバラ排出 指定場所に整理集積	
(3)危険ごみ	①スプレー缶、カットボンベ類	1回/月	—	カゴにバラ排出	
	②石油ストーブ、ファンヒーター		—	指定場所に整理集積	
	③使い捨てライター		—	カゴにバラ排出	
	④乾電池（単1～4、各種電池）		—	カゴにバラ排出	
	⑤水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計		—	カゴにバラ排出	
	⑥蛍光管		—	カゴにバラ排出	
(4)大型ごみ	計画収集(指定の集積場所)	1回/3ヶ月	指定シール貼	指定場所に整理集積	
	戸別収集(各戸の屋外場所)	1回/月	現金納付	申込時の指定位置	
資源 ごみ	(5)かん類 (飲食用のアルミ缶、スチール缶) (ただし、1リットル以下に限る)	1回/月	—	カゴにバラ排出	
	(6)びん類	①無色透明びん	1回/月		—
		②茶色びん			—
		③その他の色のびん		—	
	(7)ペットボトル	1回/月	—	折り畳みボックス	
	(8)プラスチック製容器包装 (発泡スチロール製食品トレイを含む)	1回/週	—		
	(9)紙製容器包装（紙バックを含む）	1回/週	—		
	(10)新聞類（折込チラシを含む）	1回/月	—	紐で十文字に括る	
	(11)雑誌類（雑がみ、その他の古紙を含む）	1回/月	—		
	(12)ダンボール	1回/月	—		

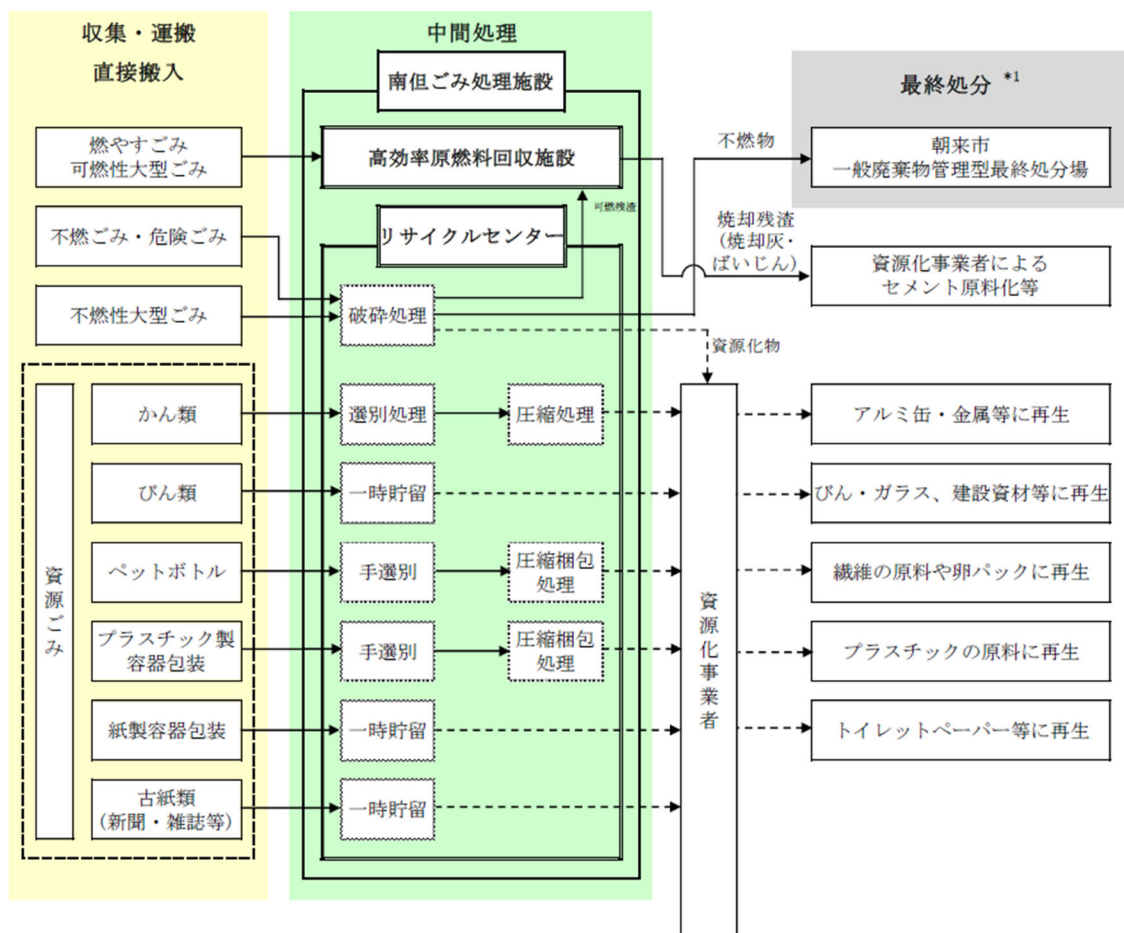
※ 南但広域行政事務組合HP「ごみ分別収集計画」一覧表より

2.4 処理・処分実績

本組合のごみ処理フローは、図2.4-1及び以下に示すとおりである。

燃やすごみ、可燃性大型ごみは、高効率原燃料回収施設においてバイオガス化及び焼却処理を行っている。不燃ごみ、不燃性大型ごみ、危険ごみ、資源ごみは、リサイクルセンターで破碎・選別・圧縮梱包・一時貯留の後、資源化物は資源化事業者による資源化処理等を行っている。

一方、破碎処理後の不燃物の最終処分は、朝来市が運営及び維持・管理する一般廃棄物管理型最終処分場において行っている。



*1 最終処分とは、埋立処分を示します。

備考) 図中の破線矢印は、事業者における処理の流れを示しています。

※ 「南但広域行政事務組合一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(令和3年3月改訂)」より

図 2.4-1 ごみ処理フロー

第2章 高効率原燃料回収施設編

1. 施設の概要

1.1 処理工程

高効率原燃料回収施設の処理工程は、次頁の図 1.1-1 に示すとおりである。

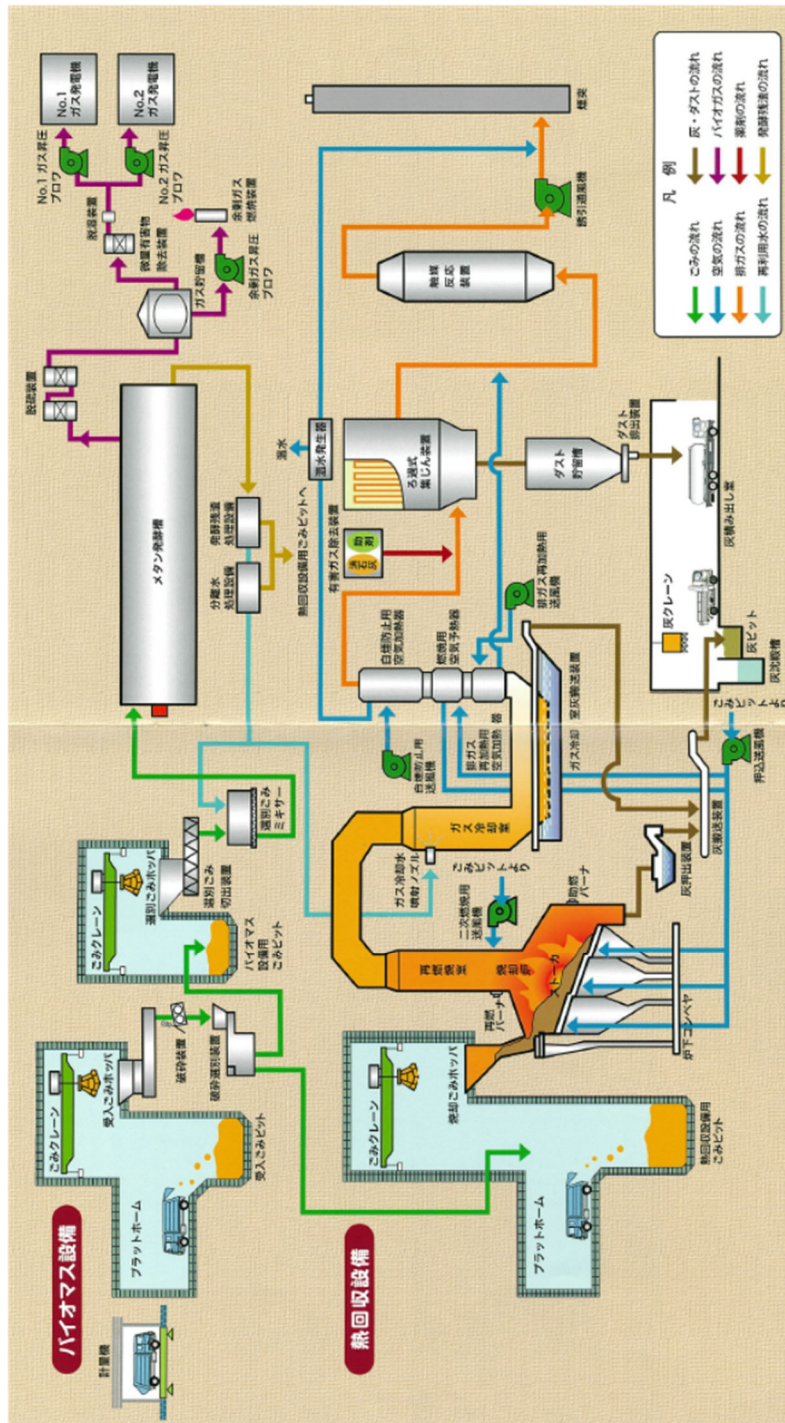


図 1.1-1 処理工程図（高効率原燃料回収施設）

1.2 設備仕様の概要

本回収施設における施設仕様の概略は、表 1.2-1 に示すとおりである。

表 1.2-1 設備仕様の概略 (1/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考
共 受 入 通 供 給 設 備 備	計量機	ロードセル式デジタル表示 (4点支持式)	容量最大秤量30t 最小目盛10kg	W3.0m×L8.0m	1基	
	プラットフォーム	ごみピット直接投入 方式(屋内式)	有効面積約390m ²	W約14m×L約28m	1式	
	プラットフォーム出入口扉	両引き戸式開閉扉	鋼板製 両面：SUS(ヘアライン仕上)	W4.0m×H4.0m	2基	入口1基 出口1基
	プラットフォーム エアーカーテン	対流横吹出し式 エアーカーテン	風量100m ³ /min 風速13m/sec	全長4m	2組	入口出口 各1組
	ごみ投入扉	観音開き式	開10秒以内 閉10秒以内 (全扉開閉時において)	W3.0m×H5.0m	3基	
	ダンピングボックス	鋼板製電動押上床置き式	有効容量3m ³ SUS	W2.5m×L2.5m×H0.6m	1基	
	ダンピングボックス用 投入扉	電動シャッター式 SUS	開：20秒以内 閉：20秒以内	W3.5m×H3.0m	1基	
	受入ごみピット	鉄筋コンクリート造 水密コンクリート	容量約1,400m ³	W約12.1m×D約12.3m ×H約9.5m	1基	
	バイオマス設備用ごみ ピット	鉄筋コンクリート造 水密コンクリート	容量約130m ³	W約4.2m×D約4.3m ×H約7.5m	1基	
	熱回収設備用ごみピット	鉄筋コンクリート造 水密コンクリート	容量約1,630m ³	W約12.1m×D約14.3m ×H約9.5m	1基	
	ごみクレーン	電動油圧開閉式 グラブバ ケット付天井走行クレーン	吊上荷重3.9 t 定格荷重1.6 t	-	2基	
	(バケット)	油圧開閉式	バケット自重切り取り4m ³	-	2基	
	(計量装置)	4点支持 ロードセル方式	-	-	1基	
	可燃性 粗大ごみ切断機	往復せん断式 切断機(ウイング蓋付)	能力1 t /5h	W1.2m×L30m ×H1.0m	1基	
	可燃性粗大ごみ切断機用 油圧装置	油圧ユニット	最大21MPa 22kw		1基	
	ごみピット散水装置	圧力噴霧式	能力600L/h	-	2式	
	防臭剤噴霧装置	高圧薬液噴霧式	能力48L/h	PVC150Lタンク ポンプ2台	1式	
	防虫剤噴霧装置	高圧薬液噴霧式	能力30L/h	PVC150Lタンク ポンプ2台	1式	
	医療系廃棄物 投入装置	エレベータ昇降設備 ローラコンベア	-	W400m×L500m ×H400m(最大)	1式	
	前 処 理 設 備 バ イ オ マ ス 設 備 メ タ ン 発 酵 設 備	ごみ受入ホッパ	鋼板溶接型	ホッパ部有効容量12m ³	-	1基
受入ごみ切出装置		コンベヤ切出式		-	1基	
破碎装置		二軸剪段式	能力3 t /h	-	1基	
破碎装置用 油圧装置		油圧ユニット	350L/min、2.4Mpa		1基	
破碎選別装置		ブレードハンマー式 破碎選別機	能力3 t /h	-	1基	
破碎生ごみ 搬送装置		フライトコンベア	能力3 t /h	-	1基	
破碎選別ごみ 受入ホッパ		鋼板溶接型 コンベヤ切出式	有効容量12m ³ 能力4.4 t /h	W3.0m×D4.4m	1基	
選別ごみ切出装置		二軸スクリー式	能力4.4 t /h	-	1基	
破碎選別ごみミキサー		二軸スクリー式 攪拌機	有効容量1.5m ³	-	1基	
メタン発酵槽		乾式	容量約875m ³ 単位容積重量1.05kg/m ³	φ 6.4m×L32m	1基	

表 1.2-1 設備仕様の概略 (2/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数量	備 考	
メ タ ン 発 酵 設 備	破碎選別ごみ 供給ポンプ	油圧シングル ピストンポンプ	能力8m ³ /h	-	1基		
	発酵残渣排出・ 循環ポンプ	油圧シングル ピストンポンプ	能力8m ³ /h	-	1基		
バ イ オ マ ス 設 備	バイオマス設備用 油圧装置	油圧ユニット	-	-	1基		
	(油圧ポンプ) (油タンク)	ピストンポンプ 角型鋼板製	吐出量130L/min 容量1.0m ³	-	2基 1基	交互運転	
バ イ オ マ ス ガ ス イ 利 用 設 備	脱硫装置	乾式	能力240m ³ N/h	φ 1.2m×H2.1m	1組	2塔直列	
	ガス貯留槽	円筒型内部 メンブレン式	容量180m ³ (発生ガスの1時間分)	φ 6.0m×H6.6m	1基		
	ガス昇圧ブロワ	ターボファン	能力210m ³ N/h	-	2基		
	余剰ガス燃焼装置	自動通風式	能力210m ³ N/h	W2.0m×L3.0m ×H6.0m	1基		
	余剰ガス燃焼用送風機	ターボファン	能力250m ³ /h	-	1基		
	余剰ガス昇圧ブロワ	ターボファン	No.1能力：210m ³ N/h No.2能力：150m ³ N/h	-	1基		
	微量有害物 除去装置	活性炭吸着式	能力220m ³ N/h	充填層 φ 0.95m×H1.2m	2基		
	ガス発電機	ガスエンジン 同期発電機	容量191kVA	-	2基		
	ガス発電用冷却塔	熱交換器	10.6m ³ /h	-	2基		
	インクーラ用冷却塔	熱交換器	5.5m ³ /h	-	2基		
マ シ ン 設 備	ガス排気筒	円筒溶接型	最大排気ガス量800m ³ N/h	φ 0.25m×L約25m	2基		
	余熱利用装置	温水循環型	供給熱量500,000kJ/h	-	1式		
	加温水循環ポンプ	ラインポンプ	吐出量47t/h	-	1基		
	基質熱交換器 加温水ポンプ	ラインポンプ	吐出量26t/h	-	2基		
	メタン発酵槽 加温水ポンプ	ラインポンプ	吐出量5t/h	-	3基		
	メタン発酵槽 加温水ボイラ	パッケージ型 温水ボイラ	定格熱量500,000kJ/h	W0.8m×L1.4m ×H1.4m	1基		
	加温水ボイラ サービスタンク	円筒型内部 SS製	100L		1基		
	ス ラ イ ド 設 備	No.1発酵残渣 脱水装置	スクリュープレス	能力1.4m ³ /h	-	1基	
		残渣脱水助剤 溶解装置	自動溶解式 攪拌機付	能力1.1m ³ /h	-	1基	
		残渣脱水助剤 注入ポンプ		能力6.8L/分	-	1基	
No.2発酵残渣 脱水装置		スクリュープレス	能力1.1m ³ /h	-	1基		
脱水装置(2)用混和槽		SUS角型 攪拌機付	容量120L	-	1基		
脱水装置(2)用スクリーン			0.4kW	-	1基		
残渣熱交換器		円筒型	能力2.3m ³ /h	-	1基		
沈砂分離機		スクリュープ式			1基		
分離水処理設備		循環式硝化脱窒	処理能力28m ³ /日	-	1式		
発酵ろ液槽		RC槽	有効容量80m ³	W約4.0m×L約4.5m ×H約6.0m	1基		
脱窒素槽	RC槽	有効容量70m ³	W約4.0m×L約5.0m ×H約5.5m	2基			

表 1.2-1 設備仕様の概略 (3/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考	
パ イ オ マ ス 設 備	発 酵	硝化槽	RC槽	有効容量70m ³	W約3.0m×L約6.0m ×H約5.5m	2基	
		循環槽	RC槽	有効容量15m ³	W約2.0m×L約2.0m ×H約5.5m	1基	
		脱気槽	RC槽	有効容量6m ³	W約2.0m×L約2.0m ×H約5.5m	1基	
		沈殿槽	RC槽	有効容量50m ³	W約4.0m×L約4.0m ×H約5.5m	1基	
		分離水処理水槽	RC槽	有効容量25m ³	W約2.0m×L約4.0m ×H約5.5m	1基	
		汚泥貯槽	RC槽	有効容量40m ³	W約2.5m×L約5.0m ×H約5.5m	1基	
	残 渣 処 理	脱窒素槽攪拌機	水中型	0.4kW	-	2基	
		分離水処理曝気ブロウ	ルーツブロウ	能力1,320m ³ /h×50kPa	口径200A	2基	
		発酵ろ液ポンプ	水中ポンプ	能力3m ³ /h×10m	口径50A	1基	
		発酵ろ液槽攪拌ポンプ	水中ポンプ	能力3m ³ /h×11m	口径50A	1基	
		循環槽ポンプ	水中ポンプ	能力36m ³ /h×10m	口径80A	1基	
		脱気槽攪拌ポンプ	水中ポンプ	能力3m ³ /h×10m	口径50A	1基	
		沈殿槽汚泥引抜ポンプ	ルーツブロウ	能力5m ³ /h×5m	口径50A	2基	
		分離水処理水ポンプ	水中ポンプ	能力3m ³ /h×10m	口径50A	1基	
		プラント設備共通予備排水ポンプ ※3	水中ポンプ	能力3m ³ /h×10m	口径50A	1基	
		汚泥供給ポンプ	一軸ねじポンプ	能力0.9m ³ /h×20m	口径50A	2基	
	設 備	メタノールタンク	円筒型、PE	容量2m ³	φ1.4×H2.0	1基	
		消泡剤タンク	円筒型	容量50L	φ0.6×H0.8	1基	
		メタノールタンク注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	能力60mL/min×1MPa	口径15A	2基	
		消泡剤注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	能力3mL/min×1MPa	口径15A	2基	
		苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	能力60mL/min×1MPa	口径15A	2基	
		塩化第二鉄タンク	円筒型、PE	容量2m ³	φ1.4×H2.0	1基	
		塩化第二鉄注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	能力130mL/min×1MPa	口径15A	3基	
分離水処理熱交換器		スパイラル型	交換熱量280MJ/h	-	1基		
汚泥脱水機		スクリュープレス	処理能力0.9t/h	-	1基		
汚泥脱水機用混和槽		SUS角タンク	攪拌機2基、容量50L×2	-	1基		
汚泥脱水助剤溶解装置	自動溶解	能力3L/min	-	1基			
熱 回 収 設 備	焼 却	ごみホッパ	鋼板溶接型	有効容量12m ³	開口部 W3.0m×D4.4m シュート部 W1.95m×D0.8m	1基	
		給じん装置	ブッシャー式	能力1,800kg/h	W1.95m×L1.5m	1基	
	焼 却 設 備	燃焼装置	ストーカ式燃焼装置	火格子燃焼率123.2kg/m ² h	乾燥帯 W1.95m×L2.76m 燃焼・後燃焼帯 W1.95m×L4.7m	1基	
		燃焼装置駆動用油圧装置	油圧ユニット	油圧ポンプ吐出量60L/min 油タンク容量0.4m ³	-	1基	
		焼却炉本体	鉄骨支持自立耐震型	燃焼室容量約80m ³ 燃焼温度900℃以上	W1.95m×L約8.0m ×H約6.0m	1基	
	再 燃 焼 室	再燃焼室	鉄骨支持自立耐震型	有効再燃焼室容量約40m ³	上部 φ約2.0m×L約13m 下部 W1.95m×L約2.0m ×H約3.5m	1基	
		落じんホッパシュート	鋼板製溶接構造	材質シュートSS400 保温材ロックウール	-	1炉分	

表 1.2-1 設備仕様の概略（4/8）

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考
熱 回 取 設 備	助燃バーナ	ロータリーバーナ	容量170L/h	-	1基	
	再燃バーナ	ガンタイプバーナ	容量70L/h	-	1基	
	燃料貯蔵タンク	円筒鋼板製 地下埋設式	容量4kL	φ約1.3m×L約3.2m	1基	
	予備温水ボイラ	鋼板製溶接構造	容量195L	W約0.5m×L約0.5m ×H約1.0m	1基	
	燃焼サービスタンク	鋼板製溶接構造	容量95L	W約0.5m×L約0.5m ×H約0.5m	1基	
	メタン発酵槽	鋼板製溶接構造	容量95L	W約0.5m×L約0.5m ×H約0.5m	1基	
	加温水ボイラ	鋼板製溶接構造	容量95L	W約0.5m×L約0.5m ×H約0.5m	1基	
	燃料サービスタンク	鋼板製溶接構造	容量95L	W約0.5m×L約0.5m ×H約0.5m	1基	
	燃料送油ポンプ	一軸ネジポンプ	吐出量390L/h	-	2基	交互運転
	非常発電機用タンク	鋼板製溶接構造	容量390L	-	1基	
	非常発電機用 燃料サービスタンク	鋼板製溶接構造	容量230L	W約0.6m×L約0.6m ×H約2.5m	1基	
	燃焼ガス 冷却室	水噴霧式 (完全蒸発型)	全容量約30m ³ 有効容量約27m ³ 排ガス温度 入口850～ 1,000°C 出口400°C	φ約2.2m×H約9.5m	1基	
	ガス冷却室 噴射ノズル	リターンノズル	冷却水量4.2m ³ /h 冷却水圧2.0MPa	-	8本/炉	内予備2本
	噴射水加圧ポンプ	多段渦巻ポンプ	容量4.0m ³ /h	-	2基	交互運転
	尿素タンク	PE製円筒型	有効容量1.5m ³	φ1.3m×H1.8m	1基	
	尿素供給ポンプ	一軸ネジポンプ	容量0.2L/min	-	2基	交互運転
	尿素水噴霧ノズル	内部混合二流体 噴霧式	流量40L/h 供給圧力0.3MPa	-	2本	内予備1本
	ろ過式集じん装置	パルスジェット逆流式 バグフィルタ	処理ガス量23,100Nm ³ /h 処理ガス温度186°C(入口) 入口含じん量約8g/Nm ³ 出口含じん量0.04g/Nm ³ 以下 ろ布面積約667m ² ろ過速度1.0m/min以下 圧力損失1.7kPa	-	1基	
	集じん装置 温風送風機	ターボブロワ	能力 50m ³ /min×2.2kPa	-	1基	
	消石灰貯留タンク	円筒形	有効容量22m ³	φ2.4m×H5.8m	1基	
消石灰定量 供給装置	テーブルフィーダ	供給量 最大切出量60kg/h	-	1基		
特殊反応助剤 貯留タンク	円筒形	有効容量13m ³	φ2.4m×H3.6m	1基		
特殊反応助剤 定量供給装置	テーブルフィーダ	供給量 最大切出量3.0kg/h	-	1基		
薬品供給ブロワ	ルーツブロワ(低騒音型)	風量3.16Nm ³ /min 風圧14.7kPa	-	2基	交互運転	
薬品輸送配管	透明軟質塩化 ビニルホース	アース線入り軟質塩化 ビニルホース	口径65A(公称)	2式		
薬品吹き込みノズル	二重管式	最大吐出能力60kg/h 吐出圧力0.45kPa	口径65A×L0.5m	2式		
触媒反応装置	角形鋼板製	処理ガス量25,500Nm ³ /h 処理ガス温度190°C ダイオキシン除去率83.4%	-	1基		
触媒反応装置 温風送風機	ターボブロワ	風量31m ³ /min 風圧2.0kPa	-	1基		

表 1.2-1 設備仕様の概略 (5/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数量	備 考	
熱 利 用 設 備	温水発生器	水管式強制循環型	供給熱量650,000kJ/h 供給水量16m ³ /h 温水温度入口70°C 出口80°C	-	1基		
	温水タンク	FRP製円筒型	有効容量2m ³	φ1.7m×H1.2m	1基		
	生活用水給湯タンク	FRP製円筒型	有効容量3m ³	φ1.7m×H1.2m	1基		
	プラント用水給湯タンク	FRP製円筒型	有効容量2m ³	φ1.9m×H1.4m	1基		
	ロードヒーティング 給湯タンク	FRP製角型	有効容量1.5m ³	W1.0m×L1.0m ×H1.5m	1基		
	温水発生器循環ポンプ	ラインポンプ	吐出量18t/h	-	2基	交互運転	
	生活用水温水タンク 循環ポンプ	ラインポンプ	吐出量6t/h	-	2基	交互運転	
	プラント用水温水タンク 循環ポンプ	ラインポンプ	吐出量6t/h	-	2基	交互運転	
	ロードヒーティング温水 循環ポンプ	ラインポンプ	吐出量9t/h	-	2基	交互運転	
	生活用水給湯ポンプ (ユニット)	ラインポンプ×2基	吐出量23.4t/h	-	2基	交互運転	
	プラント用水給湯ポンプ (ユニット)	ラインポンプ×2基	吐出量12t/h	-	2基	交互運転	
	ロードヒーティング 給湯ポンプ	ラインポンプ	吐出量20t/h	-	2基	交互運転	
	回 収 設 備	押込送風機	電動機直結ターボ型	能力 150m ³ /min×2.6kPa	-	1基	
		二次燃焼用送風機	電動機直結ターボ型	能力 55m ³ /min×6.5kPa	-	1基	
		助燃バーナ送風機	電動機直結ターボ型	能力 70m ³ /min×2.7kPa	-	1基	
排ガス再加熱用 空気過熱器		燃焼ガス熱交換式 空気過熱器	伝熱面積130m ²	W約4.0m×D約3.0m ×H約1.0m	1基		
燃焼用空気予熱器		燃焼ガス熱交換式 空気予熱器	伝熱面積110m ²	W約4.0m×D約3.0m ×H約1.0m	1基		
白煙防止用 空気過熱器		燃焼ガス熱交換式 空気加熱器	伝熱面積520m ²	W約4.0m×D約3.0m ×H約6.0m	1基		
空冷壁用送風機		電動機直結ターボ型	能力 80m ³ /min×1.6kPa	-	1基		
排ガス再加熱用 送風機		電動機直結ターボ型	能力 110m ³ /min×1.1kPa	-	1基		
ガス冷却用 送風機		電動機直結ターボ型		-	1基		
白煙防止用送風機		電動機直結ターボ型	能力 680m ³ /min×2.7kPa	-	1基		
風道		溶接鋼板製	風速12m/sec以下	-	1炉分		
煙道		溶接鋼板製	風速15m/sec以下	-	1炉分		
風煙道ダンパ		バタフライ型フラップ型 又はルーバ型	-	-	1炉分		
誘引通風機		電動機直結ターボ型	能力 860m ³ /min×6.0kPa	-	1基		
煙突		外筒 鉄骨造 (工場棟一体型) 内筒 鋼板製外部 保温構造	最大排ガス吐出速度 30m/sec以下 最小排ガス吐出速度 19m/sec 排ガス温度 150~170°C 筒内圧力最大0.35kPa	H45m 頂部φ0.9m 平均口径φ1.3m	外筒 1基 内筒 1基		

表 1.2-1 設備仕様の概略 (6/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考		
熱	灰 出 し 設 備	炉下コンベヤ	フライトコンベヤ	能力0.2 t/h	W0.25m×L9m	1基		
		炉下シュート	二重ダンバ	-	-	3基		
		灰押出装置	油圧押出式	能力1.0t/h	W1.5m×L6m	1基		
		ガス冷却室灰搬送装置	湿式フライトコンベヤ	能力0.3t/h	W0.8m×L10m	1基		
		灰搬送装置	フライトコンベヤ	能力1.0t/h	W0.8m×L12m ×H5m	1基		
		灰ピット	鉄筋コンクリート 水密コンクリート	有効容量約24m ³ 灰沈殿槽(有効)10m ³ 灰汚水槽(有効)3m ³	W約3.5m×D約3.5m ×H約6m	1基		
		灰クレーン	電動油圧開閉式 グラブバケット付 天井走行クレーン	吊上荷重2.95t 定格荷重1.5t	-	1基		
		ダスト搬送コンベヤ	フローコンベヤ	能力0.3t/h	W0.3m×L19m ×H10m	1基		
		ダスト貯留槽	円筒型サイロ	有効容量18.2m ³	φ約2.5m×H約4.0m	1基		
		ダスト排出装置	サークルフィーダ	排出量9,100kg/h	-	1基		
		環境集じん装置	バグフィルタ方式	処理風量120m ³ /min	-	1基		
		回 給 水 設 備	水 給 水 設 備	生活用水受水槽	FRP型角形	容量4m ³	-	1基
				プラント用水受水槽	水密鉄筋コンクリート	容量30m ³	W5.8m×L5.6m ×H3.0m	1基
				機器冷却水受水槽	水密鉄筋コンクリート	容量10m ³	W2.6m×L6.1m ×H3.0m	1基
No.1再利用水槽	水密鉄筋コンクリート			容量25m ³	W3.9m×L6.1m ×H3.0m	1基		
No.2再利用水槽	水密鉄筋コンクリート			容量140m ³	W10.5m×L4.0m ×H6.0m	1基		
雨水貯留槽	水密鉄筋コンクリート			容量20m ³	W1.5m×L4.3m ×H6.0m	1基		
給水加圧装置	渦巻(圧力給水ユニット)			能力9 t/h×30m×2台	-	1組		
生活用水ポンプ	渦巻(圧力給水ユニット)			能力9 t/h×30m×2台	-	1組		
プラント用水ポンプ	渦巻(圧力給水ユニット)			能力15 t/h×40m×2台	-	1組		
機器冷却水ポンプ	渦巻			能力50 t/h×55m	-	2基		
再利用水ポンプ	渦巻(圧力給水ユニット)			能力6 t/h×40m×2台	-	1組		
雨水送水ポンプ	渦巻			能力6 t/h×20m	-	2基		
雨水排水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ			-	-	3基		
雨水ろ過装置	円筒型			能力6m ³ /h	除鉄、除マンガン	1基		
雨水ろ過ポンプ	渦巻			能力2.4 t/h	-	2基		
雨水ろ過逆洗ポンプ	渦巻			-	-	1基		
浄水タンク	円筒型、PE製			-	-	1基		
浄水ポンプ	渦巻			-	-	2基		
屋内消火栓ポンプ	渦巻			能力18 t/h×70m	-	1基		
屋外消火栓ポンプ	渦巻			能力48 t/h×90m	-	1基		
放水銃ポンプ	渦巻			能力36 t/h×80m	-	1基		
機器冷却水冷却塔	強制通風式(低騒音型)			循環水量50m ³ /h	-	1基		
配管及び弁類	-			-	-	1式		

表 1.2-1 設備仕様の概略（7/8）

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考
熱 排 水 回 処 理 設 備	ごみピット排水 処理装置	炉内噴霧蒸発酸化 処理方式	能力2m ³ /日	-	1炉分	
	ごみピット排水貯留槽	鉄筋コンクリート造 地下式	有効容量6m ³ 以上	W2.0m×L6.0m ×H3.0m	1基	
	ごみピット汚水ポンプ	水中汚水汚物ポンプ	吐出量3m ³ /h	口径50mm	2基	内倉庫予備1基
	ごみ汚水ろ過機	自動洗浄式ストレーナ	能力3m ³ /h	-	1基	
	ろ液貯留槽	FRP製円筒型	有効容量2m ³	φ 1.5m×H2.0m	1基	
	ろ液噴霧ポンプ	一軸ねじ式	吐出量0.3m ³ /h	口径20mm	2基	交互運転可能
	ろ液噴霧器	二流体噴霧式	ろ液噴霧量最大300L/h	ノズルφ 6mm	1組	
	排水調整槽	鉄筋コンクリート製	容量20m ³	W約3.0m×L約6.0m ×H約3.0m	1基	
	計量槽	PVC製角型	容量0.1m ³	W約0.5m×L約0.8m ×H約0.5m	1基	
	反応槽・凝集槽	FRP製角型	容量0.4m ³ 、0.5m ³	W約1.0m×L約2.4m ×H約1.0m	1基	
	凝集沈殿槽	FRP製円筒型	容量6m ³	φ 2.0m×H2.5m	1基	
	凝集沈殿槽掻奇機	中央懸垂型	0.2kW	-	1基	
	ろ過器送水槽	PE製円筒型	容量2m ³	-	1基	
	床排水槽	鉄筋コンクリート製	容量1m ³	W約1.0m×L約1.0m ×H約1.0m	1基	
	プラットフォーム排水槽	鉄筋コンクリート製	容量2m ³	W約1.0m×L約2.0m ×H約2.0m	1基	
	洗車排水槽	鉄筋コンクリート製	容量2m ³	W約1.0m×L約2.0m ×H約2.0m	1基	
	排水原水ポンプ	水中ポンプ	吐出量3m ³ /h	口径50mm	1基	
	汚泥引抜ポンプ	一軸ねじ式	吐出量3m ³ /h	口径50mm	2基	
	ろ過器送水ポンプ	渦巻	吐出量3m ³ /h	口径32mm	2基	
	攪拌ブロウ	ルーツ式	吐出量72m ³ /h	口径50mm	1基	
	調整槽スクリーン	傾斜スクリーン	処理量20m ³ /h	W1.0m×L1.0m ×H1.0m	1基	
	苛性ソーダタンク	樹脂製タンク	容量2,000L	φ 1.5m×H2.0m	1基	
	塩化第二鉄タンク	樹脂製タンク	容量2,000L	φ 1.5m×H2.0m	1基	
	凝集助剤溶解槽	樹脂製タンク	容量500L	W0.8m×L0.8m ×H1.0m	1基	
	硫酸タンク	PE製タンク	容量2,000L	φ 1.5m×H2.0m	1基	
	苛性ソーダ注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	吐出量60mL/min	-	1基	
	塩化第二鉄注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	吐出量130mL/min	-	1基	
	凝集助剤注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	吐出量200mL/min	-	2基	
	硫酸注入ポンプ	ダイヤフラムポンプ	吐出量20mL/min	-	2基	
	凝集剤 (PAC)注入装置	PVCタンク、注入ポンプ	容量100L	-	1式	
	酸化殺菌剤 (次亜)注入装 置	PVCタンク、注入ポンプ	容量100L	-	1式	
	砂ろ過塔	連続移床式砂ろ過器、FRP	処理能力2m ³ /h	φ 0.8m×H3.0m	1基	

表 1.2-1 設備仕様の概略 (8/8)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考	
共 通 設 備	電	高圧受電盤	鋼板製屋内単位 閉鎖垂直自立型	-	1面		
		発電設備用 高圧受電盤	鋼板製屋内単位 閉鎖垂直自立型	-	1面		
		高圧配電盤	鋼板製屋内単位 閉鎖垂直自立型	-	2面		
		単独運転検出装置	閉鎖垂直自立型	-	1基		
		高圧進相コンデンサ盤	閉鎖垂直自立型	コンデンサ群容量300kVA	2基		
	気	低圧配電設備	鋼板製屋内単位 閉鎖垂直自立型	-	4面		
		動力制御盤	鋼板製屋内閉鎖自立型	-	1式		
		現場制御盤	閉鎖自立型または壁掛型	-	各1式		
		現場操作盤	閉鎖自立型または壁掛型	-	1式		
		ガス発電機遮断機盤	鋼板製閉鎖垂直自立型	-	1面		
		非常用発電設備(原動機)	ディーゼル機関	出力270PS	1基		
		非常用発電設備(発電機)	3相同期発電機	出力150kVA	1基		
		無停電電源装置 (直流)	鋼板製屋内閉鎖 自立型	入力AC3相440V、60Hz 出力DC100V、120A	1面		
		無停電電源装置 (交流)	-	電圧1次DC100V 2次AC100V、60Hz	1組		
	計	オペレータコンソール	デスクトップ形	-	3基		
		プロセスコントロール ステーション	鋼板製屋内閉鎖自立型	-	1組		
	装	ごみクレーン制御装置	コントロールデスク形	-	1基		
		データウェイ	バス型またはリング型	-	1式	2重化構成	
		データログ	パーソナルコンピュータ	-	1式		
		日報、月報作成用プリンタ	レーザービームプリンタ	-	1基		
		警報記録用プリンタ	レーザービームプリンタ	-	1基		
		両面ハードコピー用 カラープリンタ	レーザービームプリンタ	-	1基		
		ごみ計量機 データ処理装置	パーソナルコンピュータ	-	1式		
	そ の 他 雑 設 備	空気圧縮機	給油式スクリー式	能力3.8m ³ /min×0.69MPa	-	3基	
		清掃用煤吹装置	ジェットチューブ形	使用圧力0.5MPa	チューブL2m ホースL10m	1式	
		洗車装置	高圧水洗浄装置	能力2.000L/h×6.9MPa	-	2基	同時洗車2台分
		床洗浄ポンプ	ブランジャーポンプ	能力1.800L/h×4.9MPa	-	2基	
		ごみビットスクリーン 洗浄ポンプ	ブランジャーポンプ	能力360L/h×7.5MPa	-	1基	
		脱臭装置	活性炭吸着式	処理風量200m ³ /min	W約2.5m×L約6.0m ×H約2.0m	1基	
		塩基性臭気脱臭装置	湿式スクラバー方式 (酸洗浄塔)	処理風量50m ³ /min	W約1.5m×L約3.0m ×H約3.0m	1基	
	塩基性臭気脱臭塔循環ポンプ	ケミカルポンプ	能力18m ³ /h	2.2kW	1基		
	脱臭用排風機	電動機直結ターボ式	風量200m ³ /min	-	1基		
	バイオマス設備用排風機	電動機直結ターボ式	風量50m ³ /min	-	1基		
	予備温水ボイラ	バッケージ型温水ボイラ	定格熱量650,000kJ/h 最高使用圧力0.49MPa	W1.0m×L1.5m ×H1.5m	1基		
	予備温水ボイラ サービスタンク	円筒型	容量200L	-	1基		
	換気用送風機	多翼遠心送風機	-	-	3基		

2. 運転・管理実績

2.1 運転実績

令和元年度から令和5年度までの運転実績は、表 2.1-1、図 2.1-1～図 2.1-31 及び以下に示すとおりである。

1) 燃やすごみ搬入量

年度別ごみ搬入量の推移は図 2.1-1 に、月別ごみ搬入量の推移は図 2.1-2 に示すとおりである。

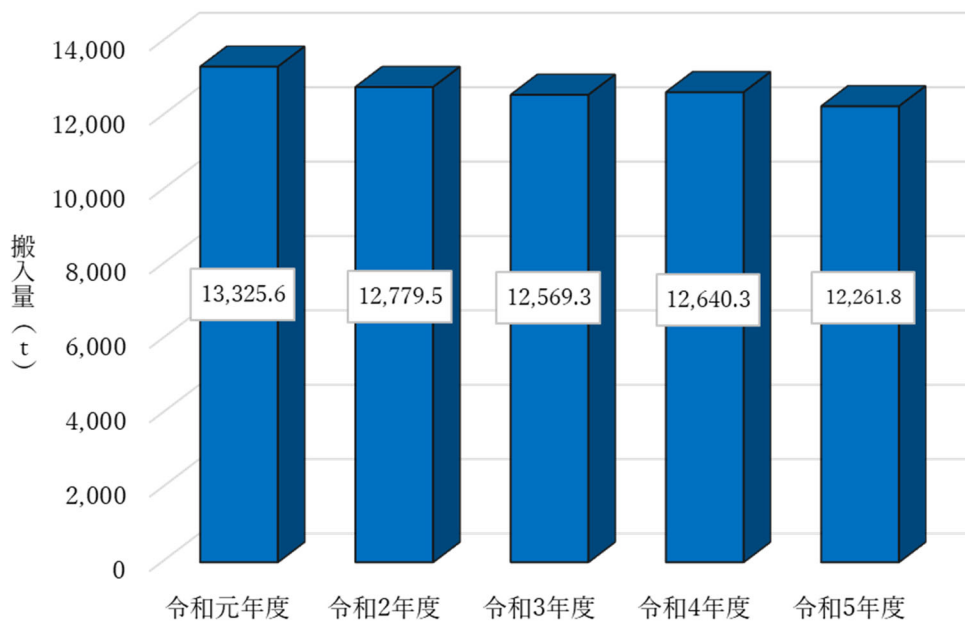


図 2.1-1 年度別燃やすごみ搬入量の推移

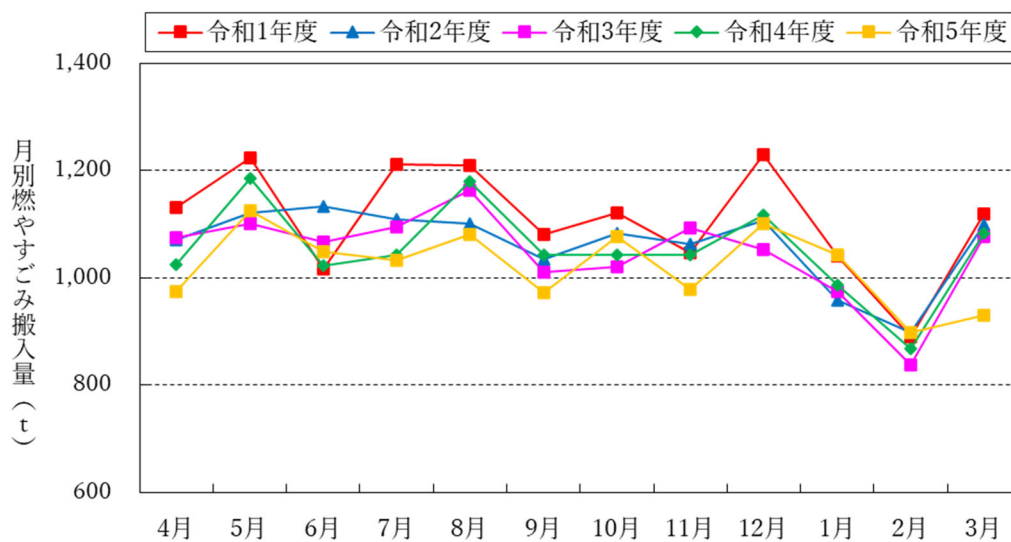


図 2.1-2 月別燃やすごみ搬入量の推移

2) バイオマス設備

(1) 受入ごみ量

年度別受入ごみ量の推移は図 2.1-3 に、月別受入ごみ量の推移は図 2.1-4 に示すとおりである。

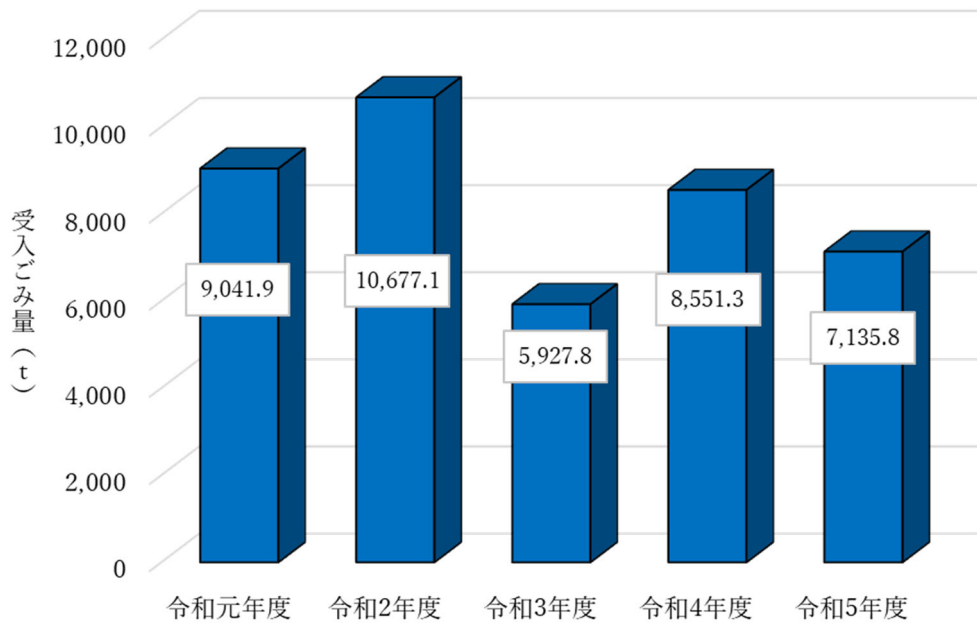


図 2.1-3 年度別受入ごみ量の推移

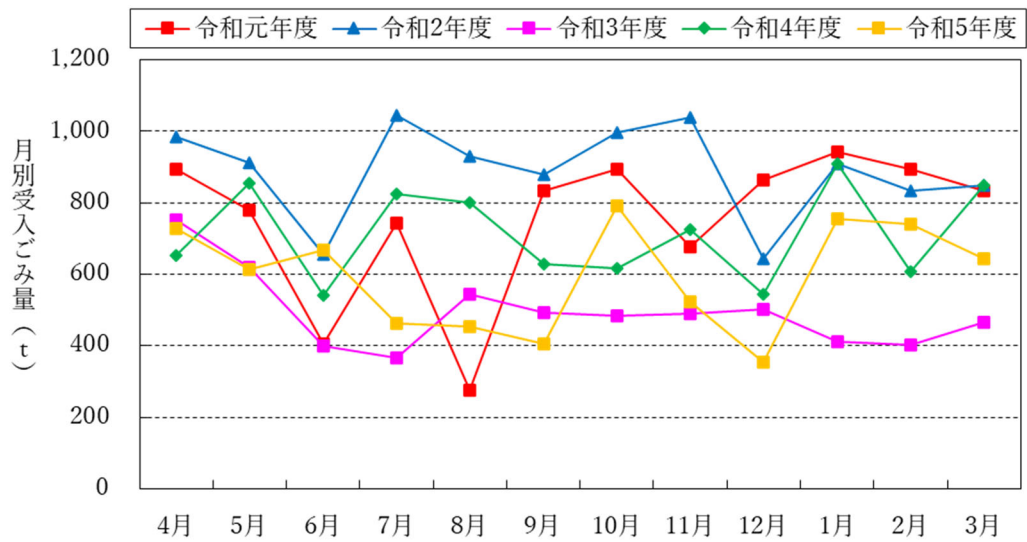


図 2.1-4 月別受入ごみ量の推移

(2) バイオマス設備の発酵槽への投入量

年度別バイオマス設備の発酵槽への投入量の推移は図 2.1-5 に、月別バイオマス設備の発酵槽へのごみ投入量の推移は図 2.1-6 に示すとおりである。

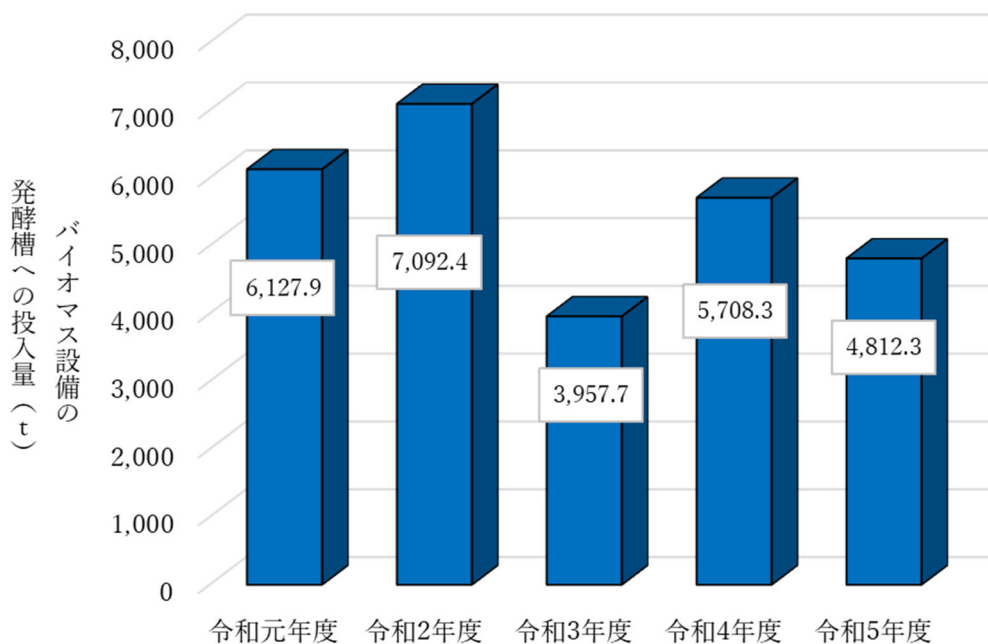


図 2.1-5 年度別バイオマス設備の発酵槽への投入量の推移

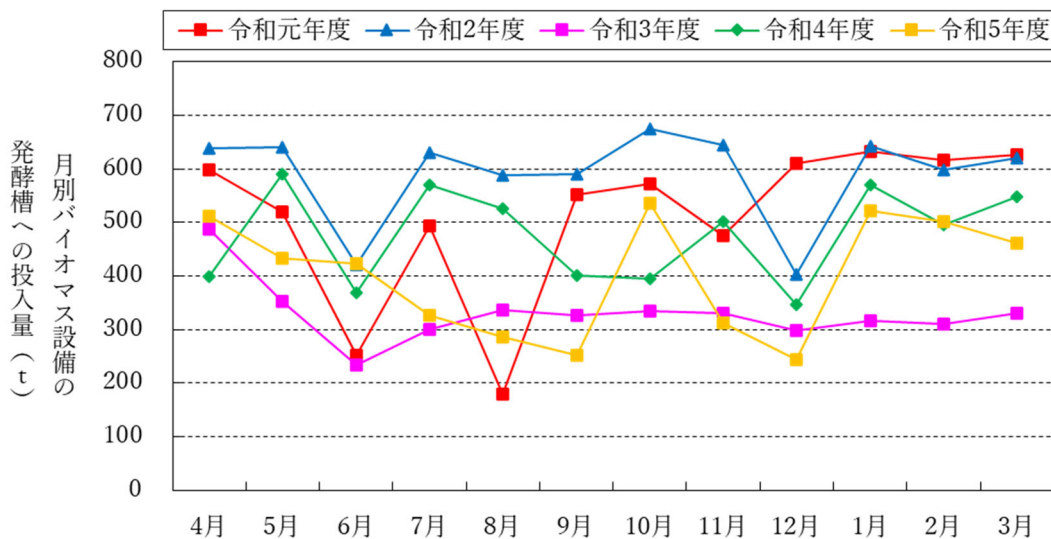


図 2.1-6 月別バイオマス設備の発酵槽への投入量の推移

(3) 365 日平均受入ごみ量

365 日平均受入量の推移は図 2.1-7 に示すとおりである。

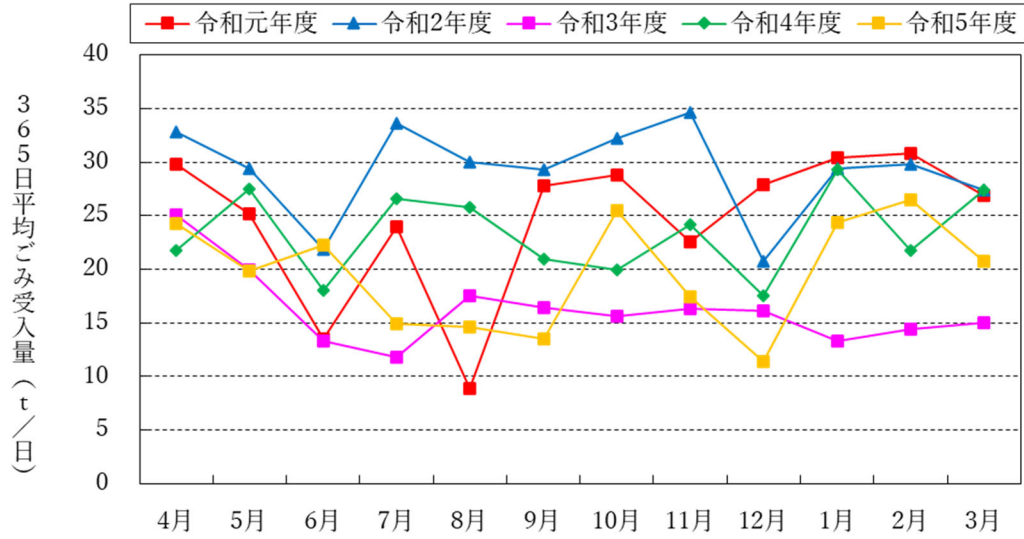


図 2.1-7 365 日平均受入ごみ量の推移

(4) 月変動係数

月変動係数の推移は図 2.1-8 に示すとおりである。

また、月変動係数は以下の式で算出した。

$$\text{月変動係数} = \frac{\text{月別 365 日平均受入ごみ量}}{\text{365 日平均受入ごみ量月平均値}}$$

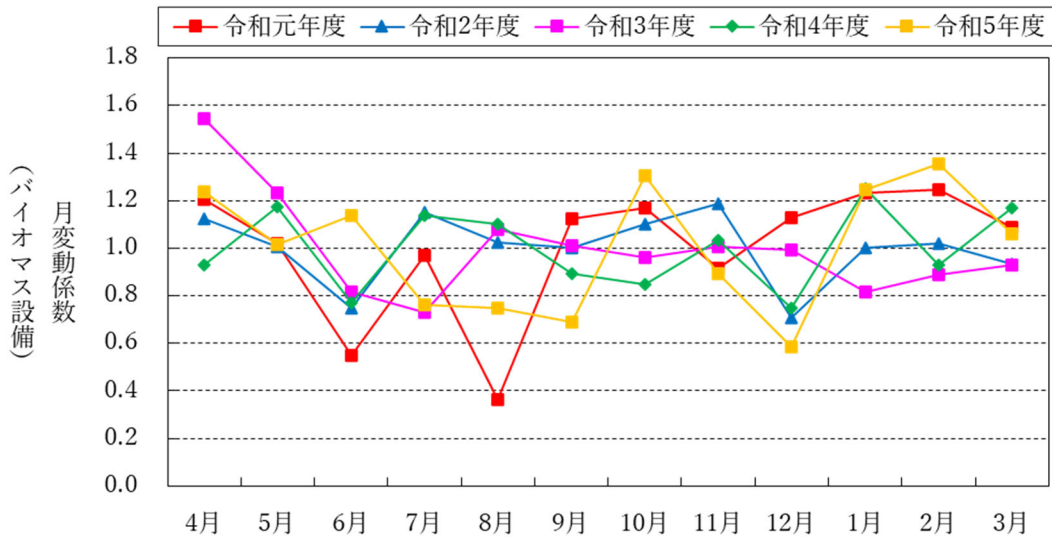


図 2.1-8 月変動係数 (バイオマス設備) の推移

(5) 時間あたり受入ごみ量

時間あたり受入ごみ量の推移は、図 2.1-9 に示すとおりである。

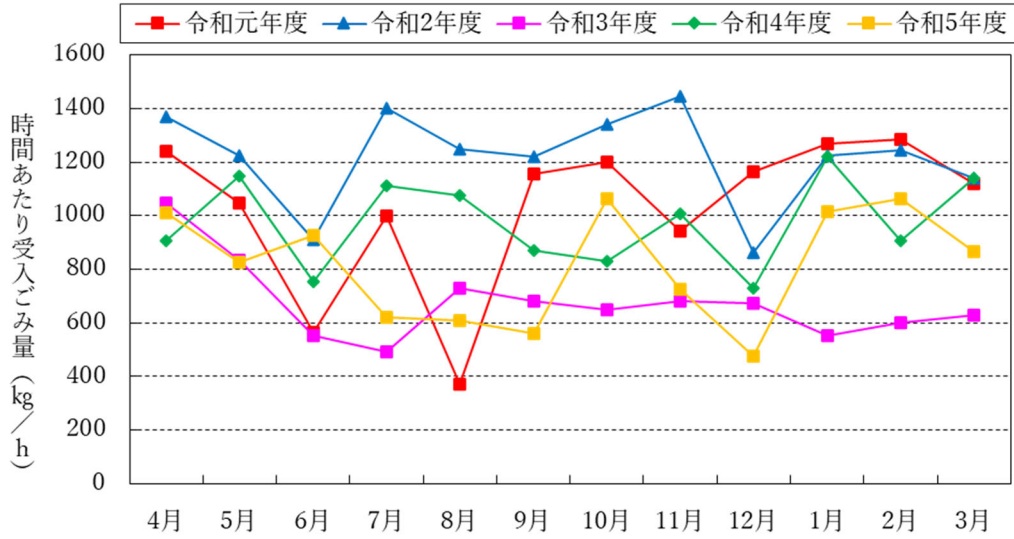


図 2.1-9 月別時間あたり受入ごみ量 (バイオマス設備) の推移

3) 熱回収設備

(1) 焼却量

年度別焼却量の推移は図 2.1-10 に、月別焼却量の推移は図 2.1-11 に示すとおりである。

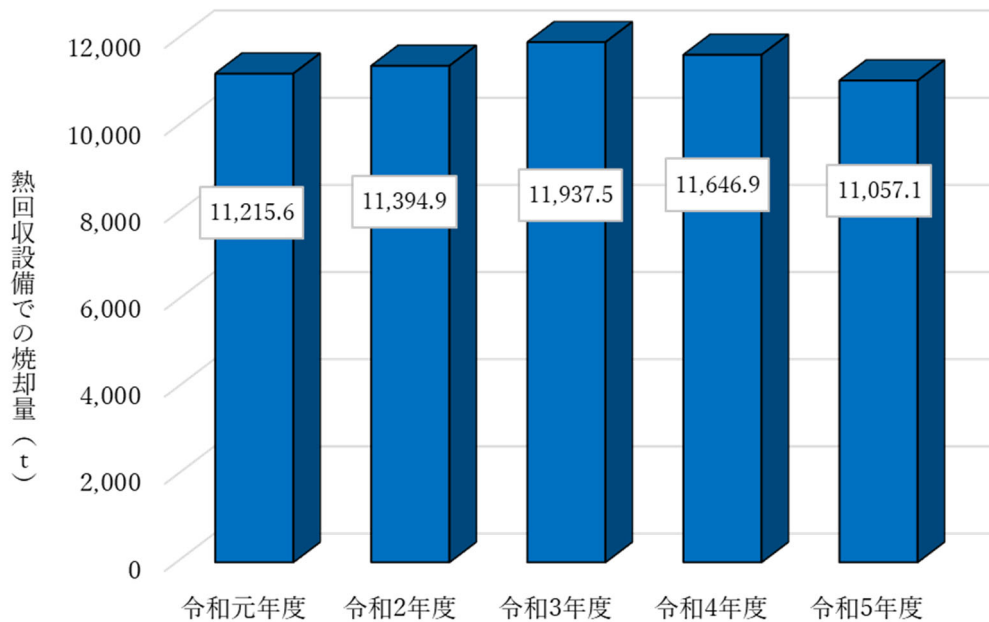


図 2.1-10 年度別熱回収設備での焼却量の推移

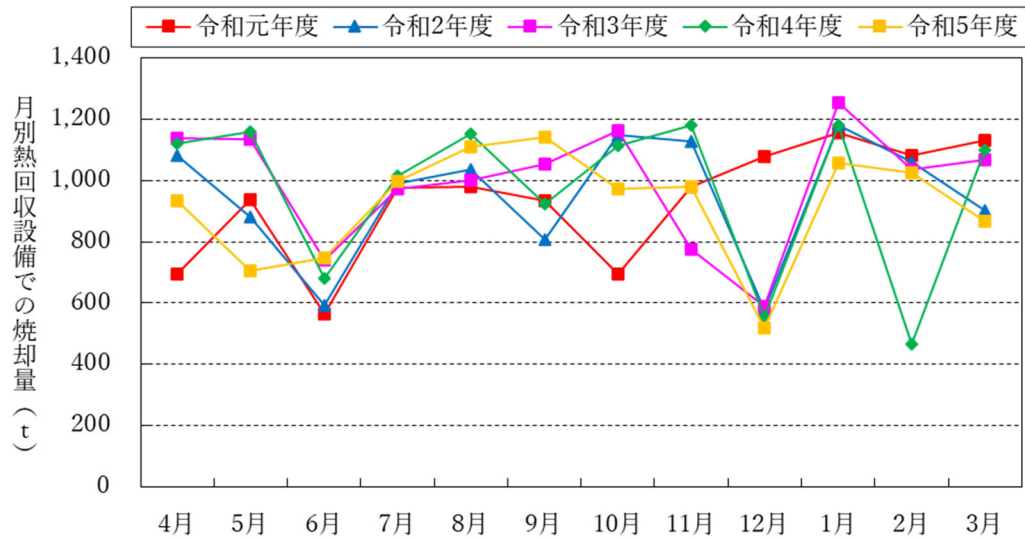


図 2.1-11 月別熱回収設備での焼却量の推移

(2) 稼働日数

年度別年間稼働日数の推移は図 2.1-12 に示すとおりである。

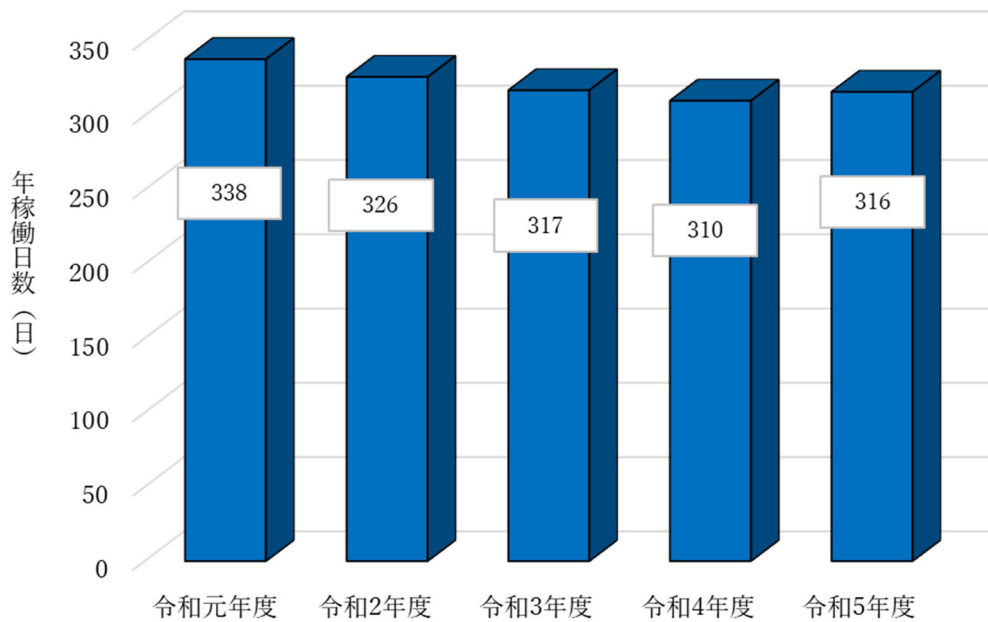


図 2.1-12 年度別年間稼働日数の推移

(3) 365日平均焼却量

365日平均焼却量の推移は図 2.1-13 に示すとおりである。

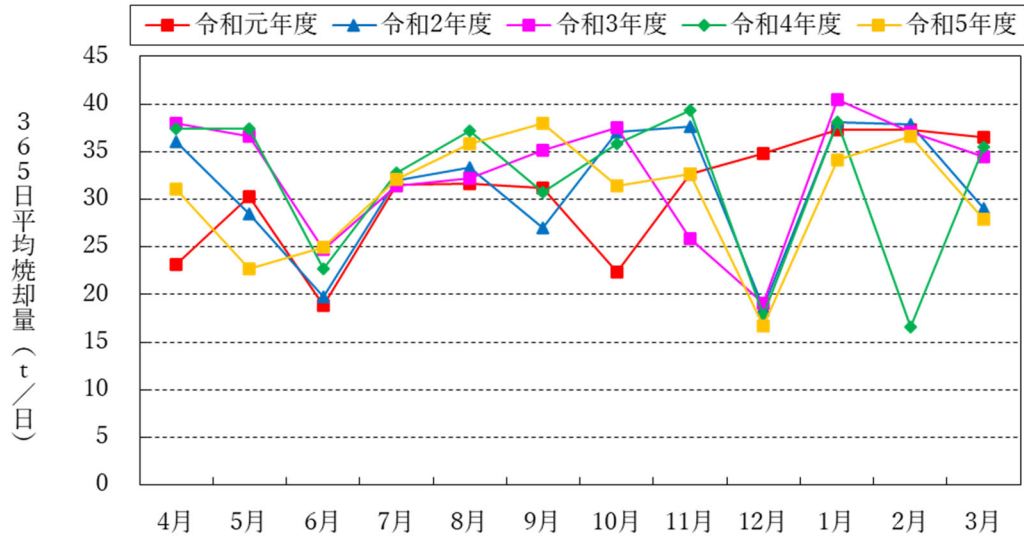


図 2.1-13 365日平均焼却量の推移

(4) 月変動係数

月変動係数の推移は図 2.1-14 に示すとおりである。

また、月変動係数は以下の式で算出した。

$$\text{月変動係数} = \frac{\text{月別 365日平均受入ごみ量}}{\text{365日平均受入ごみ量月平均値}}$$

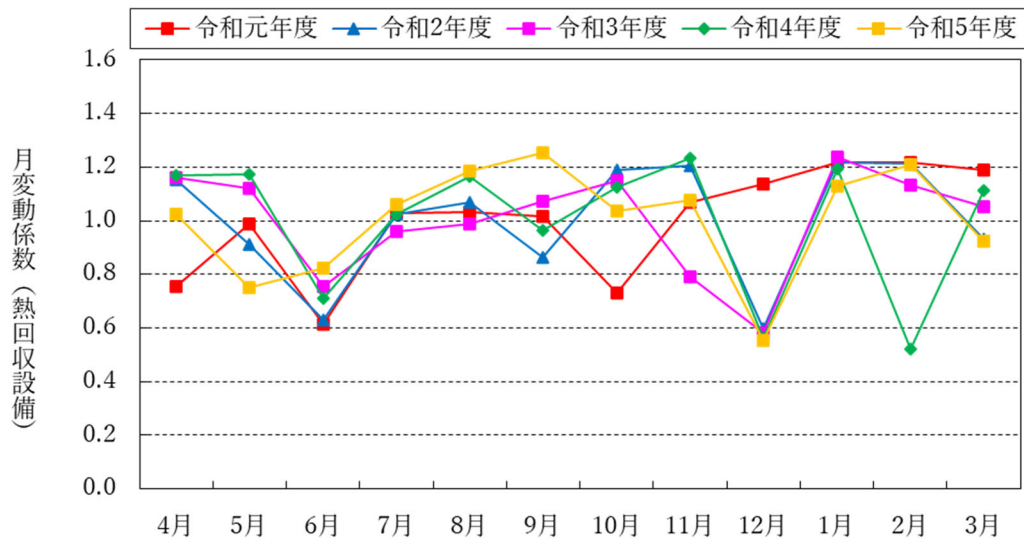


図 2.1-14 月変動係数（熱回収設備）の推移

(5) 時間あたり焼却量

時間あたり焼却量の推移は、図 2.1-15 に示すとおりである。

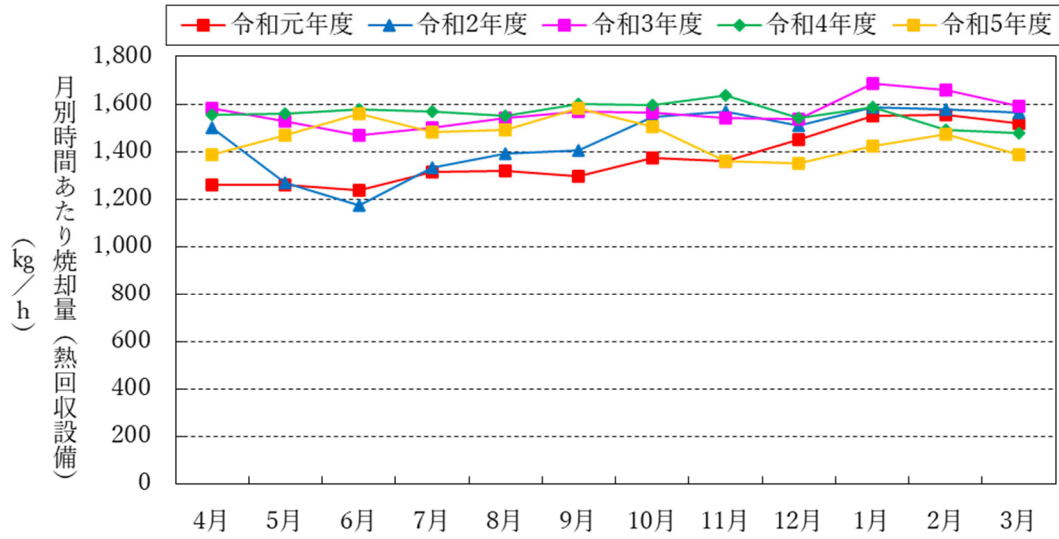


図 2.1-15 月別時間あたり焼却量 (熱回収設備) の推移

(6) 灰量 (主灰 + 飛灰)

月別灰量の推移は図 2.1-16 に、月別ごみ投入量 1t あたりの灰量の推移は図 2.1-17 に示すとおりである。

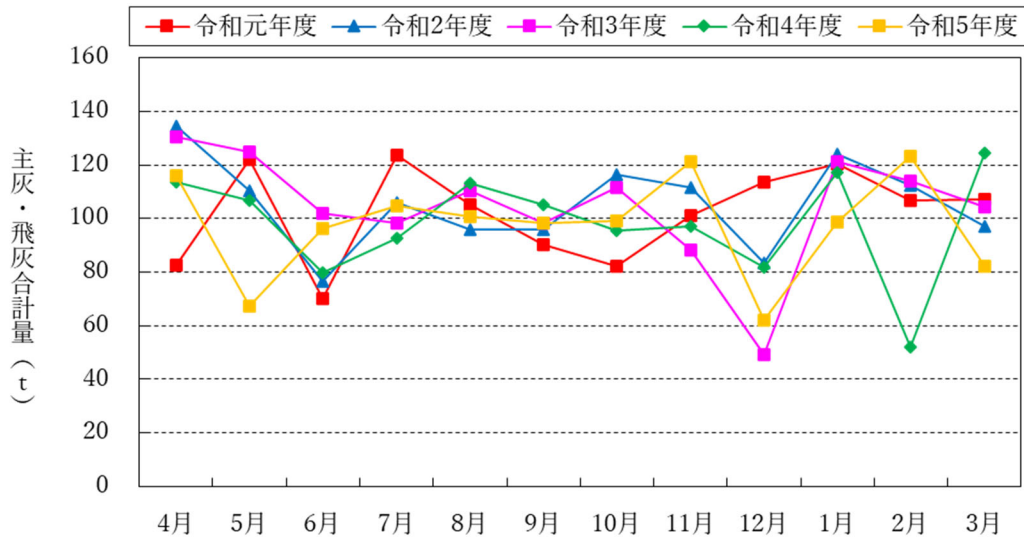


図 2.1-16 月別灰量 (熱回収設備) の推移

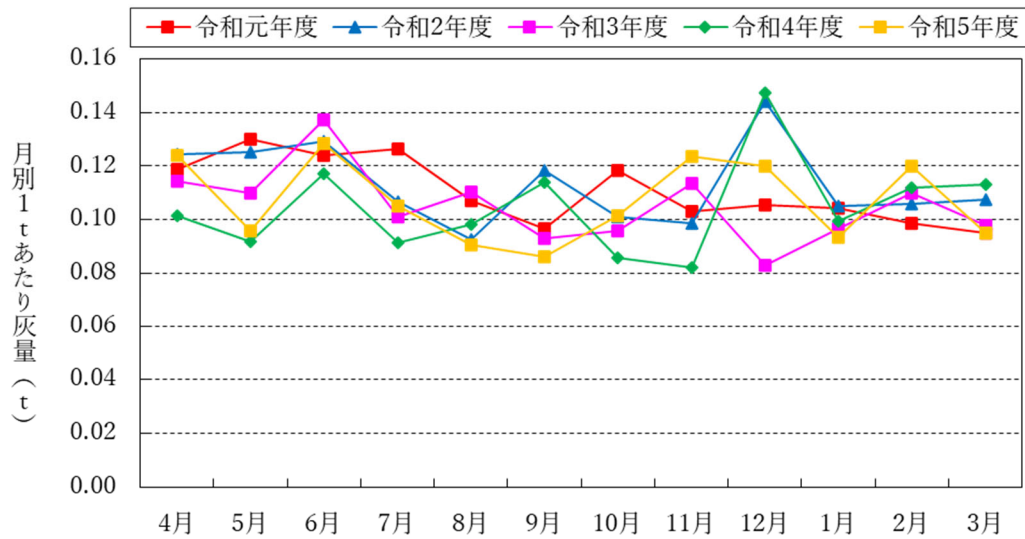


図 2.1-17 月別投入量 1t あたり灰量（熱回収設備）の推移

4) バイオマス設備における発電量

(1) バイオガス流量

月別バイオガス流量の推移は図 2.1-18 に示すとおりである。

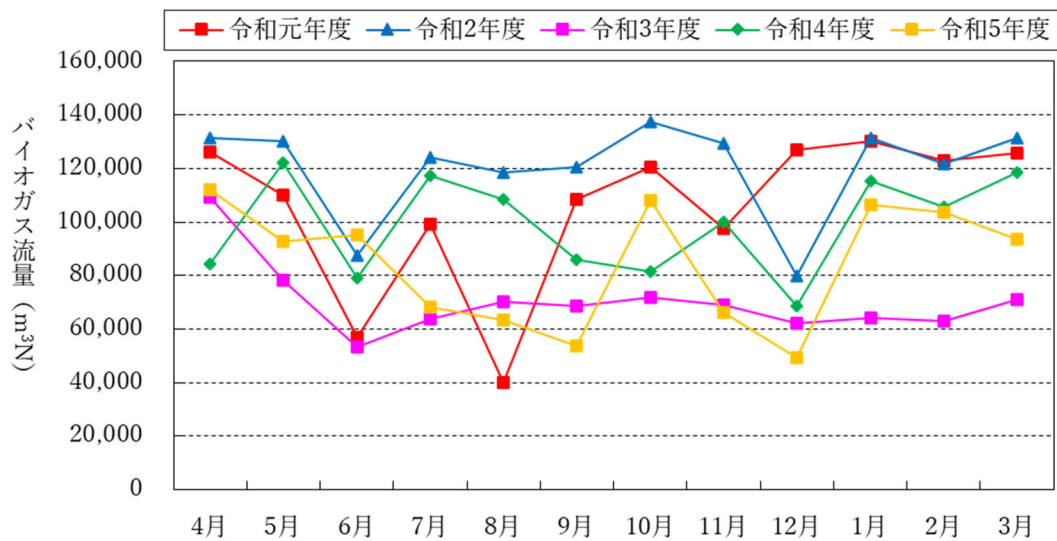


図 2.1-18 月別バイオガス流量（バイオマス設備）の推移

(2) 発電量 (No.1 ガス発電機 + No.2 ガス発電機)

総発電量の推移は図 2.1-19 に示すとおりである。

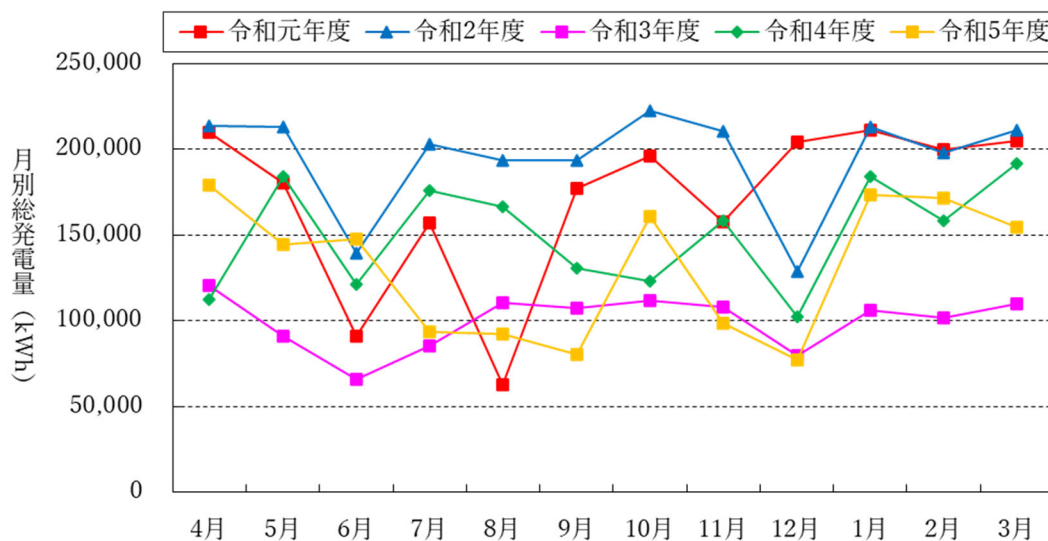


図 2.1-19 月別総発電量の推移

5) 灯油使用量

月別灯油使用量の推移は図 2.1-20 に示すとおりである。

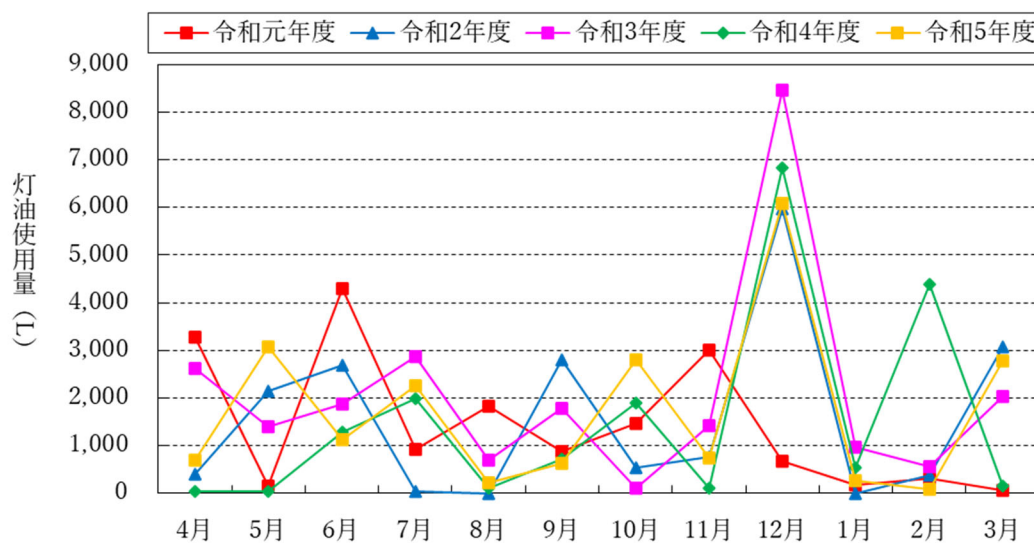


図 2.1-20 月別灯油使用量の推移

6) 電力使用量

月別総電力使用量の推移は図 2.1-21 に示すとおりである。

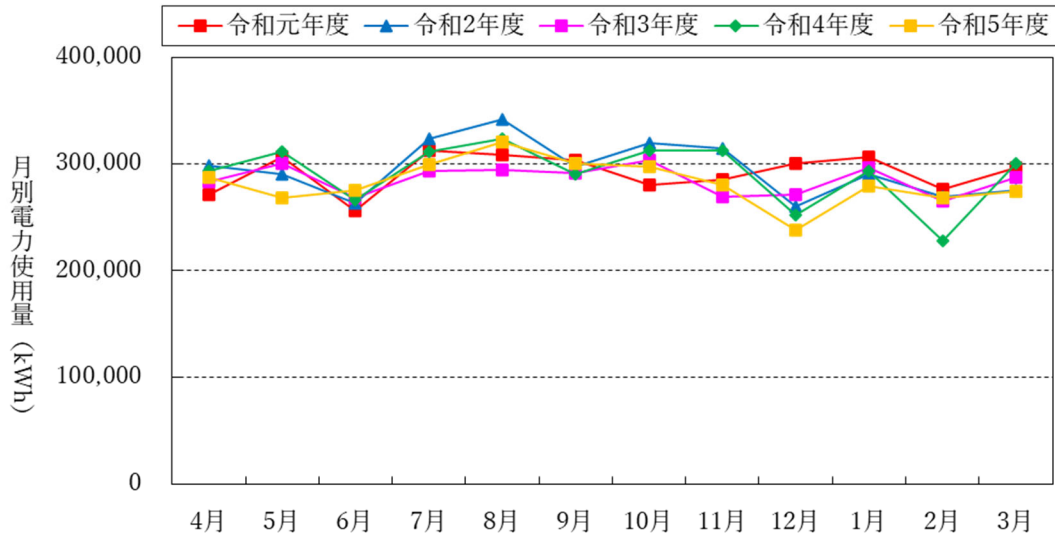


図 2.1-21 月別総電力使用量の推移

7) プラント用水使用量

月別プラント用水使用量の推移は図 2.1-22 に示すとおりである。

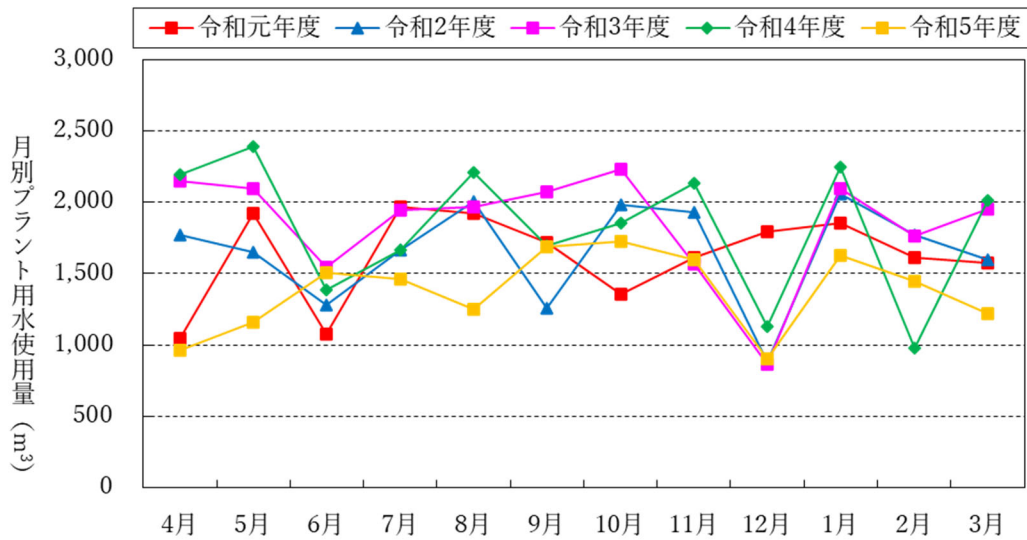


図 2.1-22 月別プラント用水使用量（井水）の推移

8) 薬品使用量

(1) 尿素水

尿素水使用量の推移は図 2.1-23 に示すとおりである。

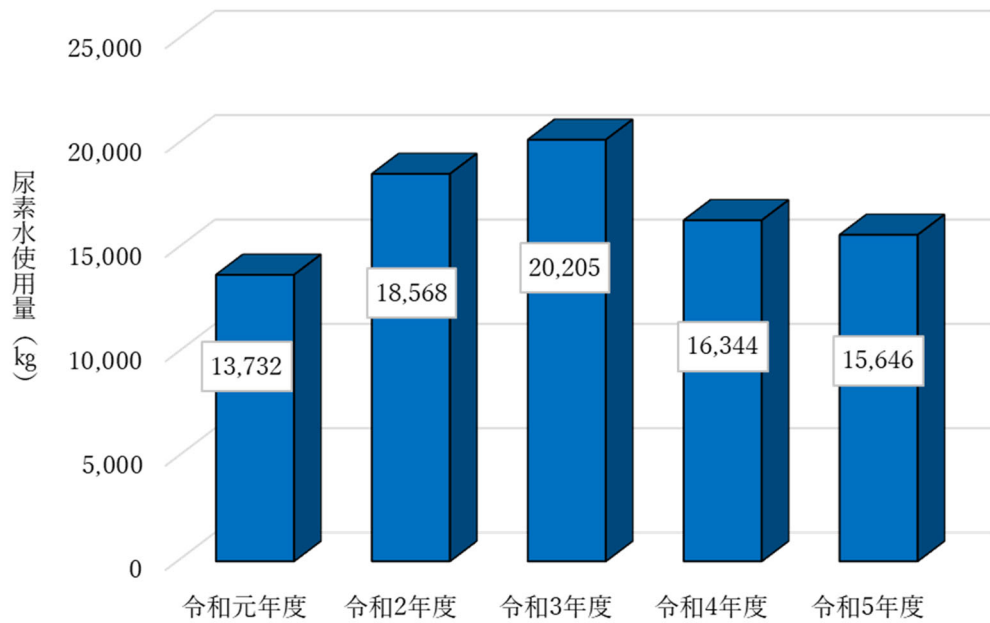


図 2.1-23 年度別尿素水使用量の推移

(2) 消石灰

消石灰使用量の推移は図 2.1-24 に示すとおりである。

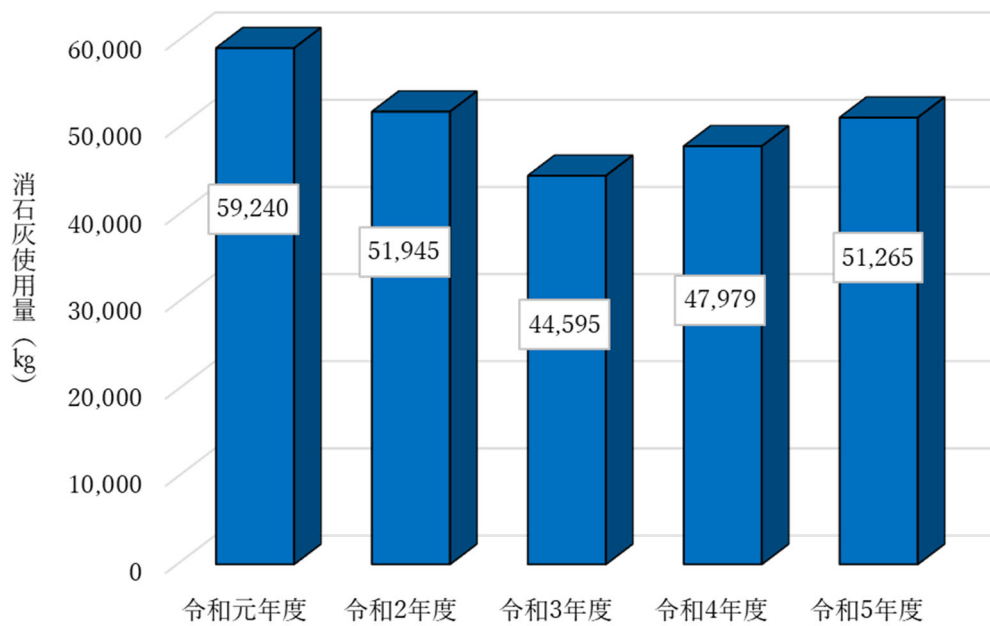


図 2.1-24 年度別消石灰使用量の推移

(3) 助剤

助剤使用量の推移は図 2.1-25 に示すとおりである。

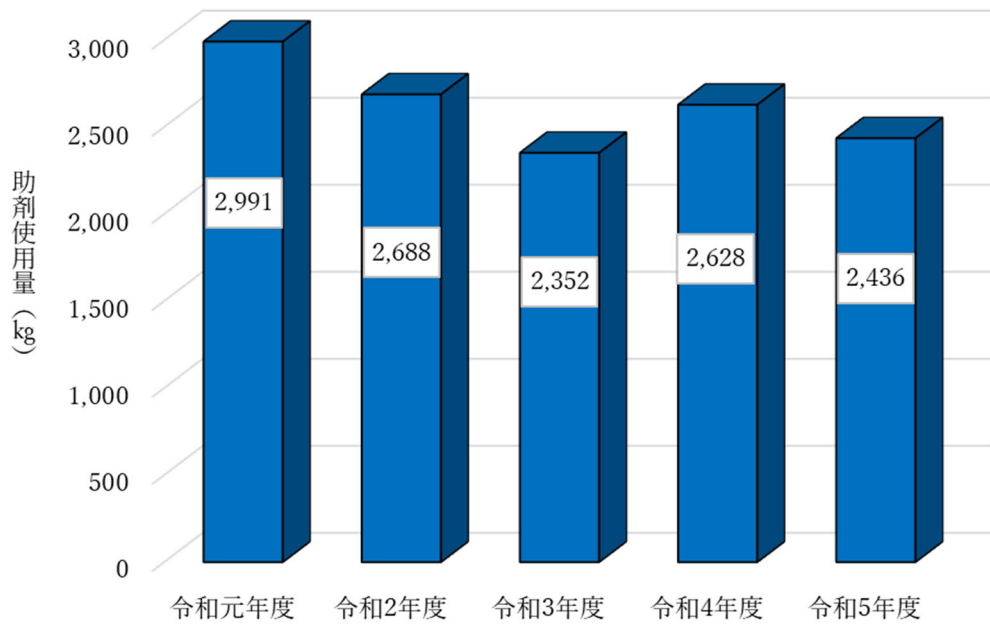


図 2.1-25 年度別助剤使用量の推移

(4) 硫酸

硫酸使用量の推移は図 2.1-26 に示すとおりである。

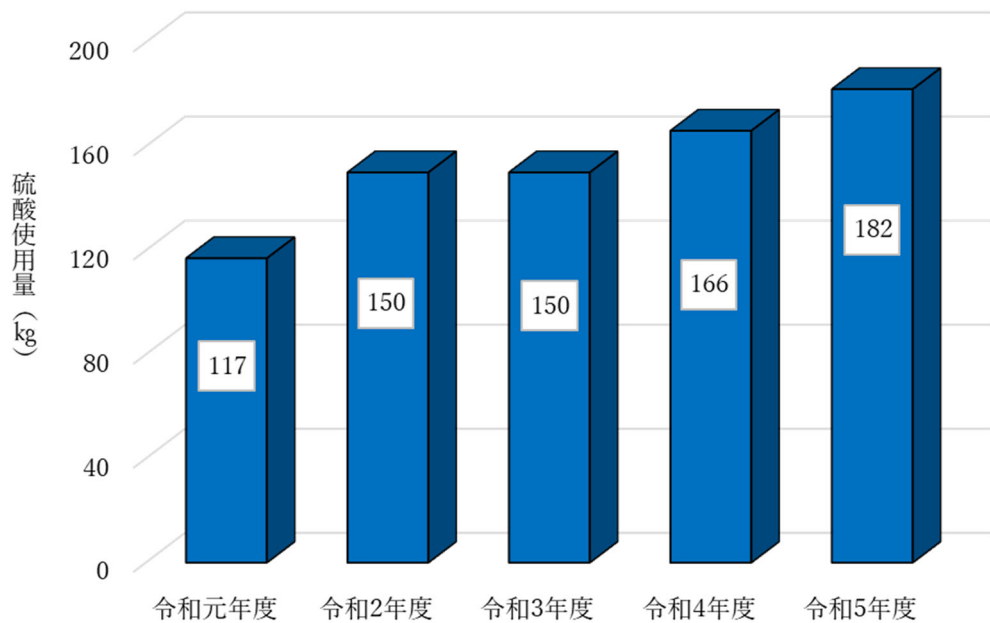


図 2.1-26 年度別硫酸使用量の推移

(5) 苛性ソーダ

苛性ソーダ使用量の推移は図 2.1-27 に示すとおりである。

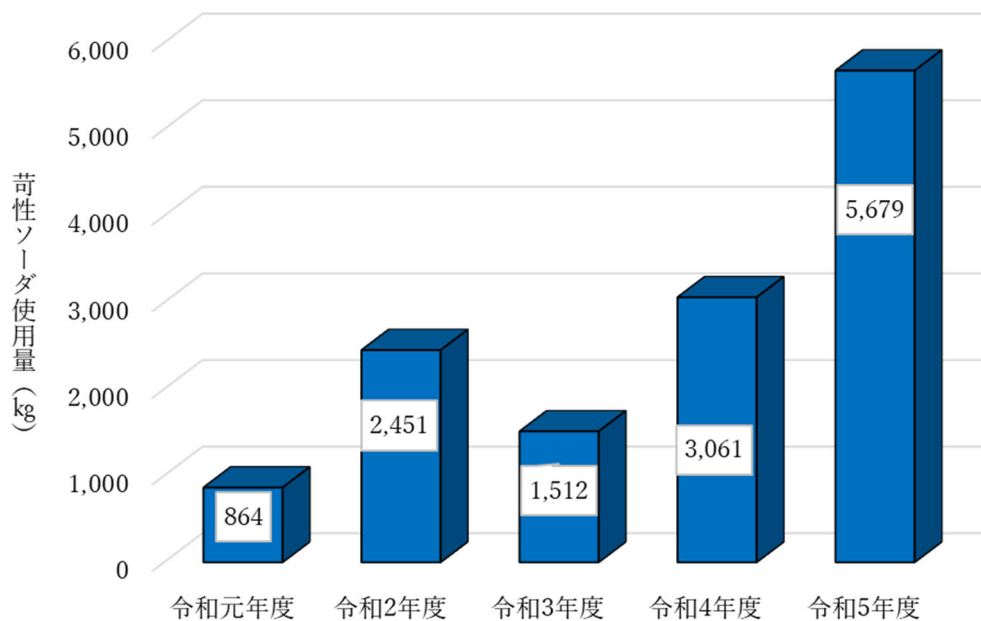


図 2.1-27 年度別苛性ソーダ使用量の推移

(6) 塩化第二鉄

塩化第二鉄使用量の推移は図 2.1-28 に示すとおりである。

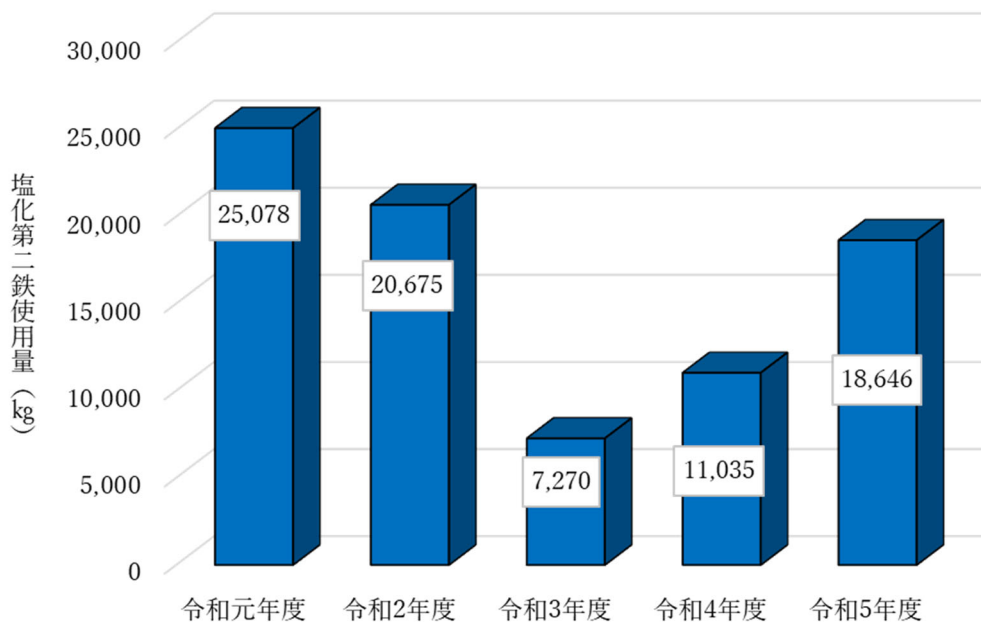


図 2.1-28 年度別塩化第二鉄使用量の推移

(7) メタノール

メタノール使用量の推移は図 2.1-29 に示すとおりである。

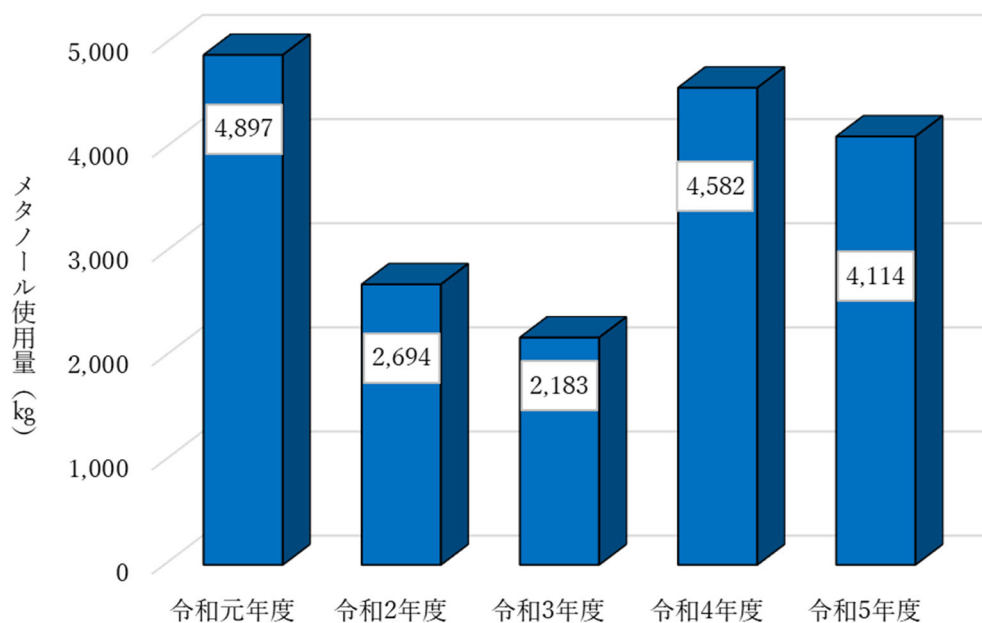


図 2.1-29 年度別メタノール使用量の推移

(8) 残渣脱水助剤

残渣脱水助剤使用量の推移は図 2.1-30 に示すとおりである。

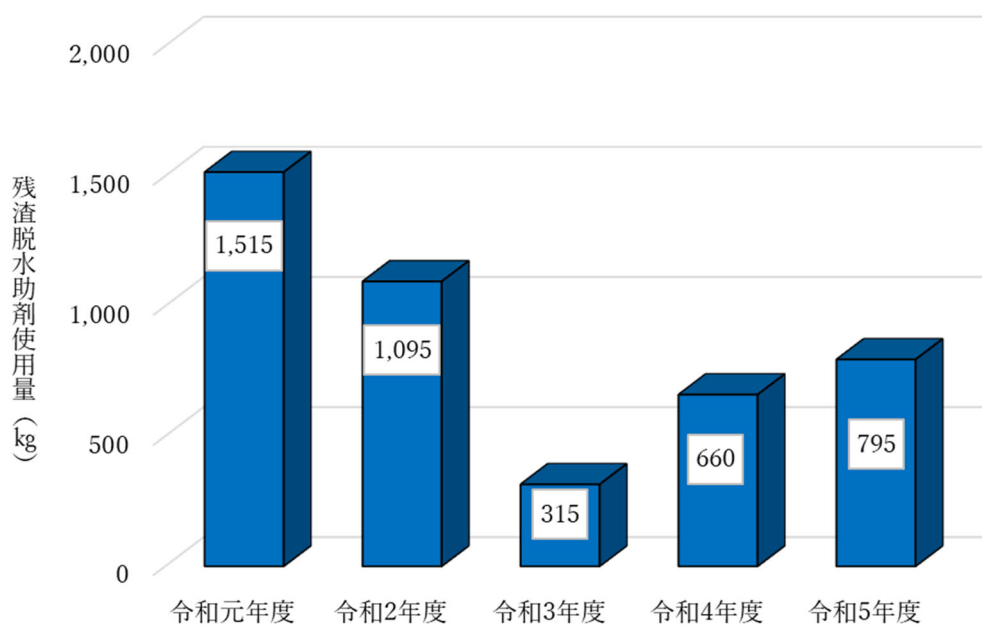


図 2.1-30 年度別残渣脱水助剤使用量の推移

(9) 汚泥脱水助剤

汚泥脱水助剤使用量の推移は図 2.1-31 に示すとおりである。

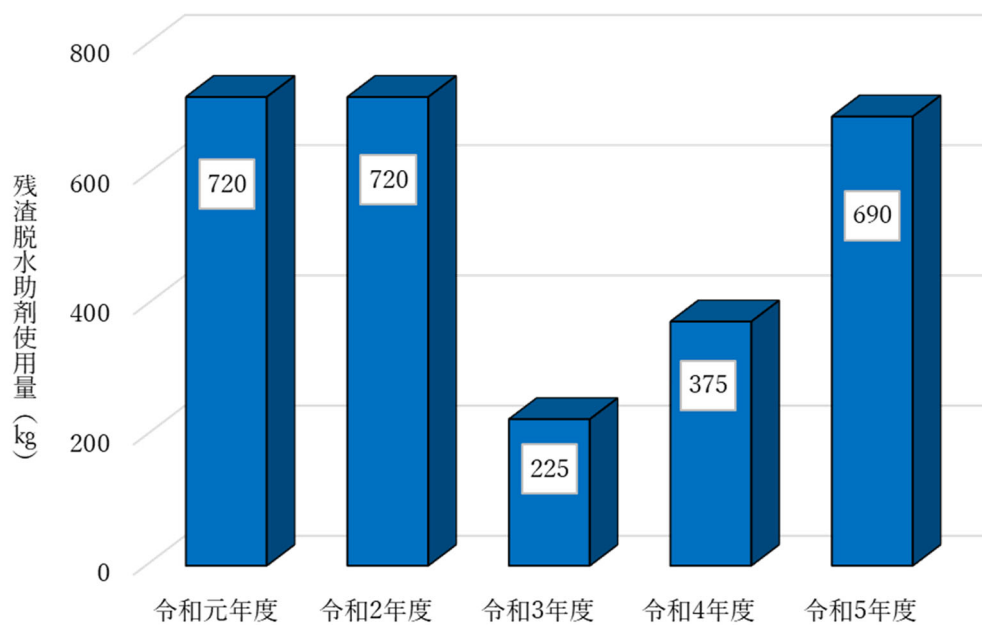


図 2.1-31 年度別汚泥脱水助剤使用量の推移

表 2.1-1 運転実績 (1/5)

	燃やすごみ 搬入量 (t)	バイオマス設備 (発酵槽: 23.4 t/日)						熱回収設備 (43 t/日)			
		受入 ごみ量 (t)	発酵槽へ の投入 (t)	365日平均 受入ごみ量 (t/日)	月変動 係数 (-)	時間あたり 受入ごみ量 (kg/h)	処理率 (%)	焼却量 (t)	稼働 日数 (日)	365日 平均投入量 (t/日)	
令和元年度 平成31年度	4月	1,131.05	893.32	598.75	29.8	1.21	1,240.72	85.3	695.74	23	23.2
	5月	1,224.06	779.94	520.35	25.2	1.02	1,048.31	71.7	937.66	31	30.2
	6月	1,017.53	406.49	251.91	13.5	0.55	564.57	35.9	565.15	19	18.8
	7月	1,211.50	744.57	493.13	24.0	0.97	1,000.77	68.0	977.79	31	31.5
	8月	1,210.90	276.69	179.06	8.9	0.36	371.90	24.7	981.89	31	31.7
	9月	1,080.16	832.65	551.45	27.8	1.12	1,156.46	78.6	934.97	30	31.2
	10月	1,122.33	893.87	572.54	28.8	1.17	1,201.44	78.9	693.44	21	22.4
	11月	1,047.25	677.93	476.15	22.6	0.91	941.57	67.8	981.31	30	32.7
	12月	1,229.99	865.31	609.67	27.9	1.13	1,163.05	84.0	1,078.46	31	34.8
	1月	1,041.22	943.64	631.39	30.4	1.23	1,268.33	87.0	1,155.64	31	37.3
	2月	889.65	893.02	616.79	30.8	1.25	1,283.07	90.9	1,082.55	29	37.3
	3月	1,119.75	834.45	626.73	26.9	1.09	1,121.57	86.4	1,131.05	31	36.5
	合計	13,325.39	9,041.88	6,127.92	--	--	--	--	11,215.65	338	--
平均	1,110.45	753.49	510.66	24.7	--	1,030.15	71.6	934.64	28	30.6	
令和2年度	4月	1,071.36	984.93	638.83	32.8	1.12	1,367.96	91.0	1,081.88	30	36.1
	5月	1,121.51	910.74	640.51	29.4	1.00	1,224.11	88.3	882.81	29	28.5
	6月	1,134.44	656.60	420.70	21.9	0.75	911.94	59.9	591.53	21	19.7
	7月	1,108.74	1,043.73	631.02	33.7	1.15	1,402.86	87.0	992.40	31	32.0
	8月	1,100.63	929.78	587.50	30.0	1.03	1,249.70	81.0	1,035.00	31	33.4
	9月	1,034.15	877.73	590.39	29.3	1.00	1,219.07	84.1	808.96	24	27.0
	10月	1,082.64	997.48	675.01	32.2	1.10	1,340.70	93.1	1,150.85	31	37.1
	11月	1,062.58	1,040.19	645.07	34.7	1.19	1,444.71	91.9	1,129.70	30	37.7
	12月	1,108.07	642.62	402.33	20.7	0.71	863.74	55.5	579.26	16	18.7
	1月	958.48	910.15	642.85	29.4	1.00	1,223.32	88.6	1,179.35	31	38.0
	2月	897.48	835.21	598.94	29.8	1.02	1,242.87	91.4	1,061.35	28	37.9
	3月	1,099.36	847.90	619.20	27.4	0.94	1,139.65	85.4	901.85	24	29.1
	合計	12,779.44	10,677.06	7,092.35	--	--	--	--	11,394.94	326	--
平均	1,064.95	889.76	591.03	29.3	--	1,219.22	83.1	949.58	27	31.3	
令和3年度	4月	1,076.01	753.37	487.37	25.1	1.55	1,046.35	69.4	1,139.41	30	38.0
	5月	1,101.28	619.84	352.25	20.0	1.23	833.12	48.6	1,135.76	31	36.6
	6月	1,066.16	398.30	233.58	13.3	0.82	553.19	33.3	741.45	21	24.7
	7月	1,095.07	367.03	300.81	11.8	0.73	493.32	41.5	973.90	27	31.4
	8月	1,164.58	542.59	336.04	17.5	1.08	729.29	46.3	1,000.28	27	32.3
	9月	1,010.05	491.87	326.44	16.4	1.01	683.15	46.5	1,054.63	28	35.2
	10月	1,021.47	483.09	335.42	15.6	0.96	649.31	46.2	1,163.36	31	37.5
	11月	1,093.35	489.45	329.94	16.3	1.00	679.79	47.0	776.52	21	25.9
	12月	1,053.35	500.42	299.00	16.1	0.99	672.61	41.2	590.84	16	19.1
	1月	973.96	411.41	325.70	13.3	0.82	552.97	44.9	1,255.48	31	40.5
	2月	837.39	403.41	309.70	14.4	0.89	600.31	47.3	1,036.61	26	37.0
	3月	1,076.29	467.05	331.40	15.1	0.93	627.76	45.7	1,069.26	28	34.5
	合計	12,568.96	5,927.83	3,967.65	--	--	--	--	11,937.50	317	--
平均	1,047.41	493.99	330.64	16.2	--	676.76	46.5	994.79	26	32.7	
令和4年度	4月	1,024.75	652.03	398.34	25.1	0.93	905.60	56.7	1,121.13	30	37.4
	5月	1,186.74	853.51	590.12	20.0	1.18	1,147.19	81.4	1,159.33	31	37.4
	6月	1,022.40	541.94	369.25	13.3	0.77	752.69	52.6	681.80	18	22.7
	7月	1,042.71	825.63	569.48	11.8	1.14	1,109.72	78.5	1,015.43	27	32.8
	8月	1,180.29	799.83	524.85	17.5	1.10	1,075.04	72.4	1,152.96	31	37.2
	9月	1,043.87	627.09	401.69	16.4	0.89	870.96	57.2	922.81	24	30.8
	10月	1,042.98	616.80	394.53	15.6	0.85	829.03	54.4	1,112.51	29	35.9
	11月	1,042.30	725.56	501.16	16.3	1.03	1,007.72	71.4	1,179.76	30	39.3
	12月	1,118.30	542.58	347.01	16.1	0.75	729.27	47.8	554.46	15	17.9
	1月	986.36	909.09	570.19	13.3	1.25	1,221.90	78.6	1,181.71	31	38.1
	2月	867.33	608.24	494.71	14.4	0.93	905.12	75.5	465.62	13	16.6
	3月	1,082.24	849.02	546.99	15.1	1.17	1,141.16	75.4	1,099.41	31	35.5
	合計	12,640.27	8,551.32	5,708.32	--	--	--	--	11,646.93	310	--
平均	1,053.36	712.61	475.69	16.2	--	974.62	66.8	970.58	26	31.8	
令和5年度	4月	974.05	726.66	511.13	24.2	1.24	1,009.25	72.8	932.70	28	31.1
	5月	1,125.06	614.88	433.47	19.8	1.02	826.45	59.8	704.31	20	22.7
	6月	1,048.01	667.31	423.78	22.2	1.14	926.82	60.4	748.27	20	24.9
	7月	1,032.93	461.36	326.72	14.9	0.76	620.11	45.0	996.41	28	32.1
	8月	1,080.26	453.23	285.84	14.6	0.75	609.18	39.4	1,111.60	31	35.9
	9月	972.08	404.00	252.41	13.5	0.69	561.11	36.0	1,140.44	30	38.0
	10月	1,077.73	790.55	535.98	25.5	1.31	1,062.57	73.9	974.59	27	31.4
	11月	978.05	523.55	313.36	17.5	0.90	727.15	44.6	979.37	30	32.6
	12月	1,100.93	354.65	243.30	11.4	0.59	476.68	33.5	519.44	16	16.8
	1月	1,042.35	755.72	522.44	24.4	1.25	1,015.75	72.0	1,058.68	31	34.2
	2月	898.93	740.76	501.89	25.5	1.31	1,064.31	74.0	1,024.96	29	35.3
	3月	931.26	643.12	461.96	20.7	1.06	864.41	63.7	866.35	26	27.9
	合計	12,261.64	7,135.79	4,812.28	--	--	--	--	11,057.12	316	--
平均	1,021.80	594.65	401.02	19.5	--	813.65	56.3	921.43	26	30.3	

表 2.1-1 運転実績 (2/5)

		熱回収設備 (43 t/日)						バイオマス設備		
		月変動 係数 (-)	時間あたり 焼却量 (kg/h)	処理率 (%)	灰量			バイオガス 流量 (m3N)	発電量	
					主灰 (t)	飛灰 (t)	投入量 1 tあたり (t)		No.1 (kWh)	No.2 (kWh)
令和元年度 平成31年度	4月	0.76	1,260.40	53.9	67.84	14.74	0.12	126,200	104,702	104,959
	5月	0.99	1,260.30	70.3	97.12	24.86	0.13	109,881	92,577	87,362
	6月	0.61	1,239.36	43.8	55.12	15.04	0.12	57,094	42,078	48,970
	7月	1.03	1,314.23	73.4	103.16	20.40	0.13	99,038	72,858	84,338
	8月	1.03	1,319.74	73.7	82.32	22.98	0.11	39,935	34,536	27,995
	9月	1.02	1,298.57	72.5	73.64	16.74	0.10	108,566	90,234	87,154
	10月	0.73	1,375.87	52.0	60.64	21.56	0.12	120,435	96,101	99,663
	11月	1.07	1,362.93	76.1	81.28	19.76	0.10	97,541	75,677	82,029
	12月	1.14	1,449.54	80.9	86.64	27.10	0.11	126,857	104,555	99,522
	1月	1.22	1,553.28	86.7	96.60	23.88	0.10	130,078	106,878	104,431
	2月	1.22	1,555.39	86.8	82.86	23.70	0.10	122,822	99,884	99,539
	3月	1.19	1,520.23	84.8	82.82	24.52	0.09	125,609	103,787	100,894
	合計	--	--	--	970.04	255.28	--	1,264,056	1,023,867	1,026,856
平均	--	1,375.82	71.2	80.84	21.27	0.11	105,338.0	85,322.3	85,571.3	
令和2年度	4月	1.16	1,502.61	83.9	110.52	24.02	0.12	131,523	107,020	106,778
	5月	0.91	1,268.41	66.2	89.78	20.62	0.13	130,338	106,390	106,662
	6月	0.63	1,173.67	45.9	60.16	16.38	0.13	87,631	59,316	80,275
	7月	1.03	1,333.87	74.4	90.04	15.94	0.11	124,090	102,073	100,748
	8月	1.07	1,391.13	77.6	82.80	13.06	0.09	118,650	95,564	97,710
	9月	0.86	1,404.44	62.7	75.78	20.12	0.12	120,480	94,651	98,816
	10月	1.19	1,546.84	86.3	89.34	26.90	0.10	137,245	111,774	110,612
	11月	1.21	1,569.03	87.6	89.20	22.38	0.10	129,467	105,560	105,108
	12月	0.60	1,508.49	43.5	68.26	15.28	0.14	80,020	67,661	61,148
	1月	1.22	1,585.15	88.5	96.34	27.76	0.11	131,428	106,467	106,238
	2月	1.21	1,579.39	88.2	89.36	23.00	0.11	121,548	99,142	98,691
	3月	0.93	1,565.71	67.7	68.70	28.28	0.11	131,524	104,217	106,823
	合計	--	--	--	1,010.28	253.74	--	1,443,944	1,159,835	1,179,609
平均	--	1,452.39	72.7	84.19	21.15	0.11	120,328.7	96,652.9	98,300.8	
令和3年度	4月	1.16	1,582.51	88.3	102.48	27.84	0.11	109,187	59,925	60,814
	5月	1.12	1,526.56	85.2	103.06	21.68	0.11	78,097	91,233	0
	6月	0.76	1,471.13	57.5	82.76	19.10	0.14	53,493	66,055	0
	7月	0.96	1,502.93	73.1	82.96	15.28	0.10	63,945	85,006	0
	8月	0.99	1,543.64	75.0	89.92	20.36	0.11	70,169	110,375	0
	9月	1.07	1,569.39	81.8	76.32	21.88	0.09	68,578	107,037	0
	10月	1.15	1,563.66	87.3	89.64	21.82	0.10	71,664	111,428	0
	11月	0.79	1,540.71	60.2	69.04	19.10	0.11	68,855	107,830	0
	12月	0.58	1,538.65	44.3	40.38	8.68	0.08	62,306	79,602	0
	1月	1.24	1,687.47	94.2	96.84	24.60	0.10	64,178	106,076	0
	2月	1.13	1,661.23	86.1	83.22	30.80	0.11	62,981	101,345	0
	3月	1.05	1,591.16	80.2	83.50	20.94	0.10	71,104	109,997	0
	合計	--	--	--	1,000.12	252.08	--	844,557	1,135,909	60,814
平均	--	1,564.92	76.1	83.34	21.01	0.11	70,379.8	94,659.1	5,067.8	
令和4年度	4月	1.17	1,557.13	86.9	91.16	22.60	0.10	84,492	108,782	3,372
	5月	1.17	1,558.24	87.0	83.74	22.90	0.09	122,279	84,519	99,660
	6月	0.71	1,578.24	52.9	61.06	18.86	0.12	79,203	51,404	69,663
	7月	1.03	1,567.02	76.2	68.58	24.10	0.09	117,396	89,787	85,787
	8月	1.17	1,549.68	86.5	88.52	24.60	0.10	108,368	93,367	73,220
	9月	0.96	1,602.10	71.5	75.84	29.28	0.11	85,895	107,016	23,614
	10月	1.12	1,598.43	83.5	71.78	23.56	0.09	81,302	85,738	37,165
	11月	1.23	1,638.56	91.5	75.76	21.16	0.08	100,168	64,069	94,260
	12月	0.56	1,540.17	41.6	64.58	17.10	0.15	68,462	50,935	51,313
	1月	1.19	1,588.32	88.7	91.52	25.78	0.10	115,166	86,936	97,116
	2月	0.52	1,492.37	38.7	38.24	13.86	0.11	105,838	80,564	77,769
	3月	1.11	1,477.70	82.5	99.00	25.54	0.11	118,329	97,245	94,170
	合計	--	--	--	909.78	269.34	--	1,186,898	1,000,362	807,109
平均	--	1,562.33	73.9	75.82	22.45	0.10	98,908.2	83,363.5	67,259.1	
令和5年度	4月	1.03	1,387.95	72.3	91.42	24.40	0.12	111,916	99,977	78,728
	5月	0.75	1,467.31	52.8	53.00	14.52	0.10	92,750	79,678	64,601
	6月	0.83	1,558.90	58.0	76.04	20.10	0.13	95,247	71,636	76,156
	7月	1.06	1,482.75	74.7	82.92	21.70	0.10	68,235	20,971	72,487
	8月	1.19	1,494.09	83.4	80.52	20.12	0.09	63,237	91,931	0
	9月	1.26	1,583.94	88.4	76.20	22.16	0.09	53,614	80,490	0
	10月	1.04	1,504.00	73.1	76.32	22.62	0.10	107,946	101,324	59,651
	11月	1.08	1,360.24	75.9	98.22	22.86	0.12	66,262	79,632	19,066
	12月	0.55	1,352.71	39.0	52.96	9.28	0.12	49,507	48,691	28,611
	1月	1.13	1,422.96	79.4	76.82	21.88	0.09	106,464	82,905	90,707
	2月	1.17	1,472.64	82.2	98.80	24.30	0.12	103,748	72,738	98,601
	3月	0.93	1,388.38	65.0	64.62	17.70	0.10	93,382	63,967	90,742
	合計	--	--	--	927.84	241.64	--	1,012,308	893,940	679,350
平均	--	1,456.32	70.4	77.32	20.14	0.11	84,359.0	74,495.0	56,612.5	

表 2.1-1 運転実績 (3/5)

		電力使用量			熱回収設備	
		灯油 使用量 (L)	高効率 (kWh)	リサイクル (kWh)	バイオマス (kWh)	用水 使用量 (m3)
令和元年度 平成31年度	4月	3,272	271,400	19,700	30	1,045
	5月	153	306,580	23,270	410	1,919
	6月	4,288	256,640	20,090	4,160	1,078
	7月	917	312,940	21,240	50	1,967
	8月	1,833	308,310	21,950	10,920	1,919
	9月	876	303,340	20,710	10	1,718
	10月	1,458	280,420	18,490	340	1,357
	11月	3,017	285,860	20,230	1,830	1,610
	12月	670	300,230	22,630	20	1,797
	1月	175	306,250	20,540	0	1,854
	2月	323	276,840	19,720	110	1,615
	3月	72	296,990	22,080	180	1,572
	合計	17,054	3,505,800	250,650	18,060	19,451
平均	1,421.2	292,150.0	20,887.5	1,505.0	1,620.9	
令和2年度	4月	413	298,540	22,110	0	1,768
	5月	2,145	290,120	21,770	20	1,653
	6月	2,689	263,450	23,730	570	1,282
	7月	40	323,330	22,860	260	1,667
	8月	0	341,660	24,540	80	2,009
	9月	2,793	297,410	21,500	340	1,259
	10月	543	319,500	20,690	0	1,986
	11月	760	314,520	21,320	0	1,931
	12月	5,970	259,940	24,860	6,110	882
	1月	0	290,530	22,000	0	2,060
	2月	389	269,360	23,460	0	1,770
	3月	3,071	275,390	26,750	230	1,595
	合計	18,813	3,543,750	275,590	7,610	19,862
平均	1,567.8	295,312.5	22,965.8	634.2	1,655.2	
令和3年度	4月	2,623	283,980	22,620	7,110	2,149
	5月	1,392	300,310	23,690	3,400	2,097
	6月	1,866	268,830	25,630	5,270	1,543
	7月	2,859	293,490	25,220	4,050	1,947
	8月	705	294,140	24,570	390	1,969
	9月	1,773	291,170	24,010	370	2,072
	10月	116	303,510	25,510	330	2,232
	11月	1,429	269,110	23,420	380	1,567
	12月	8,461	271,310	27,850	4,730	869
	1月	964	296,860	24,680	980	2,098
	2月	557	265,550	24,740	200	1,761
	3月	2,025	287,380	21,720	310	1,956
	合計	24,770	3,425,640	293,660	27,520	22,260
平均	2,064.2	285,470.0	24,471.7	2,293.3	1,855.0	
令和4年度	4月	39	293,900	23,380	170	2,192
	5月	39	312,120	24,170	10	2,391
	6月	1,275	266,220	25,190	4,140	1,390
	7月	1,989	311,700	23,530	250	1,664
	8月	116	324,010	26,230	920	2,206
	9月	718	290,160	21,980	60	1,696
	10月	1,889	312,760	25,690	1,160	1,854
	11月	111	312,330	24,150	500	2,131
	12月	6,826	252,450	25,320	7,410	1,129
	1月	537	293,950	27,190	1,340	2,250
	2月	4,378	228,550	23,480	1,110	980
	3月	156	300,970	23,440	320	2,016
	合計	18,073	3,499,120	293,750	17,390	21,899
平均	1,506.1	291,593.3	24,479.2	1,449.2	1,824.9	
令和5年度	4月	700	287,220	22,360	0	965
	5月	3,079	268,590	21,600	60	1,164
	6月	1,117	275,360	22,670	850	1,507
	7月	2,249	299,600	23,070	2,950	1,463
	8月	224	320,240	24,920	3,050	1,254
	9月	631	300,480	20,540	3,980	1,688
	10月	2,812	297,230	23,430	50	1,726
	11月	749	280,410	21,330	2,440	1,601
	12月	6,084	238,500	23,130	5,960	903
	1月	260	279,020	22,260	950	1,629
	2月	79	268,450	23,890	210	1,447
	3月	2,769	274,330	24,060	560	1,221
	合計	20,753	3,389,430	273,260	21,060	16,568
平均	1,729.4	282,452.5	22,771.7	1,755.0	1,380.7	

表 2.1-1 運転実績 (4/5)

		薬品使用量								
		尿素水 (kg)	消石灰 (kg)	助剤 (kg)	硫酸 (kg)	苛性ソーダ (kg)	塩化 第二鉄 (kg)	メタノール (kg)	残渣 脱水助剤 (kg)	汚泥 脱水助剤 (kg)
令和元年度 平成31年度	4月	777.0	3,776	190	17.0	0.0	3,522.0	419.0	150	90
	5月	1,021.0	6,037	265	0.0	0.0	1,619.0	892.0	135	45
	6月	977.0	3,543	164	67.0	114.0	1,974.0	437.0	105	45
	7月	1,332.0	5,688	278	0.0	178.0	1,960.0	956.0	90	60
	8月	610.0	5,264	283	0.0	89.0	2,016.0	482.0	45	75
	9月	744.0	5,614	272	0.0	165.0	1,846.0	391.0	45	60
	10月	511.0	4,156	205	33.0	13.0	1,477.0	400.0	75	60
	11月	1,499.0	5,752	260	0.0	305.0	1,633.0	328.0	120	60
	12月	2,109.0	5,193	271	0.0	0.0	1,619.0	246.0	150	45
	1月	1,388.0	5,279	279	0.0	0.0	2,726.0	200.0	210	45
	2月	1,421.0	4,393	256	0.0	0.0	2,329.0	64.0	180	60
	3月	1,343.0	4,545	268	0.0	0.0	2,357.0	82.0	210	75
	合計	13,732.0	59,240	2,991	117.0	864.0	25,078.0	4,897.0	1,515	720
平均	1,144.3	4,936.7	249.3	9.8	72.0	2,089.8	408.1	126.3	60.0	
令和2年度	4月	1,266.0	4,618	270	17.0	89.0	1,647.0	0.0	150	60
	5月	950.0	4,497	267	0.0	13.0	1,392.0	118.0	105	75
	6月	750.0	3,290	181	50.0	102.0	1,974.0	118.0	120	75
	7月	1,854.0	5,071	255	0.0	0.0	1,491.0	82.0	90	45
	8月	1,920.0	4,945	267	0.0	660.0	1,832.0	410.0	90	30
	9月	1,682.0	4,335	205	33.0	241.0	1,661.0	237.0	105	45
	10月	1,360.0	5,292	269	0.0	597.0	1,335.0	255.0	75	15
	11月	2,198.0	5,470	265	0.0	165.0	2,130.0	455.0	150	60
	12月	1,359.0	2,349	108	50.0	165.0	1,562.0	264.0	105	30
	1月	1,366.0	4,568	186	0.0	114.0	2,073.0	309.0	0	90
	2月	1,410.0	4,028	224	0.0	114.0	2,144.0	191.0	0	135
	3月	2,453.0	3,482	191	0.0	191.0	1,434.0	255.0	105	60
	合計	18,568.0	51,945	2,688	150.0	2,451.0	20,675.0	2,694.0	1,095	720
平均	1,547.3	4,328.8	224.0	12.5	204.3	1,722.9	224.5	91.3	60.0	
令和3年度	4月	1,920.0	4,615	236	0.0	127.0	795.0	118.0	60	45
	5月	2,142.0	4,718	240	0.0	140.0	596.0	27.0	45	15
	6月	1,360.0	3,218	162	33.0	152.0	682.0	27.0	30	15
	7月	2,653.0	3,827	209	17.0	165.0	611.0	27.0	30	0
	8月	1,998.0	3,680	219	0.0	140.0	795.0	191.0	15	30
	9月	1,415.0	3,940	224	17.0	178.0	511.0	146.0	30	0
	10月	1,776.0	4,425	249	0.0	178.0	582.0	18.0	15	15
	11月	1,605.0	2,942	167	33.0	102.0	369.0	9.0	15	0
	12月	533.0	1,937	135	50.0	127.0	710.0	64.0	15	30
	1月	1,489.0	3,856	277	0.0	127.0	611.0	9.0	30	15
	2月	1,444.0	3,535	234	0.0	51.0	440.0	273.0	15	30
	3月	1,870.0	3,902	240	0.0	25.0	568.0	1,274.0	15	30
	合計	20,205.0	44,595	2,592	150.0	1,512.0	7,270.0	2,183.0	315	225
平均	1,683.8	3,716.3	216.0	12.5	126.0	605.8	181.9	26.3	18.8	
令和4年度	4月	2,775.0	4,489	257	0.0	64.0	483.0	501.0	30	15
	5月	1,626.0	4,729	264	0.0	241.0	923.0	1,019.0	30	15
	6月	575.0	2,908	158	33.0	165.0	625.0	177.0	15	15
	7月	796.0	3,792	231	17.0	305.0	1,108.0	328.0	45	30
	8月	985.0	4,781	265	0.0	343.0	710.0	228.0	30	15
	9月	1,032.0	3,851	212	33.0	279.0	540.0	200.0	15	0
	10月	1,793.0	4,664	246	17.0	229.0	483.0	491.0	30	15
	11月	1,732.0	5,169	262	0.0	305.0	511.0	237.0	45	15
	12月	1,001.0	3,008	125	33.0	330.0	497.0	173.0	60	0
	1月	1,754.0	4,982	258	0.0	216.0	1,150.0	746.0	105	60
	2月	677.0	1,647	104	33.0	292.0	1,676.0	191.0	120	75
	3月	1,598.0	3,959	246	0.0	292.0	2,329.0	291.0	135	120
	合計	16,344.0	47,979	2,628	166.0	3,061.0	11,035.0	4,582.0	660	375
平均	1,362.0	3,998.3	219.0	13.8	255.1	919.6	381.8	55.0	31.3	
令和5年度	4月	616.0	4,372	216	0.0	305.0	2,031.0	400.0	90	90
	5月	1,379.0	3,687	157	33.0	318.0	1,519.0	137.0	75	45
	6月	1,172.0	3,826	172	33.0	521.0	1,704.0	391.0	60	60
	7月	2,078.0	4,411	215	33.0	356.0	1,619.0	419.0	60	60
	8月	2,542.0	4,952	247	0.0	394.0	1,420.0	155.0	30	45
	9月	2,037.0	4,702	247	0.0	406.0	1,278.0	355.0	45	45
	10月	1,338.0	4,476	215	17.0	1,156.0	1,889.0	446.0	60	60
	11月	1,665.0	4,994	233	0.0	533.0	1,335.0	373.0	45	60
	12月	810.0	2,409	103	33.0	559.0	1,193.0	273.0	30	45
	1月	322.0	4,382	229	0.0	356.0	1,548.0	801.0	105	60
	2月	577.0	5,043	216	33.0	292.0	1,676.0	191.0	105	60
	3月	1,110.0	4,011	186	0.0	483.0	1,434.0	173.0	90	60
	合計	15,646.0	51,265	2,436	182.0	5,679.0	18,646.0	4,114.0	795	690
平均	1,303.8	4,272.1	203.0	15.2	473.3	1,553.8	342.8	66.3	57.5	

表 2.1-1 運転実績 (5/5)

		焼却ごみ1tあたり薬品使用量								
		尿素水 (kg)	消石灰 (kg)	助剤 (kg)	硫酸 (kg)	苛性ソーダ (kg)	塩化 第二鉄 (kg)	メタノール (kg)	残渣 脱水助剤 (kg)	汚泥 脱水助剤 (kg)
令和元年度 平成31年度	4月	1.1	5.4	0.273	0.024	0.00	5.06	0.60	0.216	0.129
	5月	1.1	6.4	0.283	0.000	0.00	1.73	0.95	0.144	0.048
	6月	1.7	6.3	0.290	0.119	0.20	3.49	0.77	0.186	0.080
	7月	1.4	5.8	0.284	0.000	0.18	2.00	0.98	0.092	0.061
	8月	0.6	5.4	0.288	0.000	0.09	2.05	0.49	0.046	0.076
	9月	0.8	6.0	0.291	0.000	0.18	1.97	0.42	0.048	0.064
	10月	0.7	6.0	0.296	0.048	0.02	2.13	0.58	0.108	0.087
	11月	1.5	5.9	0.265	0.000	0.31	1.66	0.33	0.122	0.061
	12月	2.0	4.8	0.251	0.000	0.00	1.50	0.23	0.139	0.042
	1月	1.2	4.6	0.241	0.000	0.00	2.36	0.17	0.182	0.039
	2月	1.3	4.1	0.236	0.000	0.00	2.15	0.06	0.166	0.055
	3月	1.2	4.0	0.237	0.000	0.00	2.08	0.07	0.186	0.066
	合計		14.6	64.6	3.236	0.191	0.98	28.20	5.66	1.635
平均		1.22	5.39	0.2697	0.0159	0.08	2.35	0.47	0.1362	0.0674
令和2年度	4月	1.2	4.3	0.250	0.016	0.08	1.52	0.00	0.139	0.055
	5月	1.1	5.1	0.302	0.000	0.01	1.58	0.13	0.119	0.085
	6月	1.3	5.6	0.306	0.085	0.17	3.34	0.20	0.203	0.127
	7月	1.9	5.1	0.257	0.000	0.00	1.50	0.08	0.091	0.045
	8月	1.9	4.8	0.258	0.000	0.64	1.77	0.40	0.087	0.029
	9月	2.1	5.4	0.253	0.041	0.30	2.05	0.29	0.130	0.056
	10月	1.2	4.6	0.234	0.000	0.52	1.16	0.22	0.065	0.013
	11月	1.9	4.8	0.235	0.000	0.15	1.89	0.40	0.133	0.053
	12月	2.3	4.1	0.186	0.086	0.28	2.70	0.46	0.181	0.052
	1月	1.2	3.9	0.158	0.000	0.10	1.76	0.26	0.000	0.076
	2月	1.3	3.8	0.211	0.000	0.11	2.02	0.18	0.000	0.127
	3月	2.7	3.9	0.212	0.000	0.21	1.59	0.28	0.116	0.067
	合計		20.0	55.2	2.862	0.227	2.57	22.87	2.91	1.264
平均		1.67	4.60	0.2385	0.0189	0.21	1.91	0.24	0.1053	0.0654
令和3年度	4月	1.7	4.1	0.207	0.000	0.11	0.70	0.10	0.053	0.000
	5月	1.9	4.2	0.211	0.000	0.12	0.52	0.02	0.040	0.000
	6月	1.8	4.3	0.218	0.045	0.21	0.92	0.04	0.040	0.000
	7月	2.7	3.9	0.215	0.017	0.17	0.63	0.03	0.031	0.000
	8月	2.0	3.7	0.219	0.000	0.14	0.79	0.19	0.015	0.000
	9月	1.3	3.7	0.212	0.016	0.17	0.48	0.14	0.028	0.000
	10月	1.5	3.8	0.214	0.000	0.15	0.50	0.02	0.013	0.000
	11月	2.1	3.8	0.215	0.042	0.13	0.48	0.01	0.019	0.000
	12月	0.9	3.3	0.228	0.085	0.21	1.20	0.11	0.025	0.000
	1月	1.2	3.1	0.221	0.000	0.10	0.49	0.01	0.024	0.000
	2月	1.4	3.4	0.226	0.000	0.05	0.42	0.26	0.014	0.000
	3月	1.7	3.6	0.224	0.000	0.02	0.53	1.19	0.014	0.000
	合計		20.3	44.9	2.611	0.205	1.59	7.67	2.12	0.317
平均		1.69	3.74	0.2176	0.0171	0.13	0.64	0.18	0.0264	0.0000
令和4年度	4月	2.5	4.0	0.229	0.000	0.06	0.43	0.45	0.027	0.000
	5月	1.4	4.1	0.228	0.000	0.21	0.80	0.88	0.026	0.000
	6月	0.8	4.3	0.232	0.048	0.24	0.92	0.26	0.022	0.000
	7月	0.8	3.7	0.227	0.017	0.30	1.09	0.32	0.044	0.000
	8月	0.9	4.1	0.230	0.000	0.30	0.62	0.20	0.026	0.000
	9月	1.1	4.2	0.230	0.036	0.30	0.59	0.22	0.016	0.000
	10月	1.6	4.2	0.221	0.015	0.21	0.43	0.44	0.027	0.000
	11月	1.5	4.4	0.222	0.000	0.26	0.43	0.20	0.038	0.000
	12月	1.8	5.4	0.225	0.060	0.60	0.90	0.31	0.108	0.000
	1月	1.5	4.2	0.218	0.000	0.18	0.97	0.63	0.089	0.000
	2月	1.5	3.5	0.223	0.071	0.63	3.60	0.41	0.258	0.000
	3月	1.5	3.6	0.224	0.000	0.27	2.12	0.26	0.123	0.000
	合計		16.8	49.8	2.710	0.247	3.54	12.89	4.58	0.804
平均		1.40	4.15	0.2258	0.0205	0.30	1.07	0.38	0.0670	0.0000
令和5年度	4月	0.7	4.7	0.232	0.000	0.33	2.18	0.43	0.096	0.000
	5月	2.0	5.2	0.223	0.047	0.45	2.16	0.19	0.106	0.000
	6月	1.6	5.1	0.230	0.044	0.70	2.28	0.52	0.080	0.000
	7月	2.1	4.4	0.216	0.033	0.36	1.62	0.42	0.060	0.000
	8月	2.3	4.5	0.222	0.000	0.35	1.28	0.14	0.027	0.000
	9月	1.8	4.1	0.217	0.000	0.36	1.12	0.31	0.039	0.000
	10月	1.4	4.6	0.221	0.017	1.19	1.94	0.46	0.062	0.000
	11月	1.7	5.1	0.238	0.000	0.54	1.36	0.38	0.046	0.000
	12月	1.6	4.6	0.198	0.064	1.08	2.30	0.53	0.058	0.000
	1月	0.3	4.1	0.216	0.000	0.34	1.46	0.76	0.099	0.000
	2月	0.6	4.9	0.211	0.032	0.28	1.64	0.19	0.102	0.000
	3月	1.3	4.6	0.215	0.000	0.56	1.66	0.20	0.104	0.000
	合計		17.1	56.1	2.637	0.237	6.53	20.99	4.52	0.881
平均		1.43	4.67	0.2198	0.0198	0.54	1.75	0.38	0.0734	0.0000

2.2 維持管理状況

1) 運転・管理体制

施設における管理体制は、以下に示すとおりである。

(1) 人員

人員内訳	管理	委託 20 名
	運転	
	整備	

(2) 勤務体制

日勤：8:30～17:15

1直：8:30～20:30

2直：20:30～8:30

2) 日常作業

日常作業は、表 2.2-1～表 2.2-2 に示すとおりであり、この内容を標準として実施している。

表 2.2-1 日常作業内容

工程	項目	作業内容	
バイオマス施設	前処理	投入作業	ごみクレーン（12 時間稼働）
		破碎	12 時間連続稼働
	メタン発酵	投入作業	ごみクレーン（24 時間稼働）
		発酵	24 時間連続運転
		バイオガス利用	24 時間連続運転
	残渣処理	24 時間連続運転	
熱回収設備	受入供給	投入作業	ごみクレーン（24 時間稼働）
	燃焼	着火・助燃	焼却炉の立上げ・立下げ、昇温時のみ燃料使用
		給じん	燃焼状態により調整
		温度制御	850℃以上 1,000℃以下
	排ガス冷却	水噴霧	24 時間連続運転
			ガス冷却室出口 400℃程度
	排ガス処理	有害ガス除去	24 時間連続運転
			消石灰一定噴霧（塩化水素 100ppm 以下に制御） 助剤一定噴霧
		ろ過式集じん機	24 時間連続運転
			入口ガス温度 200℃以下
	触媒反応塔	24 時間連続運転	
		入口ガス温度 190℃以上	
	通風	押込送風機	24 時間連続運転
		誘引通風機	24 時間連続運転 風量調節は炉内にある自動制御
	灰出し	灰出し設備	24 時間連続運転
		焼却残渣搬出	焼却灰 約 3 回/週（月、水、金：12～30～13：30） 飛灰 約 1 回/週（火 8：40～10：00）
	排水処理	排水処理	24 時間連続運転
処理水無放流			
汚水 炉内噴霧			
処理水 ガス冷却室内噴霧			

表 2.2-2 日常作業状況

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7
搬入			←							→															
投入	←																								→
助燃																									
水噴霧	←																								→
一次送風機	←																								→
二次送風機	←																								→
誘引通風機	←																								→
有害ガス除去装置	←																								→
バグフィルタ	←																								→
灰出コンベア	←																								→
灰搬出			←			→																			
排水処理設備	←																								→
前処理設備		←																							→
メタン発酵設備	←																								→
ガス発電設備	←																								→
残渣処理設備	←																								→

3) 保守点検状況

施設の主な保守点検状況を次に示す。

工 程	項 目	点検箇所	点検内容	主な頻度
共通	プラットフォーム	路面	清掃	毎日
	ごみピット	躯体	破損	適時
	クレーン	クレーン本体、走行レール、バケット	動作確認、損傷、給油状態	毎日
法定点検項目等			毎月	
バイオマス (前処理)	前処理装置	本体、油圧装置	動作確認、振動、異常音、給油状態	定期、適時
	選別ミキサー	本体	動作確認、振動、異常音、羽状状態	
バイオマス (メタン発酵)	発酵槽	本体	動作確認、振動、異常音、軸受温度、ガス漏洩の有無	毎日、定期、適時
	発電設備	設備全体	発電状況、振動、異常音等	定期、適時
	残渣設備	脱水設備全般	動作確認、振動、異常音、閉塞状況等	毎日、定期
燃焼	給じん装置	本体、油圧装置	動作確認、振動、異常音、給油状態	定期、適時
	焼却炉本体	炉内	燃焼状況、クリンカの付着	
ガス冷却	ガス冷却室	室内	クリンカの付着	定期、適時
		ガス冷却ポンプ等	軸受の状況、振動、異常音	毎日
通風	押込送風機 誘引通風機	モーター、ファン	動作確認、振動、異常音、軸受温度、給油状態	毎日、定期
排ガス処理	ろ過式 集じん装置	ダスト排出機	動作確認、振動、異常音	毎日、適時
	薬剤設備	消石灰、活性炭、尿素	動作確認、振動、異常音、軸受温度、薬品残量	毎日、適時
	風道・煙道	本体	腐食、清掃	毎日、適時
	煙突	内部	堆積状況、清掃	定期
排ガス処理	有害ガス 除去装置	供給装置	動作確認、振動、異常音	2回/日+適時
	灰投入装置	コンベヤ類	動作確認、振動、異常音、給油状態	2回/日+適時
灰出	灰搬送装置 飛灰搬送装置	コンベヤ類	動作確認、振動、異常音	毎日、適時
排水処理	排水処理設備	ポンプ類	動作確認、振動、異常音、軸受温度	毎日、適時
		水槽、タンク類	漏水確認	毎日、適時
		薬注設備	動作確認、振動、異常音、軸受温度、薬品残量	毎日、適時

4) 管理計測

主に以下の内容について管理計測を行っている。

項目	計測方法	管理状況	
ごみ搬入量	計量機	ごみ搬入量を1時間毎に自動記録	
ごみ焼却量、投入量	クレーン荷重計	ごみ焼却量を1時間毎に自動記録	
危険ごみ (使い捨てライター等)	カウンター	投入回数を1時間毎に自動記録	
ごみ焼却熱量	熱計算	焼却ごみカロリーを1時間毎に自動記録	
残渣搬出量	計量機	焼却灰搬出量、飛灰搬出量を搬出毎に自動記録	
各部温度	熱電対	燃焼空気、燃焼室、燃焼室出口、火格子温度、再加熱入口、白防空気加熱器出入口、白防空気、温水発生器出口温水、温水タンク、大気、バグフィルタ出入口、再加熱出口、脱硝反応塔出入口、煙突について1時間毎に自動記録	
各部流量	流量計	乾燥空気、燃焼空気、後燃焼空気、二次燃焼空気、ガス冷却水、再加熱出口空気、煙突排ガス	
各部圧力	圧力計	燃焼空気、炉内圧力、バグフィルタ差圧、再加熱出口、について1時間毎に自動記録	
バイオマス項目	各種指示計	供給量、発酵工程（各温度）、攪拌時間、ピストンポンプ（循環回数、引抜回数、供給回数）、バイオガス（温度、流量、メタン濃度、酸素濃度、貯留槽圧力、発電量、尿素噴霧量、エンジン各部温度について1時間毎に自動記録	
公害防止	一酸化炭素濃度	非分散赤外線式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
	硫黄酸化物濃度	非分散赤外線式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
	窒素酸化物濃度	非分散赤外線式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
	塩化水素濃度	塩素イオン電極式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
	酸素濃度	ジルコニア式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
	ばいじん濃度	光散乱式	1時間毎に自動記録し、1時間平均値を表示
用役収支	灯油使用量	流量計	バーナー毎に使用量を1時間毎に自動記録
	用水量	流量計	使用量を1時間毎に自動記録
	電力使用量	電力量積算計	電力量を1時間毎に自動記録
	薬品使用量	流量計	消石灰、活性炭、尿素等使用量を1時間毎に自動記録

2.3 定期検査分析

高効率原燃料回収施設でのごみ質、排ガス等の定期検査実施状況は、以下に示すとおりである。測定頻度については、ごみ質、灰質、排ガス等は環整第95号を、ばいじん濃度は大気汚染防止法を、ダイオキシン類濃度については廃棄物処理法及びダイオキシン類対策特別措置法をそれぞれ遵守している。

また、令和元年度から令和5年度に計量証明登録業者に委託し実施した定期検査の各項目測定実績については、表2.3-1～表2.3-8 及び以下に示すとおりである。

検査項目	検査頻度	測定項目
ごみ質	4回/年 (1回あたり2検体)	三成分、低位発熱量、 ごみ組成、単位容積重量
ばい煙	排ガス 2回/年	排ガス量、温度、ばいじん、HCl、SO _x 、NO _x
	水銀 3回/年	ガス状水銀 粒子状水銀
	4回/年	ダイオキシン類
	ガス発電排ガス 2回/年(2基別)	排ガス量、温度、NO _x
焼却残渣	12回/年	焼却灰熟灼減量、含水率、大型不燃物割合
	1回/年	焼却灰、飛灰溶出試験
	2回/年	焼却灰、飛灰ダイオキシン類
発酵工程	12回/年(選別ごみ)	全窒素、強熱減量、含水率
	12回/年(残渣)	強熱減量、有機酸、アンモニア性窒素、 全固形物濃度、含水率
	4回/年(分離液等)	SS、BOD、COD、T-N、MLSS、NO ₂ -N、 NO ₃ -N、C-BOD
作業環境	2回/年	ダイオキシン類
悪臭	1回/年	22物質、臭気指数、臭気強度
騒音・振動	1回/年	騒音・振動

1) ごみ質

ごみ質の測定実績は、表 2.3-1 に示すとおりである。

2) 熱灼減量

焼却灰の熱灼減量の測定実績は、表 2.3-2 に示すとおりであり、全て自主規制値以下となっている。

3) 排ガス

排ガス測定実績は、表 2.3-3 に示すとおりであり、令和 4 年度の全水銀以外は、自主規制値以下となっている。全水銀については、要監視が必要と思われる。

4) ダイオキシン類

排ガス、焼却灰、飛灰のダイオキシン類濃度測定実績は、表 2.3-4 に示すとおりであり、全て自主規制値以下となっている。

5) 焼却灰・飛灰溶出試験

焼却灰・飛灰の溶出試験結果は、表 2.3-5 に示すとおりである。

また、飛灰の溶出試験結果は、令和元年度から令和 5 年度のすべてにおいて水銀またはその化合物、鉛またはその化合物の測定項目について基準値を超えた結果となっているがセメント原料化しているので問題はない。

6) 作業環境

作業環境におけるダイオキシン類の測定実績は、表 2.3-6 に示すとおりであり、過去 5 年間において全ての作業箇所「第 1 管理区域」となっている。

7) 騒音・振動（敷地境界）

敷地境界における騒音・振動測定実績は、表 2.3-7 に示すとおりであり、全地点で自主規制値以下となっている。

8) 悪臭（敷地境界）

敷地境界における悪臭測定実績は、表 2.3-8 に示すとおりであり、過去 5 年間で敷地境界における全検体が自主規制基準値に適合している。

表 2.3-1 ごみ質測定実績

測定年度		令和元年度									
		受入ごみピット					熱回収施設用ごみピット				
測定日		6月20日	9月18日	12月13日	3月4日	平均値	6月20日	9月18日	12月13日	3月4日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	51.5	53.1	44.1	47.5	49.0	49.5	37.0	45.0	49.4	45.2
	ビニール、合成樹脂類 (%)	36.9	28.6	33.3	44.9	35.9	31.7	49.9	45.8	42.7	42.5
	木、竹、わら類 (%)	1.1	5.0	2.2	0.6	2.2	9.4	8.3	5.7	2.0	6.4
	ちゅう芥類 (%)	9.1	7.2	13.9	4.7	8.7	3.0	0.8	2.1	2.3	2.1
	不燃物類 (%)	0.6	5.1	6.3	1.3	3.3	2.8	0.8	1.1	0.3	1.3
	その他 (%)	0.8	1.0	0.2	1.0	0.8	3.6	3.2	0.3	3.3	2.6
単位容積重量 (kg/m ³)		160	120	100	120	125	150	120	140	170	145
三成分	水分 (%)	46.1	37.3	46.9	40.8	42.8	39.6	42.9	48.4	44.3	43.8
	灰分 (%)	5.2	6.7	7.0	4.0	5.7	6.5	3.9	3.9	3.6	4.5
	可燃分 (%)	48.7	56.0	46.1	55.3	51.5	53.9	53.2	47.7	52.1	51.7
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		8,020	9,610	7,510	9,390	8,633	9,150	8,950	7,770	8,710	8,645
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		9,260	10,450	9,120	10,000	9,708	9,890	9,730	9,310	9,330	9,565

測定年度		令和2年度									
		受入ごみピット					熱回収施設用ごみピット				
測定日		6月29日	9月15日	12月10日	3月4日	平均値	6月29日	9月15日	12月10日	3月4日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	49.7	46.9	47.0	48.0	47.9	49.0	29.4	39.8	42.5	40.1
	ビニール、合成樹脂類 (%)	36.0	32.2	22.8	36.1	31.8	45.6	54.9	58.4	53.3	53.1
	木、竹、わら類 (%)	3.1	8.6	8.8	5.2	6.4	3.3	13.5	0.8	2.4	5.0
	ちゅう芥類 (%)	2.9	7.8	17.7	5.9	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不燃物類 (%)	6.9	1.7	1.0	2.5	3.0	0.2	0.7	0.4	0.0	0.3
	その他 (%)	1.4	2.8	2.7	2.3	2.3	1.9	1.5	0.6	1.8	1.5
単位容積重量 (kg/m ³)		89	165	113	129	124	135	202	197	159	173
三成分	水分 (%)	43.4	53.0	51.2	49.2	49.2	44.4	44.3	48.1	52.5	47.3
	灰分 (%)	6.1	3.6	3.6	3.9	4.3	2.9	4.6	2.5	3.7	3.4
	可燃分 (%)	50.5	43.4	45.2	46.9	46.5	52.7	51.1	49.4	43.8	49.3
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		8,410	6,870	7,240	7,620	7,535	8,830	8,500	8,080	6,950	8,090
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		10,000	8,830	8,290	9,130	9,063	11,800	13,500	11,800	10,300	11,850

測定年度		令和3年度									
		受入ごみピット					熱回収施設用ごみピット				
測定日		6月18日	10月11日	12月17日	3月4日	平均値	6月18日	10月11日	12月17日	3月4日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	46.4	49.0	61.8	35.8	48.3	44.1	38.3	44.1	37.4	41.0
	ビニール、合成樹脂類 (%)	37.1	33.1	25.8	40.8	34.2	31.3	49.1	49.4	57.3	46.8
	木、竹、わら類 (%)	10.3	1.5	1.9	1.0	3.7	17.8	6.6	5.2	2.2	8.0
	ちゅう芥類 (%)	5.1	11.1	3.5	14.1	8.5	4.2	0.5	0.0	1.1	1.5
	不燃物類 (%)	0.0	5.2	6.2	7.3	4.7	0.8	3.6	0.6	0.8	1.5
	その他 (%)	1.1	0.1	0.8	1.0	0.8	1.8	1.9	0.7	1.2	1.4
単位容積重量 (kg/m ³)		130	130	170	150	145	19	170	190	220	150
三成分	水分 (%)	45.2	49.2	40.4	46.4	45.3	42.5	45.0	47.1	51.1	46.4
	灰分 (%)	5.3	5.1	6.5	6.6	5.9	5.5	4.8	3.2	3.3	4.2
	可燃分 (%)	49.5	45.7	53.1	47.0	48.8	52.0	50.2	49.7	45.6	49.4
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		8,190	7,380	8,990	7,690	8,063	8,730	8,320	8,190	7,310	8,138
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		9,960	8,540	10,260	9,560	9,580	9,320	10,470	10,680	10,540	10,253

測定年度		令和4年度						
		受入ごみピット						
測定日		5月16日	7月11日	9月12日	12月8日	1月25日	2月27日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	58.5	76.9	47.1	47.1	49.7	67.3	57.8
	プラスチック製品 (%)	14.9	12.4	26.5	3.8	6.3	6.8	11.8
	ビニール、合成樹脂類 (%)	12.1	7.5	17.8	17.5	25.5	21.2	16.9
	木、竹、わら類 (%)	7.6	1.9	3.6	13.0	3.2	0.7	5.0
	ちゅう芥類 (%)	5.4	0.7	3.6	14.2	10.6	2.7	6.2
	不燃物類 (%)	0.0	0.0	0.3	0.2	2.6	1.1	0.7
	その他 (%)	1.5	0.6	1.1	4.2	2.1	0.2	1.6
単位容積重量 (kg/m ³)		160	200	130	130	130	80	138
三成分	水分 (%)	39.4	44.6	41.5	43.5	48.7	35.6	44.2
	灰分 (%)	5.8	4.8	4.5	6.0	5.4	5.1	5.3
	可燃分 (%)	54.8	50.6	54.0	50.5	45.9	59.3	52.5
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		9,340	8,410	9,140	8,430	7,410	10,270	8,833
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		10,570	9,030	10,740	10,290	9,570	11,350	10,258

測定年度		令和4年度						
		熱回収施設用ごみピット						
測定日		5月16日	7月11日	9月12日	12月8日	1月25日	2月27日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	46.6	41.6	47.8	36.5	40.3	48.1	43.5
	プラスチック製品 (%)	22.5	25.0	18.8	2.0	4.6	17.8	15.1
	ビニール、合成樹脂類 (%)	24.2	23.0	23.5	32.5	40.9	21.3	27.6
	木、竹、わら類 (%)	5.9	9.5	5.8	19.4	6.2	3.6	8.4
	ちゅう芥類 (%)	0.2	0.0	0.2	0.6	1.2	0.8	0.5
	不燃物類 (%)	0.1	0.6	0.9	6.2	1.9	7.8	2.9
	その他 (%)	0.5	0.3	3.0	2.8	4.9	0.6	2.0
単位容積重量 (kg/m ³)		190	220	220	220	160	90	183
三成分	水分 (%)	44.6	48.5	42.5	49.1	41.9	36.5	43.9
	灰分 (%)	5.0	2.6	5.9	6.6	5.0	9.9	5.8
	可燃分 (%)	50.4	48.9	51.6	44.3	53.1	53.6	50.3
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		8,380	7,990	8,660	7,110	8,950	9,180	8,378
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		11,210	10,100	10,700	10,200	10,700	11,100	11,668

測定年度		令和5年度						
		受入ごみピット						
測定日		5月19日	7月11日	9月11日	11月8日	1月17日	2月26日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	66.2	54.6	52.3	58.4	59.4	53.4	57.4
	プラスチック製品 (%)	17.7	13.7	8.8	17.9	5.8	16.7	13.4
	ビニール、合成樹脂類 (%)	10.4	22.9	22.3	13.6	23.1	23.8	19.4
	木、竹、わら類 (%)	0.8	1.2	2.3	1.5	1.7	3.3	1.8
	ちゅう芥類 (%)	3.5	6.1	12.5	5.5	7.4	1.5	6.1
	不燃物類 (%)	0.6	0.5	0.7	2.3	1.7	0.2	6.0
	その他 (%)	0.8	1.0	1.1	0.8	0.9	1.0	0.9
単位容積重量 (kg/m ³)		140	230	153	140	160	140	160
三成分	水分 (%)	37.5	47.0	42.8	43.3	46.8	42.6	43.3
	灰分 (%)	6.9	5.2	4.4	5.8	5.5	4.4	5.4
	可燃分 (%)	55.6	47.8	52.8	50.9	47.7	53.0	51.3
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		9,540	7,820	8,880	8,510	7,800	8,910	8,577
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		10,470	9,160	10,170	9,420	9,910	10,730	9,977

測定年度		令和5年度						
		熱回収施設用ごみピット						
測定日		5月19日	7月11日	9月11日	11月8日	1月17日	2月26日	平均値
ごみの種類組成	紙、布類 (%)	42.1	45.0	33.5	35.3	51.9	37.1	40.8
	プラスチック製品 (%)	18.2	12.4	9.6	21.0	9.7	13.6	14.1
	ビニール、合成樹脂類 (%)	18.5	17.6	33.6	31.8	21.2	37.4	26.7
	木、竹、わら類 (%)	12.1	15.6	11.0	9.6	11.1	10.3	11.6
	ちゅう芥類 (%)	0.2	5.1	6.4	0.1	2.1	0.2	2.4
	不燃物類 (%)	1.8	1.3	1.8	0.4	1.4	0.3	1.2
	その他 (%)	7.1	3.0	4.1	1.8	2.6	1.2	3.3
単位容積重量 (kg/m ³)		180	210	170	180	200	150	182
三成分	水分 (%)	40.2	41.2	42.2	42.9	41.3	43.5	41.9
	灰分 (%)	6.1	6.4	5.8	5.7	6.2	4.7	5.8
	可燃分 (%)	53.7	52.4	52.0	51.4	52.5	51.8	52.3
低位発熱量 (計算値) (kJ/kg)		9,110	8,840	8,730	8,600	8,840	8,660	8,797
低位発熱量 (実測値) (kJ/kg)		10,800	10,800	10,900	10,800	10,700	11,800	10,967

表 2.3-2 熱灼減量測定実績

年 度	令和元年度												自主 規制値
測 定 日	5月14日	5月31日	6月25日	7月18日	8月30日	9月18日	10月11日	11月20日	12月13日	1月16日	2月14日	3月4日	
熱灼減量 (%)	2.4	3.1	4.3	3.5	4.7	4.9	3.5	2.9	3.5	3.6	1.8	4.4	5
含水率 (%)	29.6	25.5	23.5	24.9	25.8	28.2	31.3	22.4	20.0	20.9	19.5	25.2	—
年 度	令和2年度												自主 規制値
測 定 日	5月19日	5月25日	6月29日	7月20日	8月20日	9月15日	10月20日	11月4日	12月10日	1月15日	1月6日	3月4日	
熱灼減量 (%)	1.6	2.3	1.3	3.1	3.1	2.1	3.1	2.8	3.1	3.1	3.8	2.1	5
含水率 (%)	27.7	31.4	22.3	30.3	28.8	28.5	35.8	23.2	23.6	21.2	23.9	23.9	—
年 度	令和3年度												自主 規制値
測 定 日	5月14日	5月31日	6月18日	7月7日	9月15日	10月1日	10月20日	11月11日	1月7日	1月27日	2月10日	3月4日	
熱灼減量 (%)	4.9	3.2	4.5	3.5	4.8	4.7	3.8	4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	5
含水率 (%)	29.4	19.1	29.0	24.2	21.0	21.7	22.3	20.6	21.3	22.8	24.9	21.7	—
年 度	令和4年度												自主 規制値
測 定 日	5月18日	6月13日	7月11日	8月30日	9月12日	10月19日	11月4日	12月22日	1月6日	1月25日	2月8日	3月2日	
熱灼減量 (%)	3.6	2.9	2.7	4.5	3.3	4.7	4.4	1.9	2.1	3.7	4.1	5.0	5
含水率 (%)	21.5	21.6	25.8	19.7	19.8	21.9	19.6	18.3	23.9	21.7	22.7	19.0	—
大型不燃物の割合 (%)	4.5	10.2	8.6	8.6	5.7	4.7	7.8	6.9	6.1	10.2	10.4	3.1	—
年 度	令和5年度												自主 規制値
測 定 日	5月19日	6月14日	7月11日	8月10日	9月12日	10月3日	11月6日	12月22日	1月17日	1月31日	2月14日	3月4日	
熱灼減量 (%)	1.8	3.3	4.7	4.7	4.8	4.9	2.6	2.4	4.5	3.5	2.5	2.2	5
含水率 (%)	23.9	20.1	19.9	18.8	23.6	24.0	18.7	17.1	28.0	20.5	18.8	20.4	—
大型不燃物の割合 (%)	9.4	6.6	5.6	1.05	6.8	8.4	13.0	13.4	4.7	10.8	17.3	13.0	—

表 2.3-3 排ガス測定実績

測定年度	令和元年度								自主 規制値
測定場所	焼却施設				ガス発電機1号機		ガス発電機2号機		
	6月4日	8月30日	10月11日	2月14日	11月19日	2月3日	11月19日	2月3日	
ばいじん (g/m ³ N)	—	0.014	—	0.009	/		/		0.04
塩化水素 (ppm)	—	33	—	99					200
硫酸化物 (ppm)	—	10	—	19					600
窒素酸化物 (ppm)	—	85	—	89	48	24	9	27	150
全水銀 (μg/m ³ N)	24	—	27	34	—	—	—	—	50
排出量(乾きガス) (m ³ N/h)	36200	25,600	31,600	35,500	690	940	540	860	—

測定年度	令和2年度								自主 規制値
測定場所	焼却施設				ガス発電機1号機		ガス発電機2号機		
	7月1日	8月20日	10月12日	2月16日	8月21日	—	8月21日	—	
ばいじん (g/m ³ N)	—	< 0.007	—	< 0.005	/		/		0.04
塩化水素 (ppm)	—	91	—	95					200
硫酸化物 (ppm)	—	18	—	12.0					600
窒素酸化物 (ppm)	—	66	—	65	93	—	3	—	150
全水銀 (μg/m ³ N)	25	—	39	19	—	—	—	—	50
排出量(乾きガス) (m ³ N/h)	—	33,600	—	33,600	725	—	762	—	—

測定年度	令和3年度								自主 規制値
測定場所	焼却施設				ガス発電機1号機		ガス発電機2号機		
	6月1日	8月26日	10月1日	2月10日	8月27日	2月9日	—	—	
ばいじん (g/m ³ N)	—	0.015	—	< 0.008	/		/		0.04
塩化水素 (ppm)	—	110	—	65					200
硫酸化物 (ppm)	—	26	—	14					600
窒素酸化物 (ppm)	—	83	—	66	27	21	—	—	150
全水銀 (μg/m ³ N)	22	—	20	24	—	—	—	—	50
排出量(乾きガス) (m ³ N/h)	35,700	31,700	34,900	32,400	860	900	—	—	—

測定年度	令和4年度								自主 規制値
測定場所	焼却施設				ガス発電機1号機		ガス発電機2号機		
	6月13日	8月30日	10月12日	2月8日	8月29日	2月7日	8月29日	2月7日	
ばいじん (g/m ³ N)	—	0.013	—	0.008	/		/		0.04
塩化水素 (ppm)	—	80	—	65					200
硫酸化物 (ppm)	—	13	—	10					600
窒素酸化物 (ppm)	—	69	—	73	24	43	31	29	150
全水銀 (μg/m ³ N)	7.1	—	15	130	—	—	—	—	50
排出量(乾きガス) (m ³ N/h)	37,900	38,800	35,400	31,400	910	880	790	790	—

測定年度	令和5年度								自主 規制値
測定場所	焼却施設				ガス発電機1号機		ガス発電機2号機		
	6月14日	8月10日	10月3日	1月31日	8月9日	1月30日	1月30日	2月9日	
ばいじん (g/m ³ N)	—	< 0.009	—	0.009	/		/		0.04
塩化水素 (ppm)	—	120	—	83					200
硫酸化物 (ppm)	—	21	—	16					600
窒素酸化物 (ppm)	—	90	—	50	19	20	30	28	150
全水銀 (μg/m ³ N)	31	—	38	9.8	—	—	—	—	50
排出量(乾きガス) (m ³ N/h)	38,800	36,600	38,700	34,100	870	870	850	820	—

注) 赤文字は、自主規制値超過を示します。

表 2.3-4 ダイオキシン類測定実績

測定年度	令和元年度				自主 規制値
測定日	第1回	第2回	第3回	第4回	
	5月31日	8月30日	11月20日	2月14日	
排 ガ ス (ng-TEQ/m ³ N)	0.00027	0.00027	0.00037	0.00032	0.05
焼 却 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.0021	—	0.0079	3
飛 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.47	—	0.36	3

測定年度	令和2年度				自主 規制値
測定日	第1回	第2回	第3回	第4回	
	5月25日	8月20日	11月4日	2月16日	
排 ガ ス (ng-TEQ/m ³ N)	0.0047	0.032	0.00038	0.00035	0.05
焼 却 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.0034	—	0.000079	3
飛 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.76	—	0.15	3

測定年度	令和3年度				自主 規制値
測定日	第1回	第2回	第3回	第4回	
	5月14日	8月26日	11月2日	2月10日	
排 ガ ス (ng-TEQ/m ³ N)	0.00094	0.00070	0.00094	0.00072	0.05
焼 却 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.0064	—	0.0046	3
飛 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.22	—	0.19	3

測定年度	令和4年度				自主 規制値
測定日	第1回	第2回	第3回	第4回	
	5月18日	8月30日	11月4日	2月8日	
排 ガ ス (ng-TEQ/m ³ N)	0.0019	0.0013	0.0024	0.0028	0.05
焼 却 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.0031	—	0.0039	3
飛 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.089	—	0.46	3

測定年度	令和5年度				自主 規制値
測定日	第1回	第2回	第3回	第4回	
	5月31日	8月10日	11月6日	1月31日	
排 ガ ス (ng-TEQ/m ³ N)	0.0000075	0.00016	0.00023	0.00072	0.05
焼 却 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.00045	—	0.0038	3
飛 灰 (ng-TEQ/g)	—	0.15	—	0.21	3

表 2.3-5 溶出試験結果（焼却灰・飛灰）

測定年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		法定 規制値
測定項目	焼却灰	飛灰	焼却灰	飛灰	焼却灰	飛灰	
測定日	11月20日	11月20日	11月4日	11月4日	11月2日	11月2日	
水銀またはその化合物 (mg/L)	< 0.0005	0.72	< 0.0005	0.35	< 0.0005	1.2	0.005
カドミウムまたはその化合物 (mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.3
鉛またはその化合物 (mg/L)	0.73	130	0.13	91	0.05	110	0.3
六価クロム化合物 (mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	1.5
砒素またはその化合物 (mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	0.3
シアン化合物 (mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	—
セレンまたはその化合物 (mg/L)	< 0.03	0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	0.3

測定年度	令和4年度		令和5年度				法定 規制値
測定項目	焼却灰	飛灰	焼却灰	飛灰			
測定日	11月4日	11月4日	11月6日	11月6日			
水銀またはその化合物 (mg/L)	< 0.0005	0.70	< 0.0005	0.35			0.005
カドミウムまたはその化合物 (mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01			0.3
鉛またはその化合物 (mg/L)	0.11	92	0.13	83			0.3
六価クロム化合物 (mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05			1.5
砒素またはその化合物 (mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03			0.3
シアン化合物 (mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1			—
セレンまたはその化合物 (mg/L)	< 0.03	0.03	< 0.03	< 0.03			0.3

注) 赤文字は、自主規制値超過を示します。

表 2.3-6 作業環境測定実績

測定年度	令和元年度			
測定場所	炉室 (1,2階)		炉室 (地階)	
測定日	第1回	第2回	第1回	第2回
	9月12日	2月10日	9月12日	2月10日
第 1 評 価 値 (E A 1) (pg-TEQ/m ³)	0.45	0.79	0.16	0.30
第 2 評 価 値 (E A 2) (pg-TEQ/m ³)	0.18	0.33	0.065	0.12
B 測 定 値 (C B) (pg-TEQ/m ³)	0.18	0.26	0.059	0.092
管 理 区 域 (-)	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域
タール・イオン類の分析結果 (pg-TEQ/m ³)	0.13	-	0.046	-

測定年度	令和2年度			
測定場所	炉室 (1,2階)		炉室 (地階)	
測定日	第1回	第2回	第1回	第2回
	9月16日	2月10日	9月16日	2月10日
第 1 評 価 値 (E A 1) (pg-TEQ/m ³)	0.11	0.11	0.083	0.15
第 2 評 価 値 (E A 2) (pg-TEQ/m ³)	0.044	0.045	0.034	0.060
B 測 定 値 (C B) (pg-TEQ/m ³)	0.052	0.065	0.028	0.048
管 理 区 域 (-)	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域
タール・イオン類の分析結果 (pg-TEQ/m ³)	0.030	-	0.022	-

測定年度	令和3年度			
測定場所	炉室 (1,2階)		炉室 (地階)	
測定日	第1回	第2回	第1回	第2回
	9月16日	2月10日	9月16日	2月10日
第 1 評 価 値 (E A 1) (pg-TEQ/m ³)	0.17	0.24	0.14	0.24
第 2 評 価 値 (E A 2) (pg-TEQ/m ³)	0.067	0.091	0.058	0.10
B 測 定 値 (C B) (pg-TEQ/m ³)	0.067	0.077	0.054	0.050
管 理 区 域 (-)	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域
タール・イオン類の分析結果 (pg-TEQ/m ³)	0.056	-	0.048	-

測定年度	令和4年度			
測定場所	炉室 (1,2階)		炉室 (地階)	
測定日	第1回	第2回	第1回	第2回
	9月16日	2月10日	9月16日	2月10日
第 1 評 価 値 (E A 1) (pg-TEQ/m ³)	0.14	0.41	0.17	0.42
第 2 評 価 値 (E A 2) (pg-TEQ/m ³)	0.052	0.16	0.070	0.17
B 測 定 値 (C B) (pg-TEQ/m ³)	0.039	0.090	0.042	0.13
管 理 区 域 (-)	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域
タール・イオン類の分析結果 (pg-TEQ/m ³)	0.029	-	0.043	-

測定年度	令和5年度			
測定場所	炉室 (1,2階)		炉室 (地階)	
測定日	第1回	第2回	第1回	第2回
	9月16日	2月10日	9月16日	2月10日
第 1 評 価 値 (E A 1) (pg-TEQ/m ³)	0.12	0.085	0.12	0.19
第 2 評 価 値 (E A 2) (pg-TEQ/m ³)	0.050	0.034	0.051	0.075
B 測 定 値 (C B) (pg-TEQ/m ³)	0.045	0.027	0.043	0.05
管 理 区 域 (-)	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域	第 1 管理区域
タール・イオン類の分析結果 (pg-TEQ/m ³)	0.041	-	0.041	-

表 2.3-7 騒音・振動（敷地境界）測定実績

測定年度		令和元年度				自主 規制値
測定場所		A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日		11/21~22	11/21~22	11/21~22	11/21~22	
騒音	朝 (dB)	43	40	35	41	50
	昼間 (dB)	42	50	43	47	60
	夕 (dB)	44	40	38	41	50
	夜間 (dB)	42	39	37	36	45
振動	昼間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	60
	夜間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	55

測定年度		令和2年度				自主 規制値
測定場所		A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日		11/11~12	11/11~12	11/11~12	11/11~12	
騒音	朝 (dB)	49	46	43	38	50
	昼間 (dB)	51	52	48	43	60
	夕 (dB)	49	49	45	39	50
	夜間 (dB)	45	45	42	38	45
振動	昼間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	60
	夜間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	55

測定年度		令和3年度				自主 規制値
測定場所		A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日		11/27~28	11/27~28	11/27~28	11/27~28	
騒音	朝 (dB)	47	46	42	45	50
	昼間 (dB)	47	46	47	57	60
	夕 (dB)	48	46	42	46	50
	夜間 (dB)	42	44	42	45	45
振動	昼間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	60
	夜間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	55

測定年度		令和4年度				自主 規制値
測定場所		A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日		12/22~23	12/22~23	12/22~23	12/22~23	
騒音	朝 (dB)	44	45	40	37	50
	昼間 (dB)	45	48	47	43	60
	夕 (dB)	44	44	41	36	50
	夜間 (dB)	43	42	39	34	45
振動	昼間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	60
	夜間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	55

測定年度		令和5年度				自主 規制値
測定場所		A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日		11/14~15	11/14~15	11/14~15	11/14~15	
騒音	朝 (dB)	46	45	42	32	50
	昼間 (dB)	45	45	46	44	60
	夕 (dB)	44	45	43	44	50
	夜間 (dB)	43	44	43	43	45
振動	昼間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	60
	夜間 (dB)	< 25	< 25	< 25	< 25	55

時間帯 騒音 【朝】 6:00~8:00 【昼間】 8:00~18:00
【夕】 18:00~22:00 【夜間】 22:00~6:00
振動 【昼間】 8:00~19:00 【夜間】 19:00~8:00

表 2.3-8 悪臭（敷地境界）測定実績（1/5）

測定年度	令和元年度				自主 規制値	
	測定場所	A地点	B地点	C地点		D地点
	測定日	11月5日	11月5日	11月5日		11月5日
アンモニア (ppm)		0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	5
メチルメルカプタン (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
硫化水素 (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
硫化メチル (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
二硫化メチル (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1
トリメチルアミン (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.07
アセトアルデヒド (ppm)		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
プロピオンアルデヒド (ppm)		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
ノルマルブチルアルデヒド (ppm)		< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.08
イソブチルアルデヒド (ppm)		< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマルバレルアルデヒド (ppm)		< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.05
イソバレルアルデヒド (ppm)		< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.01
イソブタノール (ppm)		< 0.09	< 0.09	< 0.09	< 0.09	20
酢酸エチル (ppm)		< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	20
メチルイソブチルケトン (ppm)		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	6
トルエン (ppm)		< 1	< 1	< 1	< 1	60
スチレン (ppm)		< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	2
キシレン (ppm)		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5
プロピオン酸 (ppm)		< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマル酪酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.006
ノルマル吉草酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.004
イソ吉草酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
臭気指数 (-)		< 10	< 10	< 10	< 10	10
臭気強度 (-)		1	1	1	1	2.5

表 2.3-8 悪臭（敷地境界）測定実績（2/5）

測定年度	令和2年度				自主 規制値	
	測定場所	A地点	B地点	C地点		D地点
	測定日	8月7日	8月7日	8月7日		8月7日
アンモニア (ppm)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	5	
メチルメルカプタン (ppm)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.01	
硫化水素 (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2	
硫化メチル (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2	
二硫化メチル (ppm)	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.1	
トリメチルアミン (ppm)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.07	
アセトアルデヒド (ppm)	0.012	0.009	0.009	0.007	0.5	
プロピオンアルデヒド (ppm)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5	
ノルマルブチルアルデヒド (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.08	
イソブチルアルデヒド (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2	
ノルマルバレルアルデヒド (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.05	
イソバレルアルデヒド (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.01	
イソブタノール (ppm)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	20	
酢酸エチル (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	20	
メチルイソブチルケトン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	6	
トルエン (ppm)	< 1	< 1	< 1	< 1	60	
スチレン (ppm)	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	2	
キシレン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5	
プロピオン酸 (ppm)	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	0.2	
ノルマル酪酸 (ppm)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.006	
ノルマル吉草酸 (ppm)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.004	
イソ吉草酸 (ppm)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.01	
臭気指数 (-)	< 10	< 10	< 10	< 10	10	
臭気強度 (-)	0	0	0	0	2.5	

表 2.3-8 悪臭（敷地境界）測定実績（3/5）

測定年度	令和3年度				自主 規制値	
	測定場所	A地点	B地点	C地点		D地点
測定日		8月26日	8月26日	8月26日	8月26日	
アンモニア (ppm)		0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	5
メチルメルカプタン (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
硫化水素 (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
硫化メチル (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
二硫化メチル (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1
トリメチルアミン (ppm)		< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.07
アセトアルデヒド (ppm)		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
プロピオンアルデヒド (ppm)		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
ノルマルブチルアルデヒド (ppm)		< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.08
イソブチルアルデヒド (ppm)		< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマルバレールアルデヒド (ppm)		< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.05
イソバレールアルデヒド (ppm)		< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.01
イソブタノール (ppm)		< 0.09	< 0.09	< 0.09	< 0.09	20
酢酸エチル (ppm)		< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	20
メチルイソブチルケトン (ppm)		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	6
トルエン (ppm)		< 1	< 1	< 1	< 1	60
スチレン (ppm)		< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	2
キシレン (ppm)		< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5
プロピオン酸 (ppm)		< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマル酪酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.006
ノルマル吉草酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.004
イソ吉草酸 (ppm)		< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
臭気指数 (-)		< 10	< 10	< 10	< 10	10
臭気強度 (-)		1	1	0	0	2.5

表 2.3-8 悪臭（敷地境界）測定実績（4/5）

測定年度	令和4年度				自主 規制値
測定場所	A地点	B地点	C地点	D地点	
測定日	8月29日	8月29日	8月29日	8月29日	
アンモニア (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5
メチルメルカプタン (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
硫化水素 (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
硫化メチル (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2
二硫化メチル (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1
トリメチルアミン (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.07
アセトアルデヒド (ppm)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
プロピオンアルデヒド (ppm)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5
ノルマルブチルアルデヒド (ppm)	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.08
イソブチルアルデヒド (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマルバレールアルデヒド (ppm)	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.05
イソバレールアルデヒド (ppm)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.01
イソブタノール (ppm)	< 0.09	< 0.09	< 0.09	< 0.09	20
酢酸エチル (ppm)	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	20
メチルイソブチルケトン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	6
トルエン (ppm)	< 1	< 1	< 1	< 1	60
スチレン (ppm)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	2
キシレン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5
プロピオン酸 (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2
ノルマル酪酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.006
ノルマル吉草酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.004
イソ吉草酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01
臭気指数 (-)	< 10	< 10	< 10	< 10	10
臭気強度 (-)	1	1	1	1	2.5

表 2.3-8 悪臭（敷地境界）測定実績（5/5）

測定年度	令和5年度				自主 規制値	
	測定場所	A地点	B地点	C地点		D地点
	測定日	8月26日	8月26日	8月26日		8月26日
アンモニア (ppm)	0.1	0.1	< 0.1	< 0.1	5	
メチルメルカプタン (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01	
硫化水素 (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2	
硫化メチル (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.2	
二硫化メチル (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1	
トリメチルアミン (ppm)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.07	
アセトアルデヒド (ppm)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5	
プロピオンアルデヒド (ppm)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5	
ノルマルブチルアルデヒド (ppm)	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.08	
イソブチルアルデヒド (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2	
ノルマルバレールアルデヒド (ppm)	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	< 0.0009	0.05	
イソバレールアルデヒド (ppm)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.01	
イソブタノール (ppm)	< 0.09	< 0.09	< 0.09	< 0.09	20	
酢酸エチル (ppm)	< 0.3	< 0.3	< 0.3	< 0.3	20	
メチルイソブチルケトン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	6	
トルエン (ppm)	< 1	< 1	< 1	< 1	60	
スチレン (ppm)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	2	
キシレン (ppm)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	5	
プロピオン酸 (ppm)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2	
ノルマル酪酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.006	
ノルマル吉草酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.004	
イソ吉草酸 (ppm)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.01	
臭気指数 (-)	< 10	< 10	< 10	< 10	10	
臭気強度 (-)	1	1	1	1	2.5	

2.4 補修・整備状況

令和元年度から令和5年度までに実施した設備・装置の主な補修実績は、表2.4-1に示すとおりである。

表 2.4-1 補修実績（1/6）

	令和元年度
受入・供給設備	No.1,2 ごみクレーン点検整備
前処理設備	破碎装置点検整備
	破碎選別装置点検整備
メタン発酵設備	残渣排出・循環ポンプ整備
	残渣排出配管内部点検
バイオガス利用設備	脱硫装置(1)、(2)脱硫剤取替
	No.1,2 微量有害物除去装置吸着材取替
	No.1,2 ガス発電機保守点検
	微量有害物分析計点検整備
発酵残渣処理設備	発酵ろ液槽浚渫清掃
焼却・ガス冷却設備	各ストーカ固定可動バー風箱清掃
	炉本体側壁・前後壁付着クリンカ除去
	炉本体側壁・前後壁～ガス冷却室内部清掃
余熱利用設備	
排ガス処理設備	
灰出し設備	
通風設備	
電気設備	
給水設備	
計装制御設備	排ガス分析計（4成分）点検整備
	排ガス分析計（HCL）・ばいじん濃度計点検整備
その他	
仮設工事	仮設工事
DXNs 類暴露防止対策	DXNs 類暴露防止対策
	炉内作業環境測定(DXNs 濃度測定等)

表 2.4-1 補修実績 (2/6)

	令和2年度 (1/2)
受入・供給設備	No.1,2 ごみクレーン点検整備
	No.1,2 ごみクレーン性能検査 (法定点検) 受検
	No.2 ごみクレーン巻上ドラム用ピローブロック取替
	No.2 ごみクレーンバケット用給電ケーブル取替
	ごみクレーン油圧バケット納入
	粗大ごみ切断機点検整備
	ごみピット火災検出器取替
前処理設備	破碎装置点検整備
	破碎装置油圧装置用部品納入
	破碎選別装置点検整備
メタン発酵設備	選別ごみ切出装置用スクリー羽根補修・取替
	メタン発酵槽集中給油装置点検整備
	油圧式スライドゲート一部部品取替及び一部更新
	ミキサー下部スライドゲート補修
	油圧式スライドゲート用部品の納入
	選別ごみ供給ポンプ点検整備
	基質供給配管当板補修
	残渣排出配管内部点検
バイオマス設備用油圧装置油圧ユニット点検整備	
バイオガス利用設備	脱硫装置(1),(2)脱硫剤取替
	No.1,2 微量有害物除去装置吸着剤取替
	微量有害物分析計点検整備
	No.1,2 ガス発電機保守点検
	No.1,2 ガス発電機用発電機更新
発酵残渣処理設備	脱水ろ液受槽レベル計配線補修
	脱窒素槽攪拌機(1)点検清掃
	脱窒素槽攪拌機(2)点検清掃
	No.1,2 分離水処理曝気ブロワ点検整備
	分離水処理熱交換器内部清掃
焼却・ガス冷却設備	ストーカ上部の清掃
	炉本体側壁・前後壁付着クリンカ除去
	ガス冷却室噴霧配管補修
	燃焼ストーカの固定サポート、可動ブロック等取替
	燃焼装置用油圧装置点検整備
	燃焼室上部側壁煉瓦(LR 共)補修
	炉本体側壁・前後壁～ガス冷却室内部清掃
	No.2 噴射水加圧ポンプ取替
	燃焼ストーカ風箱清掃
	燃料貯蔵タンク油面計点検整備
余熱利用設備	No.1 生活用水温水タンク循環ポンプ点検整備

表 2.4-1 補修実績 (3/6)

	令和2年度(2/2)
排ガス処理設備	ろ過式集塵装置バイブレーター取付補修
	No.1 薬品供給ブロワ点検整備
灰出し設備	灰クレーン点検整備
	環境集じん装置用排風機電動機取替
通風設備	押込送風機点検整備
	二次燃焼用送風機点検整備
	白煙防止用送風機点検整備
	誘引送風機点検整備
	燃焼用空気予熱器伝熱プレート当て板補修
電気設備	通風設備動力 RI02 盤温度計スパン調整
	有害ガス除去・ダスト搬送設備制御盤温度計スパン調整
	バイオマス設備室制御盤タッチパネル及び PLC カード取替
給水設備	
計装制御設備	DCS 用ソフト改造
	DCS 設備点検整備
	排ガス分析計(4成分)点検整備
	排ガス分析計(HCL)及びばいじん濃度計点検整備
	メタンガス分析計点検整備
	メタン漏洩検知器点検整備
	ガス冷却水量制御弁点検整備
	ガス冷却水量制御弁の代替品取替
その他	No.1,2,3 空気圧縮機点検整備
	予備温水ボイラ点検整備
	脱臭装置活性炭取替
	メタン発酵槽給水設備配管補修
仮設工事	仮設工事
DXNs 類暴露防止対策	DXNs 類暴露防止対策
	炉内作業環境測定(DXNs濃度測定等)

表 2.4-1 補修実績 (4/6)

	令和3年度
受入・供給設備	計量機自動計算及び車両管制データ処理装置用部品納入
	No.1,2 ごみクレーン点検整備
	No.2 ごみクレーンケーブルリールトルクモータ取替
	粗大ごみ切断機点検整備
前処理設備	破碎装置点検整備
	破碎選別装置点検整備
メタン発酵設備	選別ごみミキサー下部シュート短管取替
	油圧式スライドゲート納入
	基質供給配管当て板補修 (選別ごみミキサー排出部)
	残渣排出・循環ポンプ点検整備
	残渣排出配管内部点検 (2回)
バイオガス利用設備	脱硫装置(1),(2)脱硫剤取替 (2塔分)
	No.1,2 微量有害物除去装置吸着剤取替
	No.1,2 ガス発電機保守点検
発酵残渣処理設備	脱水装置 (1) 点検整備
	脱水装置 (1) 用投入ホッパ張り替え補修
	脱水装置 (2) 用スクリーン点検整備
	発酵ろ液槽・ごみピット排水貯留槽浚渫及び清掃
焼却・ガス冷却設備	ストーカ上部の清掃
	炉本体側壁・前後壁付着クリンカ除去
	再燃焼室内部清掃
	ガス冷却室内部清掃
	乾燥室前壁及び天井耐火物取替補修
排ガス処理設備	ろ過式集塵装置下部ホッパー補修
	ろ過式集塵装置ろ布定期分析
	消石灰定量供給装置点検整備
	薬品輸送配管納入
灰出し設備	炉下コンベアチェーン等更新
	ダスト排出装置用部品納入
通風設備	
電気設備	非常用発電機用蓄電池納入
給水設備	機器冷却水冷却塔電動機取替え
計装制御設備	DCS 設備部品納入
	排ガス分析計 (4成分) 点検整備
	排ガス分析計 (HCL)・ばいじん濃度計点検整備
	水質分析計 (pH 計) 及び電極ホルダの納入
	水質分析計 (DO 計) 及び電極ホルダの納入
	ピトー管式流量計の納入
その他	脱臭装置活性炭取替
仮設工事	仮設工事
DXNs 類暴露防止対策	DXNs 類暴露防止対策
	炉内作業環境測定 (DXNs 濃度測定等)

表 2.4-1 補修実績 (5/6)

	令和4年度
受入・供給設備	No.1,2 ごみクレーン点検整備
	No.1,2 ごみクレーン性能検査 (法定点検) 受検
前処理設備	破碎装置点検整備
	破碎選別装置点検整備
	破碎選別装置スクリーンローテーション
	破碎選別装置選別残渣排出シュート取替
メタン発酵設備	選別ごみ供給ポンプ点検整備
	残渣排出配管内部点検 (2回)
バイオガス利用設備	脱硫装置(1),(2)脱硫剤取替 (2塔分)
	ガス貯留槽ガスバッグ取替
	No.1,2 微量有害物除去装置吸着剤取替
	No.1,2 ガス発電機保守点検及び No.1 ガス発電機年次整備
発酵残渣処理設備	発酵ろ液槽、ごみピット排水貯留槽、循環槽、灰汚水槽、排水調整槽の浚渫及び清掃
焼却・ガス冷却設備	給じん装置レールステップ取替
	乾燥ストーカーシュアー取替
	燃焼ストーカー可動ブロック取替
	燃焼・後燃焼ストーカーシュアー取替
	乾燥ストーカーロッドシールジャバラ取替
	燃焼・後燃焼ストーカーロッドシールジャバラ取替
	ストーカー上面清掃
	炉本体 LR 側壁前後壁の清掃
	燃焼室上部側壁煉瓦 L 側積替
	燃焼室上部側壁煉瓦 R 側積替
	再燃焼室内部清掃
	再燃焼室出口馬の背～ガス冷却室内部の清掃
余熱利用設備	
排ガス処理設備	
灰出し設備	ガス冷却室灰搬送装置排出シュート取替
	灰搬送装置コンベアチェーン用給油機取付
	ダスト貯留槽下部サポート保温取付
	環境集じん装置フィルターバッグ取替
通風設備	
電気設備	
給水設備	
計装制御設備	分散型デジタル制御システム OPC の取替
	排ガス分析計 (4成分) 点検整備
	排ガス分析計 (HCL) ・ばいじん濃度計点検整備
	メタンガス分析計点検整備
	メタン漏洩検知器点検整備
その他	脱臭装置活性炭取替
仮設工事	仮設工事
DXNs 類暴露防止対策	DXNs 類暴露防止対策
	炉内作業環境測定 (DXNs濃度測定等)

表 2.4-1 補修実績 (6/6)

	令和5年度
受入・供給設備	インボイスシステム導入に伴う計量機用データ処理装置整備
	No.1,2 ごみクレーン点検整備
前処理設備	前処理設備
	破碎選別装置点検整備
	破碎選別装置スクリーンローテーション
メタン発酵設備	選別ごみミキサー補修 (ケーシング及びスクリーシャフト)
	発酵槽供給スライドゲート分解整備
	ミキサー下部スライドゲート取替
	残渣排出・循環ポンプ点検整備
	残渣排出配管内部点検 (2回)
バイオガス利用設備	脱硫装置(1),(2)脱硫剤取替
	No.1,2 微量有害物除去装置吸着剤取替
	No.1,2 ガス発電機保守点検及び年次整備
発酵残渣処理設備	脱水装置(1),(2)点検整備
焼却・ガス冷却設備	燃焼室上部側壁煉瓦 L 側積替
余熱利用設備	
排ガス処理設備	ろ過式集じん装置下部ホッパ鋼板当板補修
灰出し設備	環境集じん装置制御盤部品納入
通風設備	排ガス再加熱用空気加熱器及び燃焼用空気予熱器伝熱プレート取替
電気設備	
給水設備	
計装制御設備	排ガス分析計 (4成分) 点検整備
	排ガス分析計 (HCL)・ばいじん濃度計点検整備
	ガス冷却水量計 (送) (戻) 修理
その他	
仮設工事	仮設工事
DXNs 類暴露防止対策	DXNs 類暴露防止対策
	炉内作業環境測定(DXNs濃度測定等)

3. 設備・装置機器の状況

3.1 設備装置等の状況及び判定の区分

今回の調査結果より各設備の状況を勘案し、表 3.1-1 に示すとおりに分類する。また、検査時における高効率原燃料回収施設の設備・装置の状況については、表 3.1-2 に示すとおりである。

なお、設備・装置等の耐用年数については、「添付資料 1」に主要設備の一般的な耐用年数表を添付するが、材質、使用条件、保守、補修などの程度により一概には言えない。

表 3.1-1 判定区分と内容

判定の区分	判定の内容
要更新、要改造	更新・改造が必要または望ましい
要補修、要整備、要交換、 要清掃、要塗装、要設置	補修・整備・部品交換・塗装・清掃・設置が必要または望ましい
要点検、要観察、要調査	状況の変化を点検・観察・調査し、著しい変化があれば対処必要
特に支障は見られない	現状に問題はない（通常の定期点検は必要）

表 3.1-2 設備装置等の状況（1/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.
受入・供給設備	No.1 計量機	計量機本体	1基	塗装の剥がれが見られる。	要補修	1
	プラットホーム	本体	—	特に支障は見られない。		
		プラットホーム入口扉	1基	特に支障は見られない。		
		プラットホーム出口扉	1基	特に支障は見られない。		
		エアーカーテン(入口)	1式	特に支障は見られない。		
		エアーカーテン(出口)	1式	特に支障は見られない。		
	ごみ投入扉	受入ごみピット用	2基	特に支障は見られない。		
		熱回収設備用ごみピット用	1基	特に支障は見られない。		
	ダンピングボックス	本体	1基	特に支障は見られない。		
		投入扉	1基	特に支障は見られない。		
	ごみピット	受入ごみピット	1基	特に支障は見られない。		
		バイオマス設備用	1基	特に支障は見られない。		
		熱回収設備用	1基	特に支障は見られない。		
	ごみクレーン		2基	特に支障は見られない。		
	粗大ごみ切断機		1基	特に支障は見られない。		
	ごみピット散水装置	受入ごみピット用	1式	特に支障は見られない。		
		熱回収設備用ごみピット用	1式	特に支障は見られない。		
	防臭・防虫剤噴霧装置	防臭剤噴霧装置	1式	特に支障は見られない。		
		防虫剤噴霧装置	1式	特に支障は見られない。		
	医療系廃棄物投入装置		1式	特に支障は見られない。		
前処理設備	ごみ受入ホッパ		1基	特に支障は見られない。		
	破碎装置		1基	特に支障は見られない。		
	破碎選別装置		1基	特に支障は見られない。		
	破碎生ごみ搬送装置		1基	ジョイント部分に破損が見られる。	要補修	2
メタン発酵設備	選別ごみ受入ホッパ		1基	特に支障は見られない。		
	選別ごみミキサー		1基	特に支障は見られない。		
	メタン発酵槽		1基	特に支障は見られない。		
	メタン発酵槽攪拌機		1基	軸受け周辺にグリスの固着が見られる。	要清掃	3
	選別ごみ供給ポンプ		1基	特に支障は見られない。		
	残渣排出・循環ポンプ		1基	特に支障は見られない。		
	バイオマス設備用油圧装置		2基	特に支障は見られない。		
	膨張タンク		1基	保温未施工	要補修	4
バイオガス利用設備	脱硫装置		1基 (2塔直列)	特に支障は見られない。		
	ガス貯留槽		1基	特に支障は見られない。		
	余剰ガス燃焼装置		1基	特に支障は見られない。		
	余剰ガス昇圧ブロウ		1基	特に支障は見られない。		
	微量有害物除去装置		2基	特に支障は見られない。		
	ガス発電機		2基	特に支障は見られない。		
	ガス排気筒		2基	特に支障は見られない。		
	余熱利用装置		—	特に支障は見られない。		
発酵槽加温水ポンプ		3基	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況（2/8）

工程	設備・装置名	数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
バイオマス設備 発酵残渣処理設備	脱水装置(1) (メタン発酵残渣)	1基	特に支障は見られない。			
	脱水装置(2) (脱水装置(1)の脱水ろ液)	1基	特に支障は見られない。			
	分離水処理設備	1式				
	(水槽類)	発酵ろ液槽	1基	特に支障は見られない。		
		脱窒素槽	2基	特に支障は見られない。		
		硝化槽	2基	特に支障は見られない。		
		循環槽	1基	特に支障は見られない。		
		脱気槽	1基	特に支障は見られない。		
		沈殿槽	1基	特に支障は見られない。		
		分離水処理水槽	1基	特に支障は見られない。		
		汚泥貯槽	1基	特に支障は見られない。		
	(ポンプ・ブロワ類)	分離水処理曝気ブロワ	2基	特に支障は見られない。		
		発酵ろ液ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		発酵ろ液槽攪拌ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
		循環槽ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		脱気槽攪拌ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
		沈殿槽汚泥引抜ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		分離水処理水ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
		プラント設備共通 予備排水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		汚泥供給ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
	(薬品タンク)	メタノールタンク	1基	特に支障は見られない。		
		消泡剤タンク	1基	特に支障は見られない。		
	(薬品注入ポンプ)	メタノール注入ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
		消泡剤注入ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
		苛性ソーダ注入ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		塩化第二鉄注入ポンプ (汚泥脱水機用)	3基	配管の継手部分に腐食が見られる。	要整備	5
(その他)	分離水処理熱交換器	1基	特に支障は見られない。			
	汚泥脱水機	1基	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況（3/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
燃焼設備	焼却ごみ受入ホッパ		1基	特に支障は見られない。			
	給じん装置		1基	特に支障は見られない。			
	燃焼装置		1基	特に支障は見られない。			
	燃焼装置用油圧装置		1基	特に支障は見られない。			
	焼却炉本体		1基	特に支障は見られない。			
	再燃焼室		1基	特に支障は見られない。			
	落じんホッパシュート		1炉分	特に支障は見られない。			
	助燃装置	助燃バーナ		1基	特に支障は見られない。		
		助燃バーナ送風機		1基	特に支障は見られない。		
		再燃バーナ		1基	特に支障は見られない。		
		燃料貯蔵タンク		1基	特に支障は見られない。		
		温水ボイラサービスタンク		1基	特に支障は見られない。		
		加温水ボイラサービスタンク		1基	特に支障は見られない。		
		燃料送油ポンプ		2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		非発サービスタンク		1基	特に支障は見られない。		
熱回収設備	ガス冷却室		1基	特に支障は見られない。			
	ガス冷却室噴射ノズル		1炉分	特に支障は見られない。			
	噴射水加圧ポンプ		2基 (交互運転)	特に支障は見られない。			
	その他	冷却水配管類		—	特に支障は見られない。		
		冷却ファン (バージ用送風機と兼用)		—	特に支障は見られない。		
		冷却用空気配管 (バージ用空気配管)		—	特に支障は見られない。		
		噴射水槽(再利用水槽(1)と兼用)		—	特に支障は見られない。		
	窒素酸化物 除去設備	尿素タンク		1基	特に支障は見られない。		
		尿素供給ポンプ		2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		尿素水噴霧ノズル		2本 (内予備1本)	特に支障は見られない。		
ろ過式集じん装置 (バグフィルタ集じん装置)			1基	特に支障は見られない。			
排ガス 処理設備	有害ガス等除去 用薬品貯留設備	消石灰貯留タンク		1基	特に支障は見られない。		
		消石灰定量供給装置		1基	特に支障は見られない。		
		助剤貯留タンク		1基	特に支障は見られない。		
		助剤定量供給装置		1基	特に支障は見られない。		
		薬品供給ブロワ		2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		薬品輸送配管		1炉分	特に支障は見られない。		
		薬品吹き込みノズル		1炉分	特に支障は見られない。		
ダイオキシン類 除去設備	触媒反応装置		1基	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況（4/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.
余熱利用設備	温水発生器		－	特に支障は見られない。		
	貯湯用・給湯用タンク	温水タンク	1基	特に支障は見られない。		
		生活用水給湯タンク	1基	特に支障は見られない。		
		プラント用水給湯タンク	1基	特に支障は見られない。		
	給湯循環ポンプ	温水発生器循環ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		生活用水温水タンク循環ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		プラント用温水タンク循環ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		ロードヒーティング温水循環ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		生活用水給湯ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		プラント用水給湯ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
		ロードヒーティング給湯ポンプ	2基 (交互運転)	特に支障は見られない。		
温水発生器循環ポンプから予備ボイラ配管		－	特に支障は見られない。			
熱回収設備	押込送風機		1基	特に支障は見られない。		
	二次燃焼用送風機		1基	特に支障は見られない。		
	排ガス再加熱用空気加熱器		1基	特に支障は見られない。		
	燃焼用空気予熱器		1基	プラスチック製ジャバラで配管されている。サポートも含め検討	要検討 補修	6
	白煙防止用空気加熱器		1基	特に支障は見られない。		
	空冷壁用送風機		1基	特に支障は見られない。		
	排ガス再加熱用送風機		1基	特に支障は見られない。		
	白煙防止用送風機		1基	特に支障は見られない。		
	風道		1炉分	特に支障は見られない。		
	煙道		1炉分	外装板に破損箇所がみられる。外装板及びメッシュカバーがべこべこになっている。	要補修	7、8
	風煙道ダンパ		1炉分	特に支障は見られない。		
	誘引送風機		1基	特に支障は見られない。		
	煙突	外筒	1基	特に支障は見られない。		
		内筒	1基	特に支障は見られない。		
灰出し設備	炉下コンベヤ		1基	特に支障は見られない。		
	灰押出装置		1基	特に支障は見られない。		
	ガス冷却室灰搬送装置		1基	特に支障は見られない。		
	灰搬送装置		1基	ケーシングに腐食と変形が見られる。点検口周りに腐食が見られる。	要補修	9、10
	灰ビット		1基	特に支障は見られない。		
	灰クレーン		1基	特に支障は見られない。		
	ダスト搬送コンベヤ		1基	特に支障は見られない。		
	ダスト貯留槽		1基	特に支障は見られない。		
	ダスト排出装置		1基	特に支障は見られない。		
	環境集じん装置		1基	特に支障は見られない。		
灰沈殿槽		1基	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況（5/8）

工程	設備・装置名	数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
給水設備	水槽類	生活用水受水槽	1基	特に支障は見られない。		
		プラント用水受水槽	1基	特に支障は見られない。		
		機器冷却水受水槽	1基	特に支障は見られない。		
		再利用水槽(1)	1基	特に支障は見られない。		
		再利用水槽(2)	1基	特に支障は見られない。		
		雨水貯留槽	1基	特に支障は見られない。		
	ポンプ類	生活用水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		プラント用水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		機器冷却水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		再利用水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		雨水ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		屋内消火栓ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		放水銃ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		送泥ポンプ	2基	特に支障は見られない。		
		逆洗ポンプ	1基	特に支障は見られない。		
	機器冷却水冷却塔	1基	ルーバに藻が付着している。	要清掃	11	
	配管及び弁類	1式	配管に著しい結露と腐食が見られる。	要補修	12	

表 3.1-2 設備装置等の状況（6/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
排水処理設備	ごみピット排水処理装置	ごみピット排水貯留槽	1基	特に支障は見られない。			
		ごみピット汚水ポンプ	2基 (内1基倉庫予備)	特に支障は見られない。			
		ごみ汚水ろ過機	1基	特に支障は見られない。			
		ろ液貯留槽	1基	特に支障は見られない。			
		ろ液噴霧ポンプ	1基	特に支障は見られない。			
		ろ液噴霧器	1組	特に支障は見られない。			
		空気圧縮機 (雑用空気圧縮機を兼用)	—	特に支障は見られない。			
	プラント排水処理設備	水槽類	排水調整槽	1基	特に支障は見られない。		
			計量槽	1基	特に支障は見られない。		
			反応槽	1基	特に支障は見られない。		
			凝集槽	1基	特に支障は見られない。		
			凝集沈殿槽	1基	特に支障は見られない。		
			ろ過器送水槽	1基	特に支障は見られない。		
			床排水槽	4基	特に支障は見られない。		
			プラットホーム排水槽	1基	特に支障は見られない。		
			洗車排水槽	1基	特に支障は見られない。		
			薬品混合槽	1基	特に支障は見られない。		
			機器冷却水槽	1基	特に支障は見られない。		
	ポンプ・ブロワ類	排水原水ポンプ	1基	特に支障は見られない。			
		汚泥引抜ポンプ	2基	特に支障は見られない。			
		ろ過器ポンプ	2基	配管部分に腐食が見られる。	要補修	13	
	調整槽スクリーン		1基	特に支障は見られない。			
	薬品タンク	苛性ソーダタンク	1基	特に支障は見られない。			
		凝集助剤溶解槽	1基	特に支障は見られない。			
		硫酸タンク	1基	特に支障は見られない。			
	薬品注入ポンプ	苛性ソーダ注入ポンプ	2基	特に支障は見られない。			
		凝集助剤注入ポンプ	2基	特に支障は見られない。			
硫酸注入ポンプ		2基	特に支障は見られない。	要補修	14		
薬品受入口	薬品受入口	1基	腐食が見られる。				
攪拌機	反応槽用	1基	特に支障は見られない。				
	凝集槽用	1基	特に支障は見られない。				
砂ろ過塔		1基	特に支障は見られない。				

表 3.1-2 設備装置等の状況（7/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
電気設備	高圧受変配電盤設備	高圧受電盤	1面	特に支障は見られない。			
		高圧配電盤	2面	特に支障は見られない。			
		高圧変圧器	プラント動力用変圧器	－	特に支障は見られない。		
			建築動力用変圧器	－	特に支障は見られない。		
			照明等用変圧器	－	特に支障は見られない。		
	電力監視設備	電力監視盤	－	特に支障は見られない。			
	低圧配電設備		4面	特に支障は見られない。			
	動力設備工事	動力制御盤	1式	特に支障は見られない。			
		現場制御盤	各1式	特に支障は見られない。			
		現場操作盤	1式	特に支障は見られない。			
		中央監視盤	－	特に支障は見られない。			
		電動機	－	特に支障は見られない。			
		電線工事	1式	絶縁処理不良。	要補修	15	
	ガス発電設備	ガス発電機監視盤	－	特に支障は見られない。			
		ガス発電機遮断器盤	－	特に支障は見られない。			
ガス発電機起動盤		－	特に支障は見られない。				
ガス発電機		－	特に支障は見られない。				
非常用発電設備	原動機	1基	特に支障は見られない。				
	発電機	1基	特に支障は見られない。				
電源無装停置電	直流電源装置	1面	特に支障は見られない。				
	交流無停電電源装置	－	特に支障は見られない。				
土木建築	炉下コンベア前柱	－	特に支障は見られない。				
	ごみピット排水貯留槽室（受入ごみピット）	－	特に支障は見られない。				
	ごみピット排水貯留槽室（熱回収設備用ごみピット）	－	特に支障は見られない。				
	ごみピット排水貯留槽室（壁面）	－	特に支障は見られない。				
	吸排気ダクト	－	特に支障は見られない。				

表 3.1-2 設備装置等の状況（8/8）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.	
その他雑設備	空気圧縮機	インバータ機	2基	特に支障は見られない。			
		定速機	1基	特に支障は見られない。			
	清掃用煤吹装置		10組	特に支障は見られない。			
	洗車装置		2基	特に支障は見られない。			
	床洗浄装置	床洗浄用	2基	特に支障は見られない。			
		ごみピットスクリーン 洗浄用	1基	特に支障は見られない。			
	集中脱臭装置	塩基性臭気脱臭装置	1基	特に支障は見られない。			
		脱臭用排風機	1基	特に支障は見られない。			
		バイオマス設備用排風機	1基	特に支障は見られない。			
		脱臭ダクト及び排気筒	—	特に支障は見られない。			
	予備温水ボイラ		1基	特に支障は見られない。			
	強制換気装置		1式	特に支障は見られない。			
	搬入搬出設備	酸化鉄投入用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		ごみピット汚水ポンプ 昇降装置		1基	特に支障は見られない。		
		工作機械室用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		地下搬入用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		ガス発電機保守用ホイスト		2基	特に支障は見られない。		
		微量有害物活性炭 投入ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		資材搬入用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		切断機保守用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		破碎装置保守用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		送風機保守用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
		脱臭活性炭投入ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
炉室保守用ホイスト		1基	特に支障は見られない。				
触媒保守用ホイスト		1基	特に支障は見られない。				
安全作業用設備機器	エアシャワー室		4基	特に支障は見られない。			
監視盤	排ガス監視盤		1基	特に支障は見られない。			
	排ガス濃度表示モニタ		6基	特に支障は見られない。			

3.2 状況写真

高効率原燃料回収施設の検査当日（令和6年11月27日）における現況は、以下の写真に示すとおりである。

写真 2-3-1 設備・装置の状況（1）






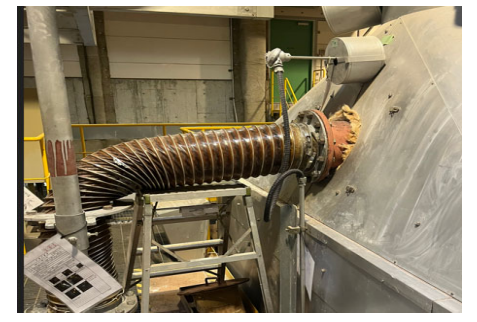
写真No.1		写真No.4	
設備名称	受入・供給設備	設備名称	メタン発酵設備
装置名称	計量機本体	装置名称	膨張タンク
			
判定	要補修	判定	要整備
設備状況	塗装の剥がれが見られる。	設備状況	保温未施工。
写真No.2		写真No.5	
設備名称	前処理設備	設備名称	発酵残渣処理設備
装置名称	破碎生ごみ搬送装置	装置名称	塩化第二鉄注入ポンプ（汚泥脱水機用）
			
判定	要補修	判定	要補修
設備状況	ジョイント部分に破損が見られる。	設備状況	配管の継手部分に腐食が見られる。
写真No.3		写真No.6	
設備名称	メタン発酵設備	設備名称	通風設備
装置名称	メタン発酵槽攪拌機	装置名称	燃焼用空気加熱器
			
判定	要清掃	判定	要検討・補修
設備状況	軸受け周辺にグリスの固着が見られる。	設備状況	プラスチック製ジャバラで配管されている。サポートも含め。

写真 2-3-1 設備・装置の状況 (2)






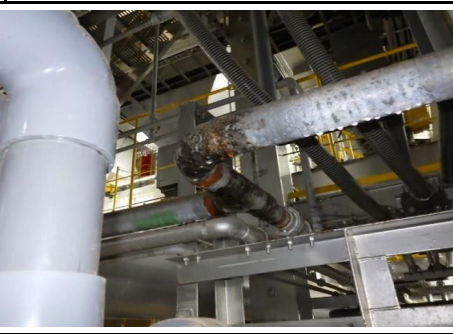


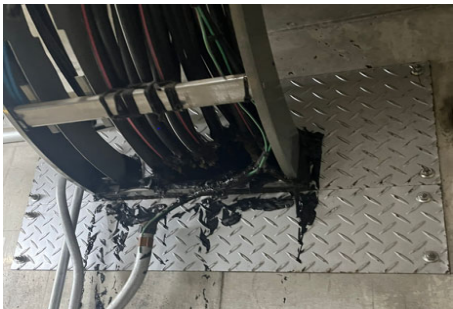
写真No.7		写真No.10	
設備名称	通風設備	設備名称	灰出し設備
装置名称	煙道	装置名称	灰搬送装置
			
判定	要補修	判定	要補修
設備状況	外装板に破損箇所が見られる。	設備状況	点検口の周りに腐食が見られる。
写真No.8		写真No.11	
設備名称	通風設備	設備名称	給水設備
装置名称	煙道	装置名称	機器冷却水冷却塔
			
判定	要補修	判定	要清掃
設備状況	外装板及びメッシュカバーがべこべこになっている。	設備状況	ルーバに藻が付着している。
写真No.9		写真No.12	
設備名称	灰出し設備	設備名称	給水設備
装置名称	灰搬送装置	装置名称	配管及び弁類
			
判定	要補修	判定	要補修
設備状況	ケーシングに腐食と変形が見られる。	設備状況	配管に著しい結露と腐食が見られる。

写真 2-3-1 設備・装置の状況 (3)

写真No13			
設備名称	プラント排水処理設備		
装置名称	ろ過器ポンプ		
			
判定	要補修		
設備状況	配管部分に腐食が見られる。		
写真No.14			
設備名称	プラント排水処理設備		
装置名称	薬品受入口		
			
判定	要補修		
設備状況	腐食が見られる。		
写真No.15			
設備名称	電気設備		
装置名称	配線工事		
			
判定	要補修		
設備状況	絶縁処理が不良。		

4. 処理条件と処理効果

運転当日（令和6年11月27日）の運転管理日報及び令和5年度の運転実績や定期検査測定実績等をもとにまとめた処理条件と処理効果は表4-1に示すとおりである。

なお、運転当日のごみ投入状況は図4-1に、運転管理状況は図4-2に示すとおりであり、日報は巻末に「添付資料2」として添付する。

表4-1 処理条件及び処理効果（1）

項目		設計条件			検査結果 (令和6年11月27日)	凡例	
		低質	基準	高質			
投入	処理量 (t/日)	43			34.77	運転当日の日報	
		1,792			1,449	計算式による	
	運転時間 (h)	24			24	運転当日の日報	
	時間あたり処理率 (%)	100			80.9	計算式による	
	ごみ質	水分 (%)	48.5	45.7	41.5	42.6	令和5年度測定実績 平均値
		可燃分 (%)	41.0	46.8	52.8	51.8	
		灰分 (%)	10.5	7.5	5.7	5.6	
	低位発熱量 (kJ/kg)	6,100	7,700	9,000	8,687	令和5年度測定実績 平均値	
装置	メタン発酵槽 (m ³)	875			同左	—	
	火格子面積 (m ²)	14.54					
	主燃焼室容積 (m ³)	41.3					
	再燃焼室容積 (m ³)	41.9					
	ガス冷却室容積 (m ³)	約27					
	押込送風機容量 (m ³ N/h)	6,940					
	二次送風機容量 (m ³ N/h)	2,340					
	集じん機容量 (m ³ N/h)	19,220					
	誘引通風機容量 (m ³ N/h)	23,510					
メタン発酵	バイオガス発生量 (m ³ N/日)	3,570	3,580	3,530	550	運転当日の日報	
	メタン発酵槽容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	4.2			1.6	計算式による	
	発酵温度 (°C)	55			55.8	運転当日の日報	
	メタンガス濃度 (%)	57.0			53.9		
	発電量 (kW)	191			—		
圧力・温度	炉内圧力 (Pa)	—	—	—	50	運転当日の日報	
	燃焼室温度 (°C)	900以上			909 ~ 959		
	ガス冷却室入口温度 (°C)	855	941	973	896 ~ 948		
	ガス冷却室出口温度 (°C)	400			389 ~ 391		
	白煙防止用空気過熱器出口温度 (°C)	200			193 ~ 204		
	バグフィルタ入口温度 (°C)	186 (200以下)			194 ~ 204		
	バグフィルタ出口温度 (°C)	180			180 ~ 190		
	煙突ガス温度 (°C)	154	157	158	164 ~ 174		
燃焼室空気温度 (°C)	160	150	80	150 ~ 155			

表 4-1 処理条件及び処理効果 (2)

項 目		設 計 条 件			検 査 結 果 (令和6年11月27日)	凡 例
		低質	基準	高質		
燃 焼・ 焼 却	火 格 子 燃 焼 率 (kg/m ² ・h)	123.2			99.7	計算式による
	燃 焼 室 熱 負 荷 (MJ/m ³ ・h)	144.1	179.0	200.3	157	計算式による
	熱 灼 減 量 (%)	5 以下			3.5	令和5年度測定実績 平均値
	ガ ス 滞 留 時 間 (sec)	2 秒以上			2.39	計算式による
	ガ ス 冷 却 室 蒸 発 熱 負 荷 (MJ/m ³ ・h)	(最大) 304 以下			419	計算式による
通 風	空 気 過 剰 率 (-)	1.18	1.39	1.55	1.03	計算式による
	燃 焼 用 理 論 空 気 量 (m ³ _N /h)	6,003			4,854	計算式による
	燃 焼 用 必 要 空 気 量 (m ³ _N /h)	7,100	8,360	9,280	5,043	計算式による
	燃 焼 空 気 量 (m ³ _N /h)	5,800	6,470	6,940	2,889	運転当日の日報
	二 次 燃 焼 空 気 量 (m ³ _N /h)	1,300	1,890	2,340	2,154	運転当日の日報
	煙 突 ガ ス 流 量 (m ³ _N /h)	29,820	35,250	42,010	33,169	運転当日の日報
	バ グ フ ィ ル タ 出 口 ガ ス 流 量 (m ³ _N /h)	15,630	18,030	19,700	18,592	運転当日の日報
排 ガ ス	ば い じ ん 濃 度 (g/m ³ _N)	0.04 以下			0.009	令和5年度測定実績 最大値
	硫 黄 酸 化 物 濃 度 (ppm)	600 以下			120	
	塩 化 水 素 濃 度 (ppm)	200 以下			21	
	窒 素 酸 化 物 濃 度 (ppm)	150 以下			90	
備 考	・「排ガス」の各濃度は、酸素濃度12%換算値。また、1時間平均での最大値。					

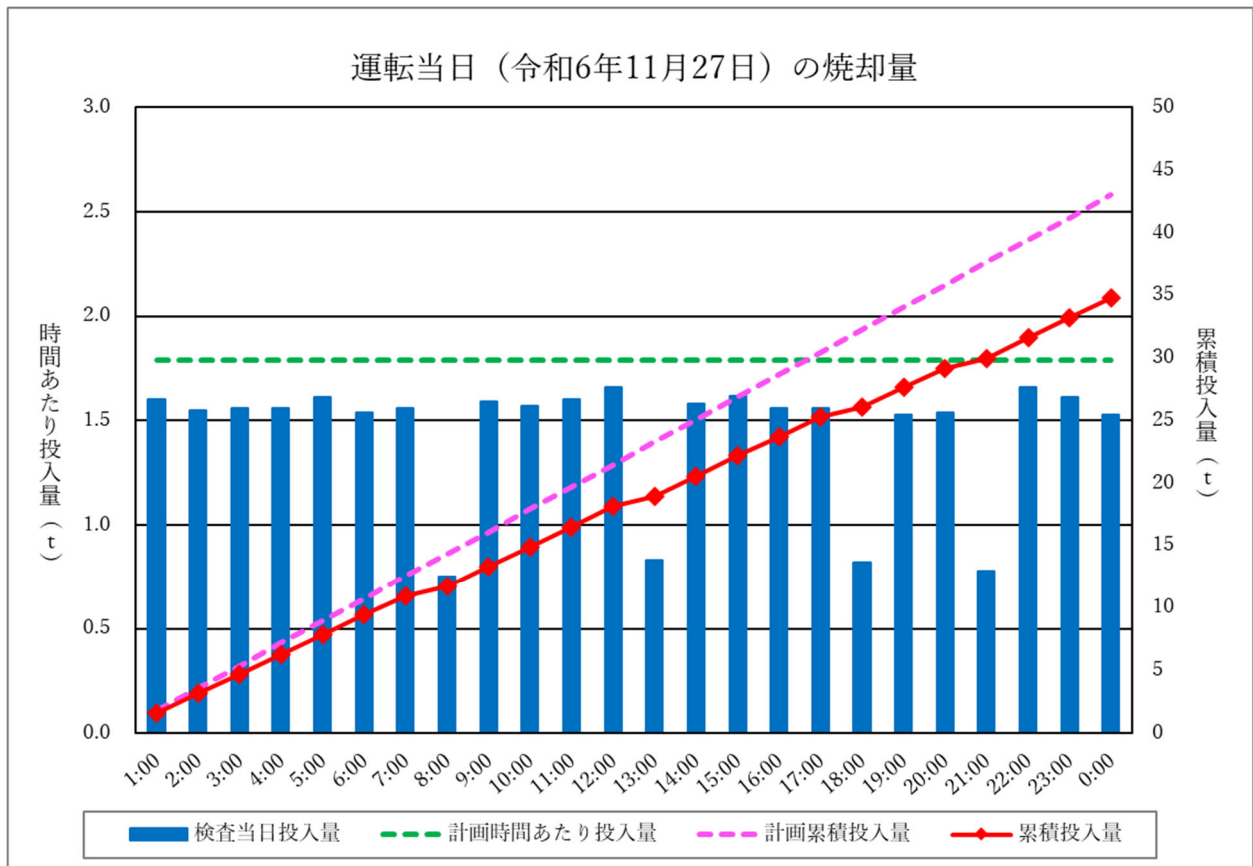


図 4-1 ごみ投入状況（令和 6 年 11 月 27 日）

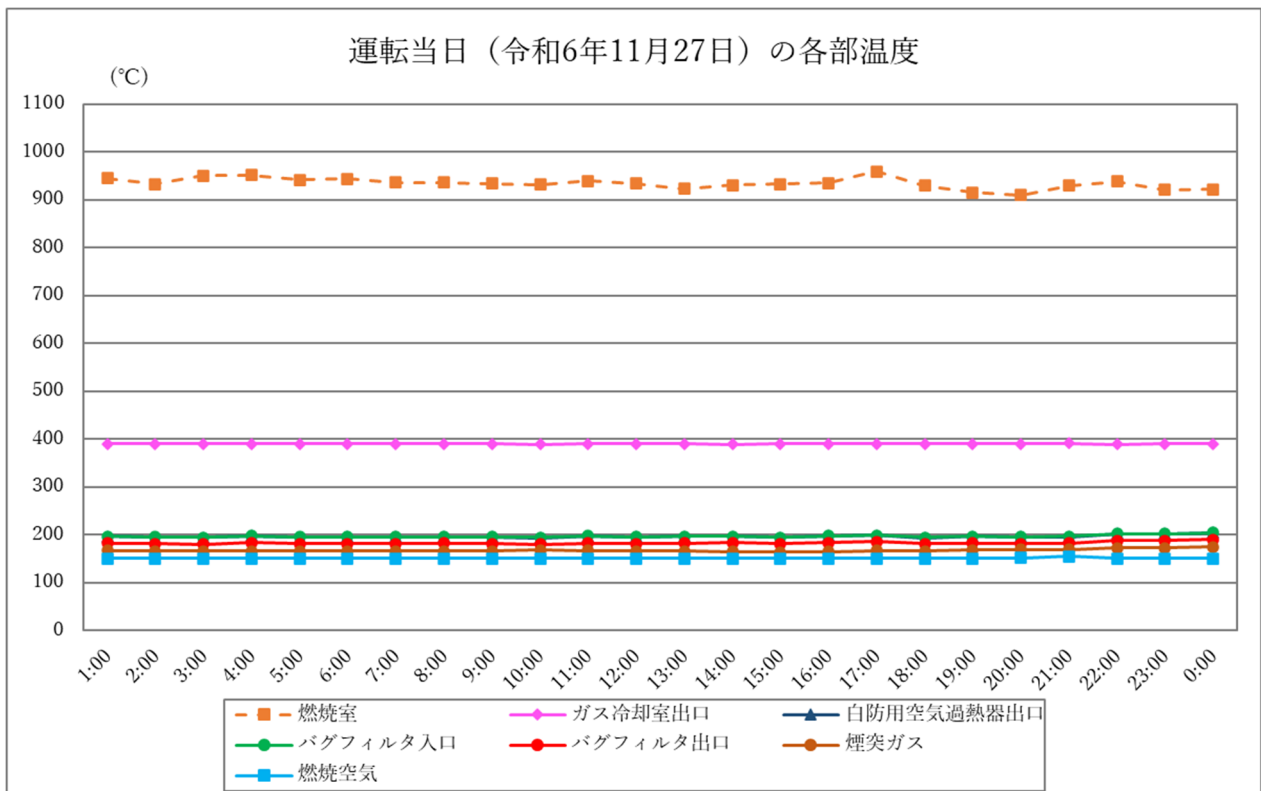


図 4-2 運転管理状況（令和 6 年 11 月 27 日）

5. 考察

本精密機能検査の結果を踏まえて、設備・装置等の状況、処理及び運転機能状況、維持管理状況、ダイオキシン類対策、総合所見を以下に示す。

5.1 施設・設備機能の状況

検査時の設備・装置の詳細は「3. 設備・装置機器の状況」で述べたとおりであるが、特に対応が必要な設備・装置については表 5.1-1 に示すとおりである。

表5.1-1 対応箇所リスト

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定
受入・供給設備	No. 1 計量機	計量機本体	1基	塗装の剥がれが見られる。	要補修
バイオマス設備	前処理設備	破碎生ごみ搬送装置	1基	ジョイント部分に破損が見られる。	要補修
	メタン発酵設備	メタン発酵槽攪拌機	1基	軸受け周辺にグリスの固着が見られる。	要清掃
		膨張タンク	1基	保温未施工。	要整備
	発酵残渣処理設備	塩化第二鉄注入ポンプ (汚泥脱水機用)	3基	配管の継手部分に腐食が見られる。	要整備
熱回収設備	通通風設備	煙道	1炉分	保温外装板に破損が見られる。 外装板及びメッシュカバーがべこべこになっている。	要補修
	灰出し設備	灰搬送装置	1基	ケーシングに腐食と変形が見られる。 点検口周りに腐食が見られる。	要補修
給水設備	給水設備	機器冷却水冷却塔	1基	藻が付着している。	要清掃
	配管及び弁類		1式	配管に著しい結露と腐食が見られる。	要補修
排水処理設備	ごみピット 排水処理装置	ろ過器ポンプ	2基	配管部分に腐食が見られる。	要補修
	薬品受入口	薬品受入口	1基	腐食がみられる。	要補修
電気設備	配線工事		1式	絶縁処理が不良。	要補修

5.2 処理機能の状況

1) 処理率

運転当日（令和6年11月27日）は、24時間運転を行っており、ごみ処理量は34.77t/日である。時間当たり平均処理量は1,449kg/hであり、高効率原燃料回収施設の設計条件（1,792kg/h）に対する時間当たり処理率は80.9%となっている。

2) 各部温度

検査当日の燃焼室温度は、平均934℃（909～959℃）であり、高効率原燃料回収施設の設計条件（900℃以上）、維持管理基準800℃以上及びダイオキシン類発生防止等ガイドライン800℃以上（850℃以上が望ましい）に適合している。

ガス冷却室出口温度は、平均390℃（389～391℃）であり、設計条件（400℃）以下に適合している。

バグフィルタ入口温度は、平均196℃（194～204℃）であり、設計条件（186℃）を超過しており、維持管理基準（200℃未満）をも超過している。温度監視を確実に行う必要がある。

3) 灰質

令和5年度に実施した測定における熱灼減量は、1.8～4.9%（平均3.5%）であり、高効率原燃料回収施設の設計条件（5%以下）及び廃棄物処理法の維持管理基準（10%以下）に対して全検体で適合している。

4) 排ガス処理

令和5年度に実施した測定におけるばいじん濃度、硫黄酸化物濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度は、いずれも大気汚染防止法の排出基準値及び設計条件に適合しており、排ガス処理設備の機能面においては支障を認めない。

5.3 維持管理の状況

日常作業、保守点検作業は適正な内容と頻度で実施され、維持管理状況は良好である。また、定期測定については、廃棄物処理法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法といった関連法令に定める項目及び頻度で適正に実施されている。

日常の作業、保守・点検、管理・計測、補修・改造については、現状の設備機器が問題なく運転していること及び作業終了後の清掃等を実施しており、特に支障は認められない。

今後も腐食・故障・機能劣化した機器等の補修・取替とともに日常運転での、目視点検や異音の発生の有無に注意しながら、劣化の兆候を加味し、点検・整備・清掃を継続することで高効率原燃料回収施設は支障なく運営されるものとする。

5.4 関係法令への適合状況

廃棄物処理法の構造基準及び維持管理基準、ダイオキシン類特別措置法、ダイオキシン類発生防止等ガイドラインに対する高効率原燃料回収施設の適合状況はそれぞれ、表 5.4-1～表 5.4-3 に示すとおりである。

表 5.4-1 廃棄物処理法の維持管理基準・構造基準に対する適合状況

	基準	基準適用日	適合状況
構造基準	ごみ定量供給装置の設置。	H14.12.1	○
	800℃以上の状態で燃焼できる燃焼室の設置。	H10.12.1	○
	外気と遮断された燃焼室の設置。	H9.12.1	○
	助燃装置の設置。	H9.12.1	○
	供給空気量の調節機能を有する燃焼空気供給設備の設置。	H10.12.1	○
	燃焼ガス温度の連続測定装置の設置。	H10.12.1	○
	燃焼ガス温度を概ね 200℃以下に冷却できる冷却設備の設置。	H14.12.1	○
	集じん器入口ガス温度の連続測定装置の設置。	H14.12.1	○
	高度のばいじん除去機能を有する排ガス処理設備の設置。	H14.12.1	○
	ばいじんを焼却灰と分離・排出・貯留できる灰出・貯留設備の設置。	H14.12.1	○
	ばいじん又は焼却灰が飛散・流出しない灰出し設備の設置。	H9.12.1	○
維持管理基準	ごみクレーンによるごみの十分な混合。	H10.12.1	○
	燃焼室への投入は定量ずつ連続的に行う。	H14.12.1	○
	燃焼ガス温度を 800℃以上に保つ。	H10.12.1	○
	焼却灰の熱しゃく減量を 10%以下とする。	H10.12.1	○
	運転開始時は助燃装置等により炉温を速やかに上昇させる。	H9.12.1	○
	運転停止時は助燃装置等により高温に維持し、燃し切りする。	H9.12.1	○
	燃焼ガスの温度を連続的に測定・記録する。	H10.12.1	○
	集じん器入口ガス温度を概ね 200℃以下に冷却する。	H14.12.1	○
	集じん器入口ガス温度を連続的に測定・記録する。	H14.12.1	○
	冷却設備等に堆積したばいじんを除去する。	H9.12.1	○
	ダイオキシン濃度を一定濃度以下とする。	H14.12.1	○
	ダイオキシン濃度を年一回以上測定・記録する。	H9.12.1	○
	排ガスによる生活環境保全上の支障が生じないようにする。	H9.12.1	○
	排ガスの洗浄水又は冷却水の飛散及び流出による生活環境保全上の支障を生じないようにする。	H11.11.17	○
ばいじんと焼却灰を分離して、排出・貯留する	H14.12.1	○	
備考	○：適合、△：概ね適合、×：不適合		

表 5.4-2 ダイオキシン類特別措置法に対する適合状況

基準		適合状況
年1回以上ダイオキシン類を測定すること（排ガス・飛灰・焼却灰）		○
排ガス中のダイオキシン類濃度は5ng-TEQ/m ³ _N 以下とすること		○
ばいじん、焼却灰中のダイオキシン類濃度は3ng-TEQ/g以下とする ※		○
備考	※キレート処理、セメント固化、酸抽出で処理する場合には基準は適用されない。 ○：適合 △：概ね適合 ×：不適合 ー：適用外	

表 5.4-3 ダイオキシン類発生防止等ガイドラインに対する適合状況

項目	ガイドライン	適合状況
ごみの均質化	攪拌・均質化	○
連続運転の長期化	可能な限り長期化	○
ダイオキシン類定期測定	年1回：排ガス中ダイオキシン類	○
燃焼温度	900℃以上（850℃以上が望ましい）	○
ダイオキシン類濃度	恒久対策基準：5ng-TEQ/m ³ _N 以下	○
備考	○：適合、△：一部不適合、×：不適合	

5.5 総合所見

高効率原燃料回収施設は、平成 25 年 4 月からバイオマス設備は 36t/24h、熱回収設備は 43t/24h にて稼働を開始し、現在、竣工後 12 年が経過しようとしている。

公害防止面では、高効率原燃料回収施設で行っている定期分析及び、本調査の結果から、ばいじん、塩化水素、窒素酸化物、硫黄酸化物、全水銀の全ての項目が大気汚染防止法の排出基準並びに計画条件を満たしているため問題は見られない。ただし、全水銀の一部が排出基準並びに計画条件を満たしていない。なお、水銀については、ごみ由来のためごみを排出する住民の皆様に注意喚起及び啓蒙活動を行うことを推奨します。

また、大気、焼却残渣のダイオキシン類については、いずれもダイオキシン類対策特別措置法の排出基準を満たしている。

維持管理状況面では、日常作業及び作業状況、保守点検状況、管理・計測状況、補修状況については、適切に行われており、問題は認められない。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の構造基準及び維持管理基準への適合状況は、全て適合しており、問題は認められない。

高効率原燃料回収施設では定期的に計画修繕を行っており、その度に部分的な補修を行っており直ちに施設の運転に影響を及ぼす劣化は見られない。しかし、経年的な劣化・損傷・腐食が見受けられる設備・装置が存在する。これらについては、表 5.1-1 に示したとおり、補修・整備を要する。

以上のことから、現状の運転を継続することで、安定稼働を維持できると考えられる。また、設備の劣化については、予防保全の観点から、不具合が発生する前に計画的に整備することで、より、施設の稼働を安定したものとすることが望ましい。

⇒ 今回の検査結果から、令和 4 年度実施の検査結果における所見から大きな変化はみられず、引き続き適正な運転と維持管理を継続し、整備が必要な設備機器の補修等を行うことによって、当面は安定稼働を維持できると考えられる。

第3章 リサイクルセンター編

1. 施設の概要

1.1 処理工程

リサイクルセンターの処理工程は、次頁の図 1.1-1 に示すとおりである。

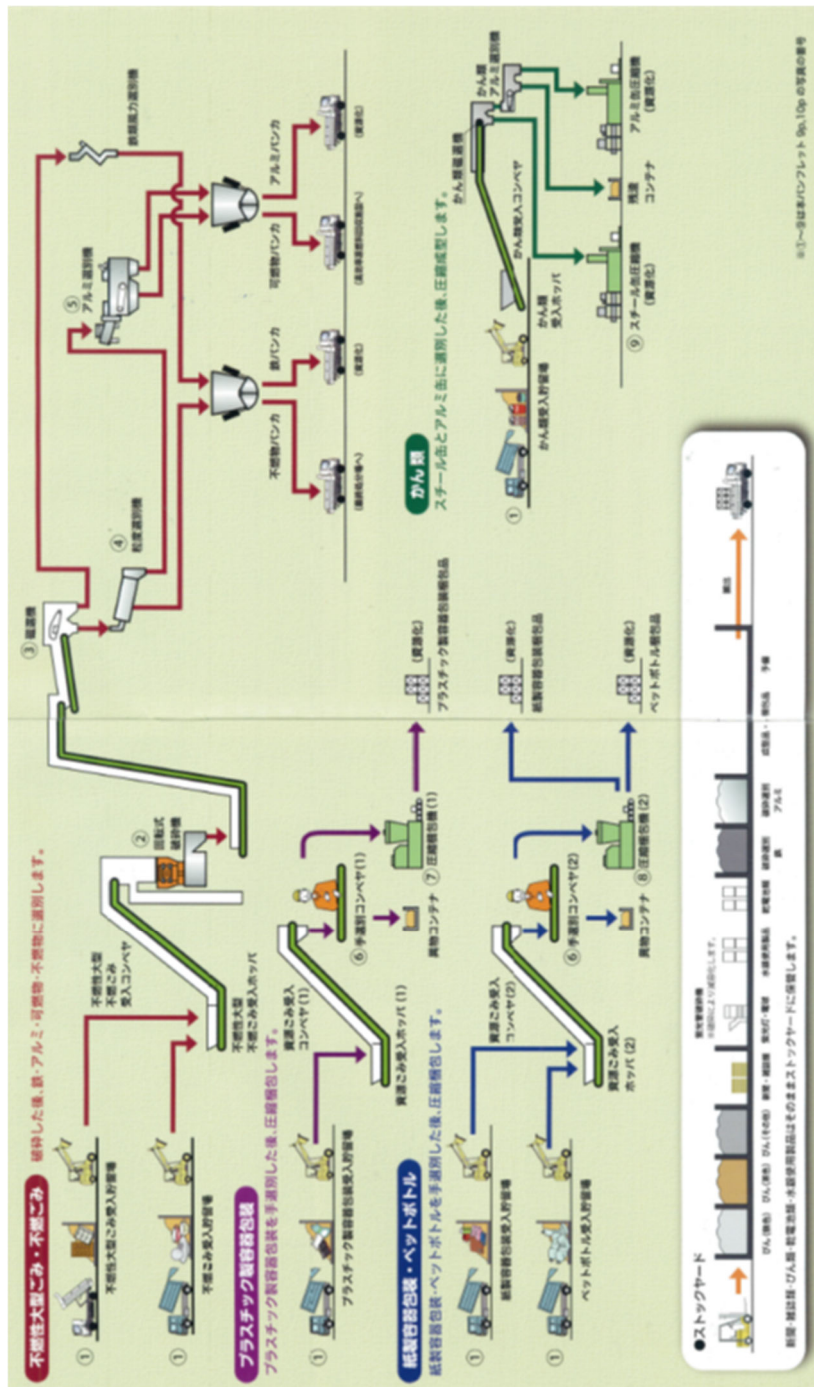


図 1.1-1 処理工程図（リサイクルセンター）

1.2 設備仕様の概要

リサイクルセンターにおける主な施設仕様の概略は、表 1.2-1 に示すとおりである。

表 1.2-1 設備仕様の概略 (1/3)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数 量	備 考
受	計量機	ロードセル式デジタル表示(4点支持式)	容量最大秤量30 t 最小目盛10kg	W3.0m×L8.0m	1基	
	プラットホーム	ホッパ直接投入方式(屋内式)	有効面積約250m ²	W約10m×L約25m	1式	
	プラットホーム出入口扉	電動シャッター	鋼板製 両面：SUS(ヘアライン仕上)	W約7.0m×H約4.0m	2基	入口1基 出口1基
	プラットホームエアーカーテン	上部吹出式	風量100m ³ /min×6台 風速13m/sec	全長1.3m×6台	2式	入口出口 各1式
入 受 入 貯 留 場	不燃性大型ごみ	RC区画式 屋内ヤード式	容積約24m ³	W約10.0m×D約10.0m ×H約4.0m	1区画	
	不燃ごみ	RC区画式 屋内ヤード式	容積約112m ³	W約5.0m×D約8.5m ×H約4.0m	1区画	
	プラ製容器包装	RC区画式 屋内ヤード式	容積約276m ³	W約10.0m×D約10.0m ×H約4.0m	1区画	
	紙製容器包装	RC区画式 屋内ヤード式	容積約37m ³	W約3.0m×D約5.5m ×H約4.0m	1区画	
	ペットボトル	RC区画式 屋内ヤード式	容積約94m ³	W約3.0m×D約5.5m ×H約4.0m	1区画	
	缶類	RC区画式 屋内ヤード式	容積約85m ³	W約5.0m×D約7.0m ×H約4.0m	1区画	
給	不燃性大型ごみ及び 不燃ごみ受入ホッパ	鋼板製逆角錐形	容量約6.9m ³ 以上	W約3.0m×L約3.0m ×H約1.5m	1基	
	不燃性大型ごみ及び 不燃ごみ受入コンベヤ	エプロンコンベヤ	能力約1.08t/h	有効幅約1.2m 実機長約20.3m	1基	
	缶類受入ホッパ	鋼板製逆角錐形	容量約1.6m ³ 以上	W約2.5m×L約1.5m ×H約0.7m	1基	
	缶類受入コンベヤ	サン付ベルトコンベヤ 永久磁石式磁選機能付	能力約0.26t/h	有効幅約0.3m 実機長約3.2m	1基	
	資源ごみ受入ホッパ(1) (プラ製容器包装)	鋼板製逆角錐形	容量約6.4m ³ 以上	W約3.0m×L約3.0m ×H約1.5m	1基	
	資源ごみ受入コンベヤ(1) (プラ製容器包装)	エプロンコンベヤ	能力 プラ製容器包装：約0.65t/h	有効幅約1.0m 実機長約19.6m	1基	
	資源ごみ受入ホッパ(2) (紙製容器包装、ペットボトル)	鋼板製逆角錐形	容量約3.6m ³ 以上	W約3.0m×L約1.6m ×H約1.5m	1基	
	資源ごみ受入コンベヤ(2) (紙製容器包装、ペットボトル)	エプロンコンベヤ	能力(約2h/日) 紙製容器包装：約0.82t/h ペットボトル：約0.22t/h	有効幅約1.0m 実機長約20.6m	1基	
	防臭装置	噴霧マスキング方式	防臭剤タンク約250L、 攪拌機、噴霧ポンプ2台	-	1式	
	破碎不適物除去装置	トロリ付ジブクレーン	能力約0.5t	-	1基	
破 碎 設 備	回転式破碎機	堅型高速回転式	能力約1.08t/h	W約1.4m(八角) ×D約1.5m×H約2.0m	1基	
	破碎機保全用ホイスト	天井走行ホイスト	吊上荷重約2.0t	-	1基	
	蛍光管破碎機	回転破碎式	能力約100本/h (直管蛍光灯処理の場合)	W約1.8m×D約0.74m ×H約2.0m	1基	
搬 送 設 備	No.1破碎物搬送 コンベヤ	コルゲートサイドコンベヤ	能力約1.08t/h	有効幅約0.52m ベルト幅約0.9m	1基	
	No.2破碎物搬送 コンベヤ	ベルトコンベヤ	能力約1.08t/h	有効幅約0.45m ベルト幅約0.6m	1基	

表 1.2-1 設備仕様の概略 (2/3)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数量	備 考
選 別	不燃性大型ごみ及び 不燃ごみ用磁選機	電磁永磁併用 吊下げ式	能力約0.27t/h	ベルト幅約0.7m ×機長約2.5m	1基	
	不燃性大型ごみ及び 不燃ごみ用アルミ選別機	永磁ドラム回転式	能力約0.19t/h	ベルト有効幅約0.45m ×L約1.5m	1基	
設 備	缶類用アルミ選別機	永磁ドラム回転式	能力約0.08t/h	φ約0.18m×W約0.5m	1基	
	粒度選別機	回転ふるい式	能力約0.81t/h	W約1.6m×L約6.3m	1基	
	手選別コンベヤ(1) (プラ製容器包装)	ベルトコンベヤ	能力 プラ製容器包装：約0.65t/h	有効幅約0.75m ベルト幅約0.9m	1基	
	手選別コンベヤ(2) (紙製容器包装、ペットボトル)	ベルトコンベヤ	能力(2h/日) 紙製容器包装：約0.82t/h ペットボトル：約0.22t/h	有効幅約0.75m ベルト幅約0.9m	1基	
	鉄類風力選別機	縦型風力比重差選別式	風量約5m ³ /min	-	1基	
	選別用送風機	片吸込型ターボファン	処理風量約30m ³ /min	-	1基	
再 生 設 備	圧縮梱包機(1) (プラ製容器包装)	油圧駆動一方締式	能力(約5h/日) プラ製容器包装：約0.65t/h	W約0.6m×L約0.6m ×H約0.4m	1基	
	圧縮梱包機(2) (紙製容器包装、ペットボトル)	油圧駆動一方締式	能力(約2h/日) 紙製容器包装：約0.82t/h ペットボトル：約0.22t/h	W約0.6m×L約0.6m ×H約0.4m	1基	
	圧縮梱包機用 空気圧縮機	ベピコン	能力約172L/min× 0.97Mpa、1.5kW		1基	
	金属圧縮機(1) (スチール缶)	油圧駆動一方締式	能力約0.18t/h	W約0.35m×L約0.15m ×H約0.35m	1基	
	金属圧縮機(2) (アルミ缶)	油圧駆動一方締式	能力約0.08t/h	W約0.35m×L約0.12m ×H約0.35m	1基	
貯 留 ・ 時 貯 留 場 出 場 設 備	破碎選別不燃物バンカ ・破碎選別鉄バンカ	カットゲート式バンカ	有効容量 約5.0m ³ /槽×2槽	W約3.0m×L約2.5m ×H約3.5m	1基	2槽式
	破碎選別可燃物バンカ ・破碎選別アルミバンカ	カットゲート式バンカ	有効容量 約5.0m ³ /槽×2槽	W約3.0m×L約2.5m ×H約3.5m	1基	2槽式
	ペットボトル	屋内ヤード式	単位容積重量約0.28t/m ³	-	1基	圧縮梱包品
	プラ製容器包装	屋内ヤード式	単位容積重量約0.28t/m ³	-	1基	圧縮梱包品
	紙製容器包装	屋内ヤード式	単位容積重量約0.49t/m ³	-	1基	圧縮梱包品
	スチール缶	屋内ヤード式	単位容積重量約0.76t/m ³	-	1基	圧縮成型品
出 場 設 備	アルミ缶	屋内ヤード式	単位容積重量約0.48t/m ³	-	1基	圧縮成型品
	成型品搬出用ホイス (スチール缶、アルミ缶)	天井走行式電動ホイス	吊上荷重約0.5t	-	1基	
	梱包品搬出用ホイス (ペットボトル、紙製容器包装)	天井走行式電動ホイス	吊上荷重約0.5t	-	1基	
集 じん 設 備	選別機保全用ホイス	天井走行式電動ホイス	吊上荷重約1.0t	-	1基	
	サイクロン	単式サイクロン	処理風量約100m ³ /min	-	1基	
	バグフィルタ集じん器	自動逆洗式バグフィルタ	処理風量約380m ³ /min	-	1基	
	脱臭装置	活性炭吸着式	処理量約380m ³ /min	-	1基	
	排風機	片吸込型ターボファン	処理風量約380m ³ /min	-	1基	
フード、ダクト工事	-	-	-	1式		

表 1.2-1 設備仕様の概略 (3/3)

設 備		形 式	仕様・材質・容量・能力等	寸 法	数量	備 考	
給 水 設 備	プラント用水ポンプ	電動機直結渦巻形	吐出量約12.6m ³ /h	-	2基	内予備1基	
	生活用給水加圧装置 ユニット(建築所掌)	電動機直結渦巻形、 ポンプ2台	吐出量約21.6m ³ /h	-	1基		
	散水用給水加圧装置 ユニット(建築所掌)	電動機直結渦巻形、 ポンプ2台	-	-	1基		
	雨水ろ過設備 (建築所掌)		能力75L/分		1式		
	雨水送水ポンプ (建築所掌)	電動機直結渦巻形	吐出量約4.5m ³ /h	-	2基	内予備1基	
	屋内消火栓ポンプ (建築所掌)	電動機直結渦巻形	吐出量約18m ³ /h	-	1基		
	プラント用水受水槽 (建築所掌)	鉄筋コンクリート造	容量約13.2m ³	W約2.0m×D約2.2m ×H約3.0m	1基		
	生活用水受水槽 (建築所掌)	パネル式	容量約6.0m ³	W約2.0m×D約2.0m ×H約1.5m	1基		
排 水 処 理 設 備	貯留槽(建築所掌)	鉄筋コンクリート造	容量約4.5m ³	W約1.5m×D約1.0m ×H約3.0m	1基		
	排水ピット(建築所掌)	鉄筋コンクリート造	容量約1.2m ³	W約1.0m×D約1.0m ×H約1.2m	3基		
	ストックヤード棟排水ピット (建築所掌)	鉄筋コンクリート造	容量約1.2m ³	W約1.0m×D約1.0m ×H約1.2m	1基		
	集合排水槽	鉄筋コンクリート造	容量約8.0m ³	W約1.0m×D約3.2m ×H約2.5m	1基		
	排水ポンプ	水中汚泥ポンプ	吐出量約4.5m ³ /h	-	4基		
	ストックヤード棟排水ポンプ	水中汚泥ポンプ	吐出量約6.0m ³ /h	-	2基		
	集合排水ポンプ	水中汚泥ポンプ	吐出量約18m ³ /h	-	2基		
電 気 設 備	高圧受電設備	プラント動力主幹盤		-	1式		
		建築動力用		-	1式		
		照明等用		-	1式		
		高圧進相コンデンサ			1式		
	低圧配電設備	440V用動力主幹盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器	-	1面	
		回転破砕機起動盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器	-	1面	
		210V用動力主幹盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器	-	1面	
		照明用単相主幹盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器	-	1面	
	動力設備	動力制御盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器 電磁開閉器	-	1面	
		現場制御盤	閉鎖垂直自立盤	主要取付機器 配線用遮断器 電磁開閉器	-	1式	
	現場操作盤	壁掛型	主要取付機器 押しボタン 表示灯	-	1式		
計 装 設 備	自動化(起動・停止)装置	卓上型	-	-	1台		
	ITV制御盤	閉鎖垂直自立盤	-	-	1面		
	中央監視操作盤	閉鎖垂直自立盤	-	-	1面		
	現場操作、警報盤 及び表示灯	壁掛盤	-	-	1式		
雑 設 備	空気圧縮装置 (計装用、一般用等)	スクリー式	吐出量約1.2m ³ /min 吐出圧力約0.69MPa 電動機200V×4P×11kW	W約1.4m×D約0.97m ×H約1.5m	2基	内予備1基	

2. 運転・管理実績

2.1 運転実績

令和元年度から令和5年度までの運転実績は、表 2.1-1、図 2.1-1～図 2.1-14 及び以下に示すとおりである。

1) 搬入量

(1) 受入ごみ量

年度別総搬入量の推移は図 2.1-1 に、月別受入ごみ量の推移は図 2.1-2 に示すとおりである。

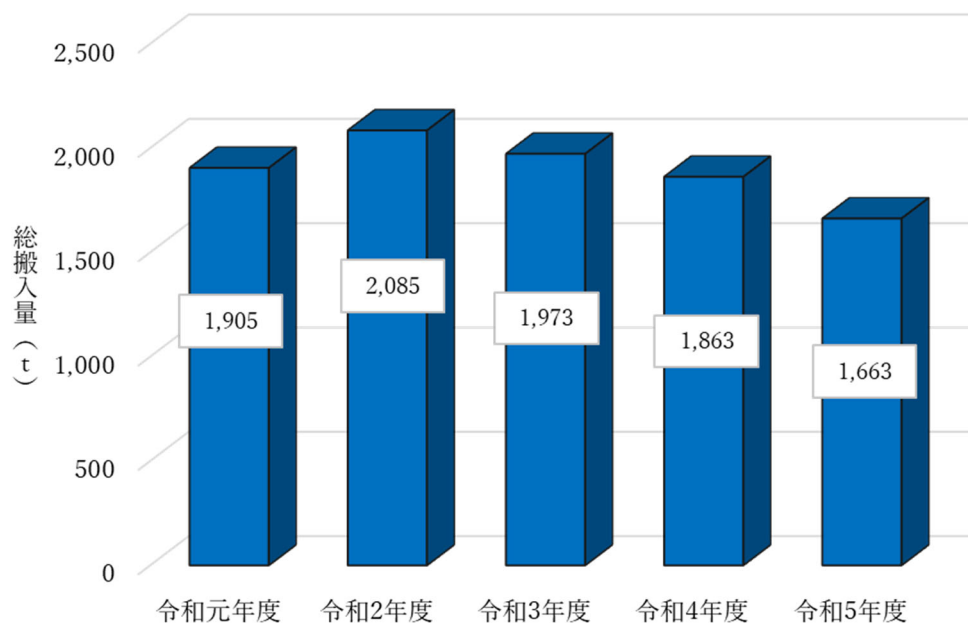


図 2.1-1 年度別総搬入量の推移

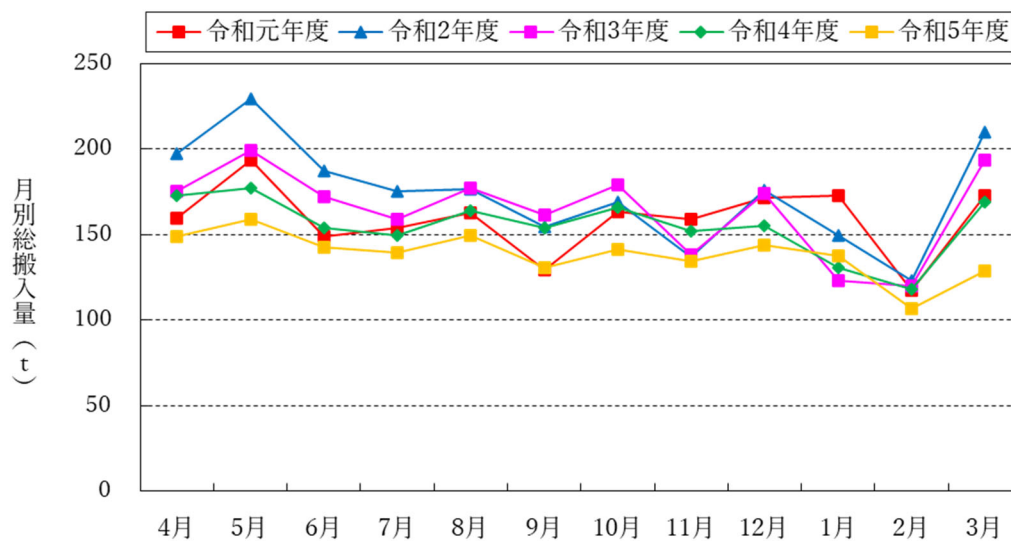


図 2.1-2 月別総搬入量の推移

(2) 稼働日と稼働日あたり搬入量

年間稼働日数の推移は図 2.1-3 に示すとおりである。

また、月別稼働日あたり搬入量の推移は図 2.1-4 に示すとおりである。

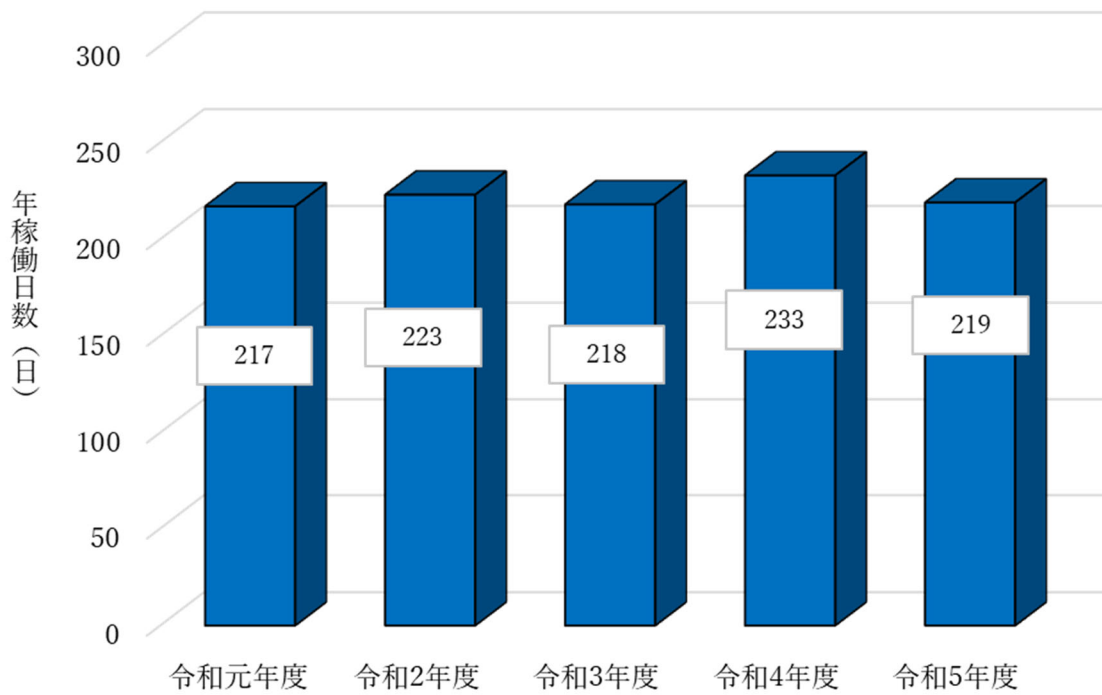


図 2.1-3 年度別稼働日数の推移

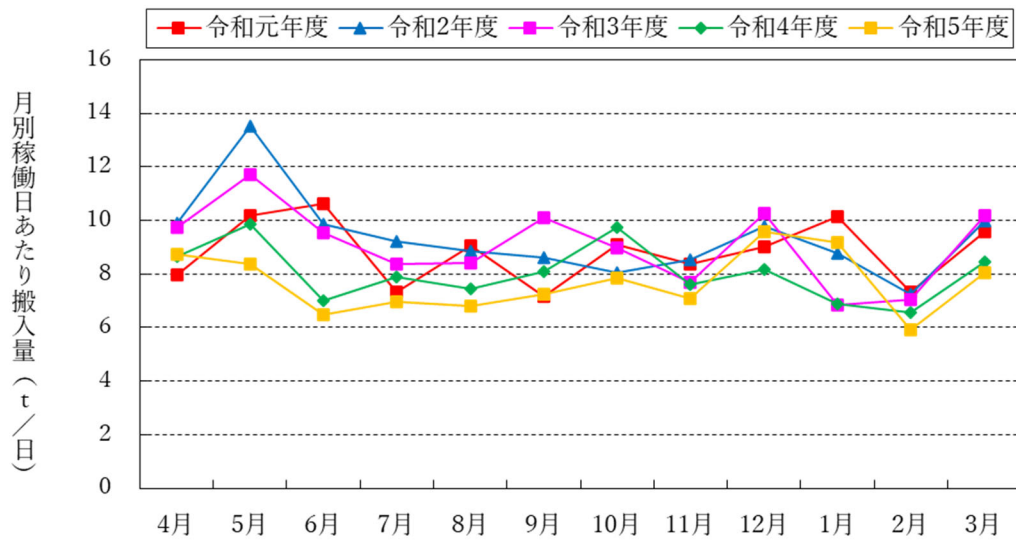


図 2.1-4 月別稼働日あたり搬入量の推移

(3) 月変動係数

月変動係数の推移は図 2.1-5 に示すとおりである。

また、月変動係数は以下の式で算出した。

$$\text{月変動係数} = \frac{\text{月別稼働日あたり搬入量}}{\text{稼働日あたり搬入量月平均値}}$$

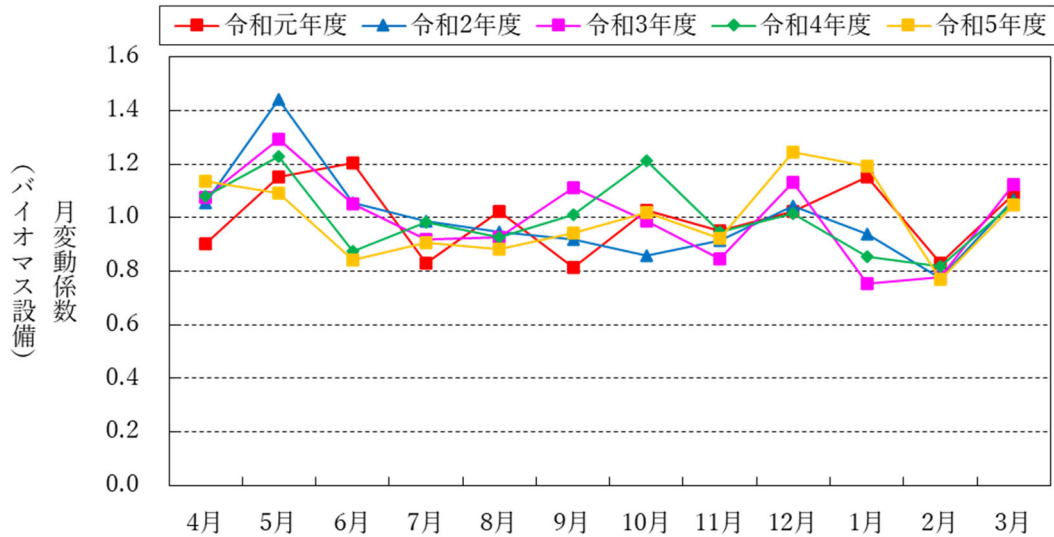


図 2.1-5 月変動係数の推移

(4) 種別搬入量

令和元年度から令和 5 年度までの種別搬入量は、図 2.1-6 及び以下に示すとおりである。

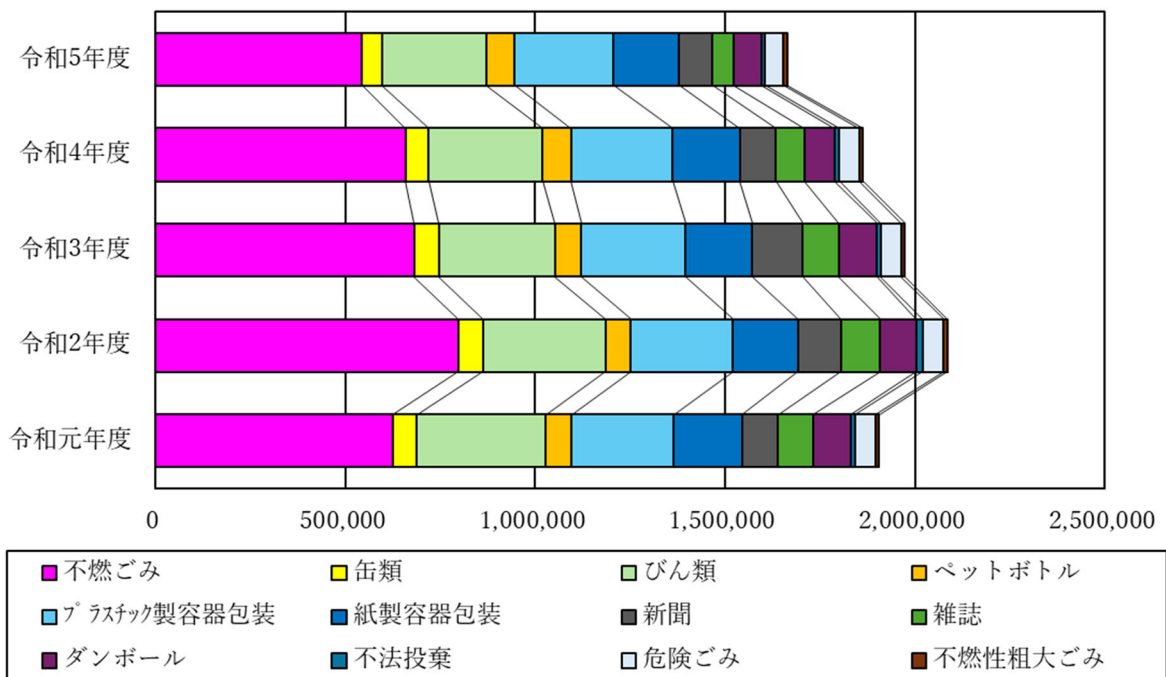


図 2.1-6 年度別種別搬入量の推移

2) ライン別処理量と稼働時間

(1) 不燃ライン

不燃ラインの総処理量は、表 2.1-1 に示すとおりである。

また稼働時間あたり総処理量（年平均）の推移は図 2.1-7 に示すとおりである。

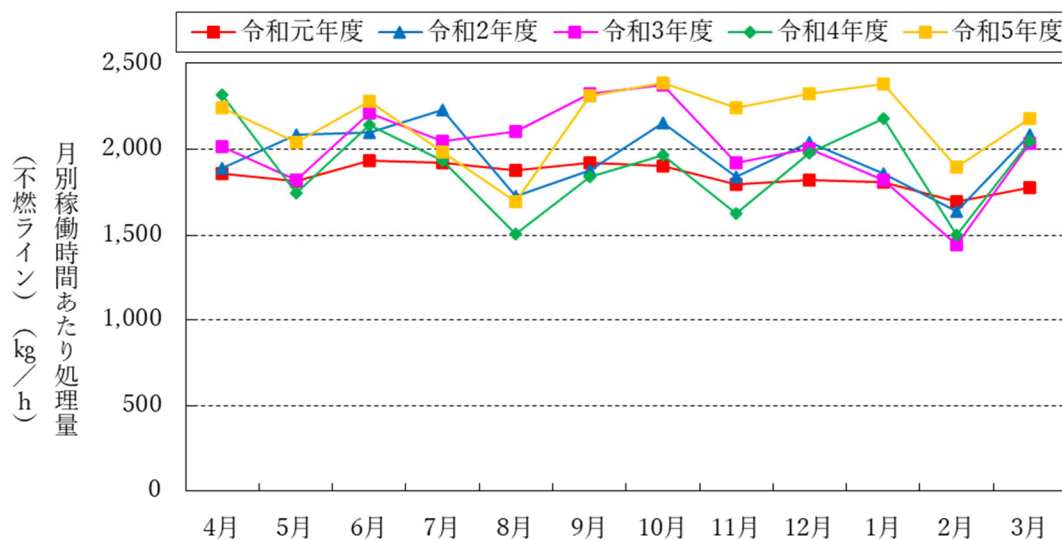


図 2.1-7 月別稼働時間あたり総処理量の推移（不燃ライン）

(2) 資源物ライン（プラスチック製容器包装）

資源物ライン（プラスチック製容器包装）の処理量は、表 2.1-1 に示すとおりである。

また、稼働時間あたり処理量（年平均）の推移は図 2.1-8 に示すとおりである。

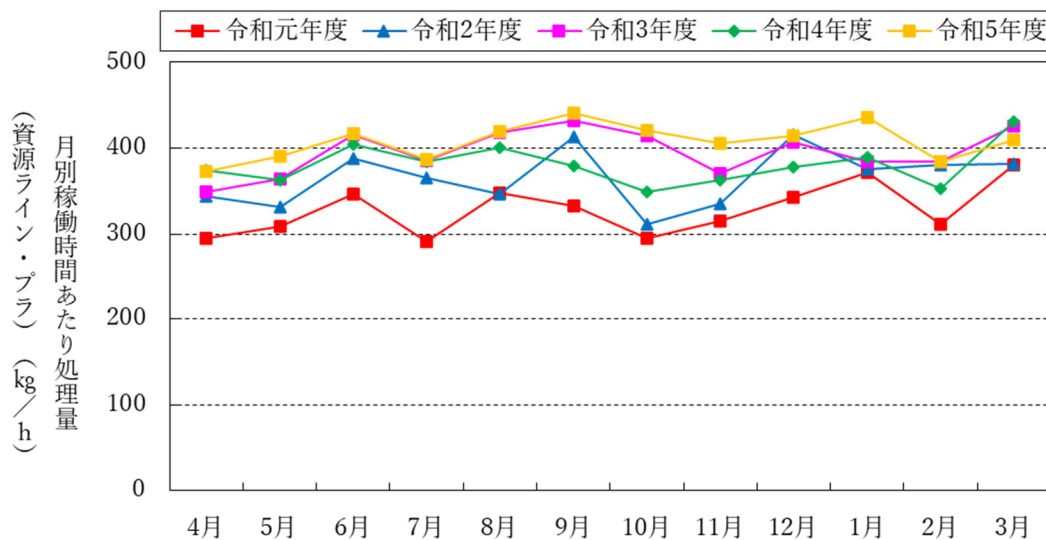


図 2.1-8 月別稼働時間あたり処理量の推移（資源物ライン・プラ）

(3) 資源物ライン（ペットボトル）

資源物ライン（ペットボトル）の処理量は、表 2.1-1 に示すとおりである。

また、稼働時間あたり処理量（年平均）の推移は図 2.1-9 に示すとおりである。

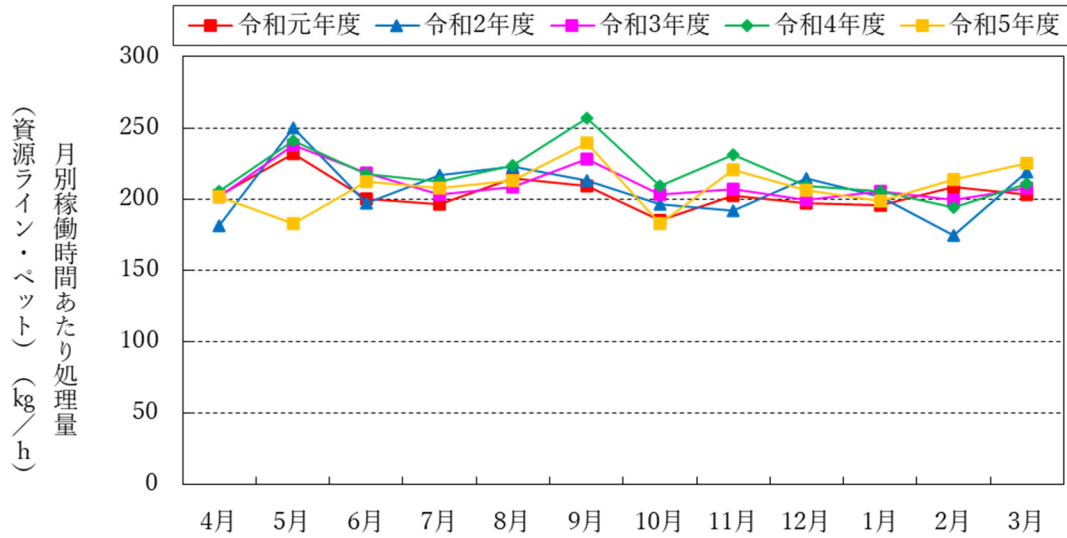


図 2.1-9 月別稼働時間あたり処理量の推移（資源物ライン・ペット）

(4) 缶プレスライン

缶プレスラインの総処理量は、表 2.1-1 に示すとおりである。

また、稼働時間あたり処理量（年平均）の推移は図 2.1-10 に示すとおりである。

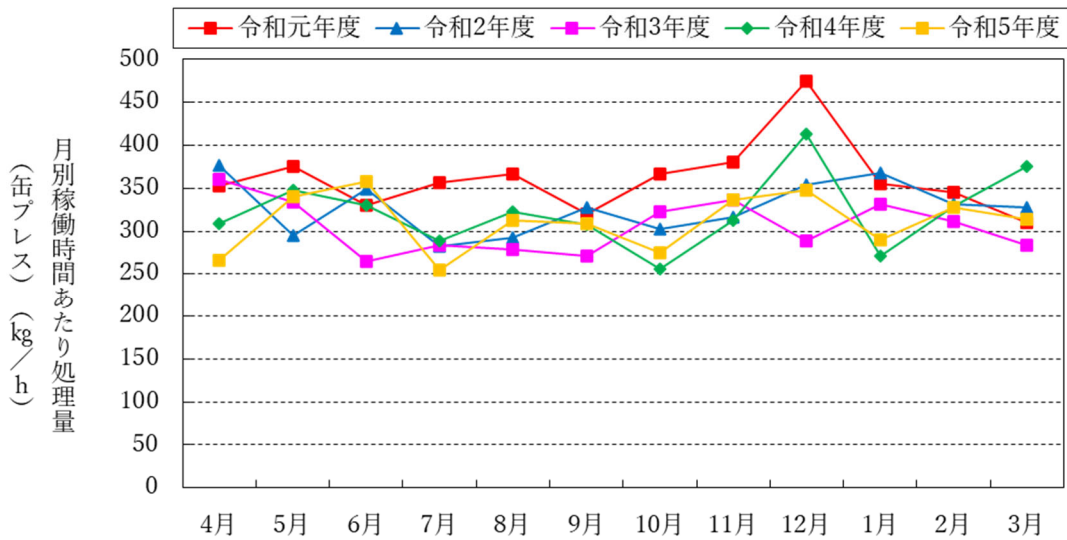


図 2.1-10 月別稼働時間あたり処理量の推移（缶プレスライン）

(5) 破碎選別物

令和元年度から令和5年度における破碎選別物の推移は、表 2.1-1 及び図 2.1-11 に示すとおりである。時間あたり焼却量の推移は、図 2.1-11 に示すとおりである。

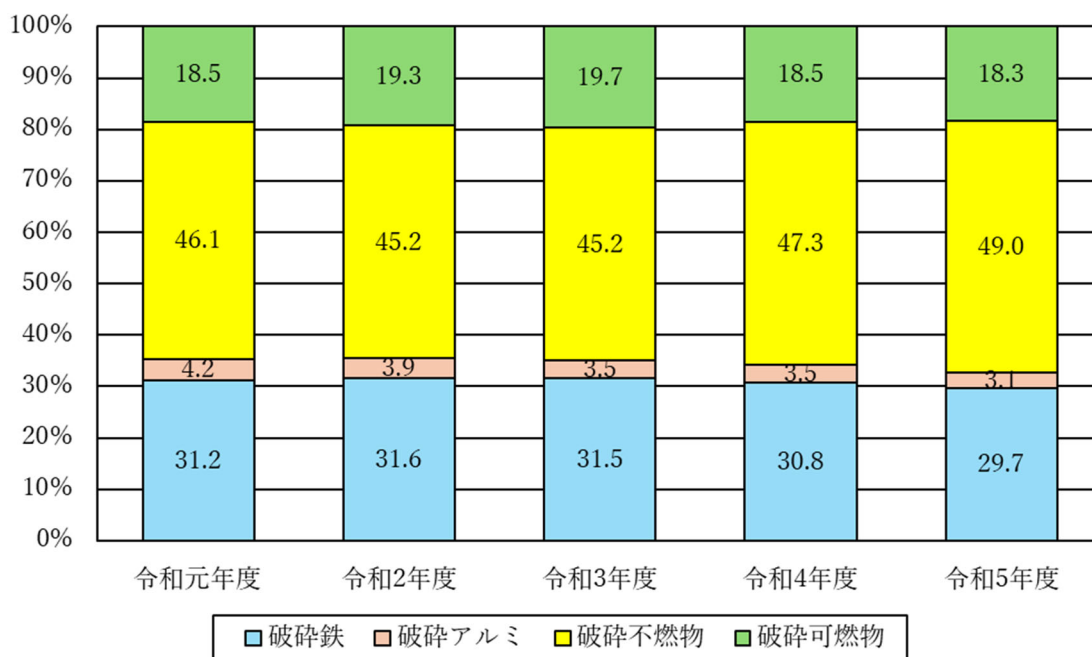


図 2.1-11 年度別不燃ライン処理量の比率

3) 用役量

(1) 電気使用量

電気使用量は、表 2.1-1 に示すとおりである。

月別電気使用量の推移は図 2.1-12 に示すとおりである。

また月別総処理量 1t あたり電気使用量（年平均）の推移は図 2.1-13 に示すとおりである。

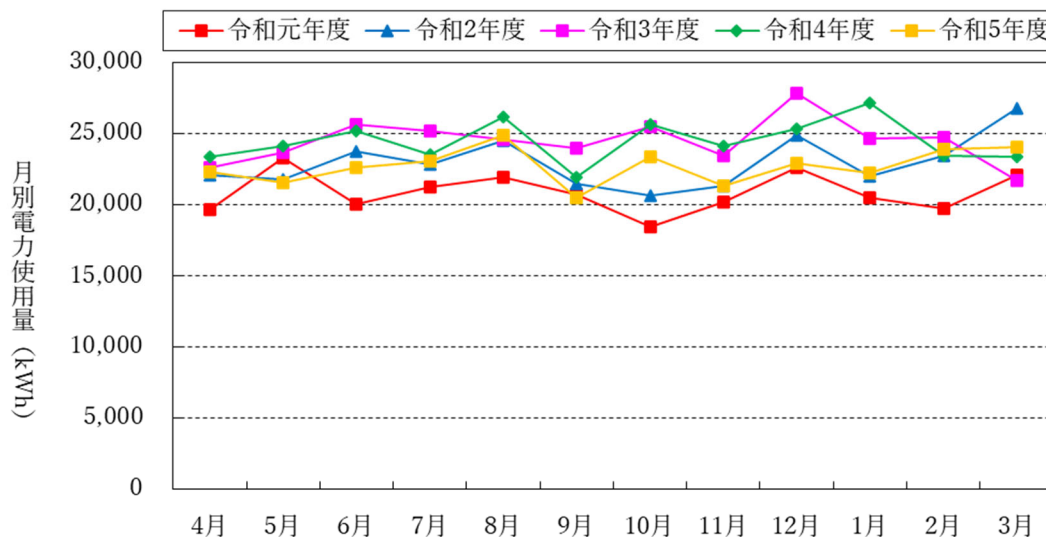


図 2.1-12 月別電気使用量の推移

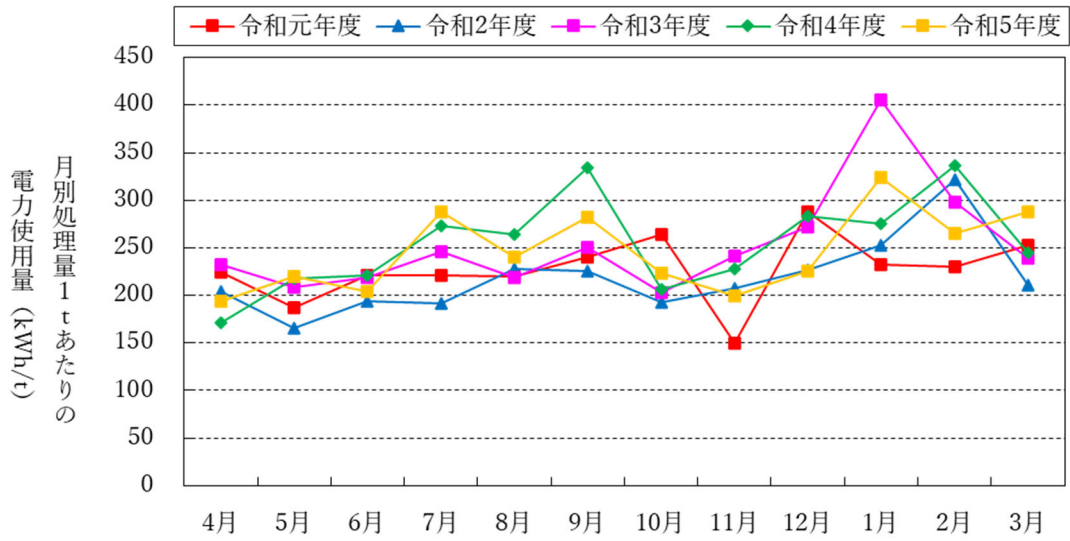


図 2.1-13 月別総処理量 1t あたり電気使用量の推移

(2) 水道使用量

水道使用量の推移は図 2.1-14 に示すとおりである。

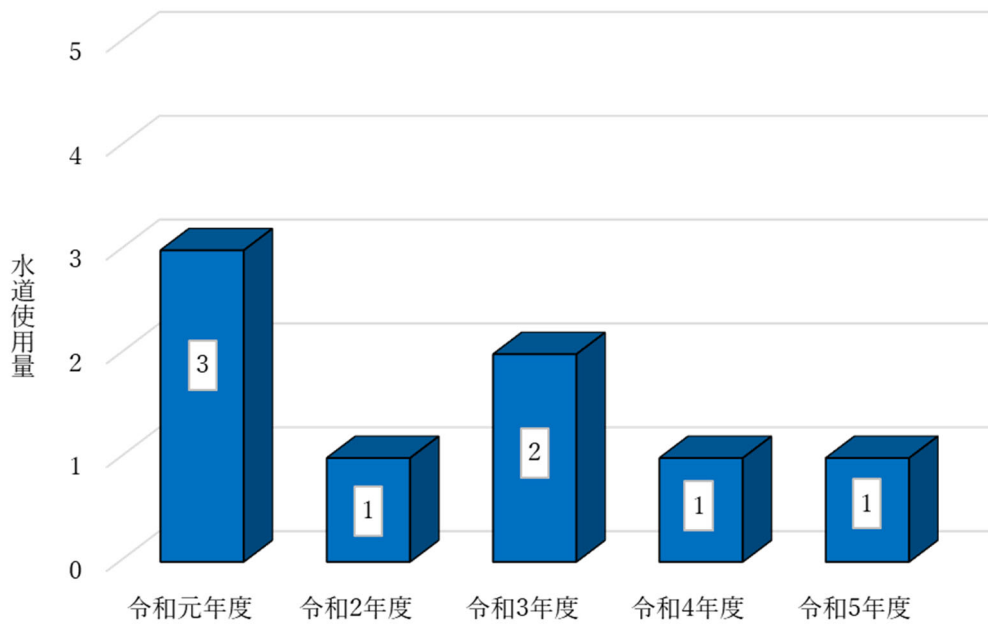


図 2.1-14 年度別水道使用量の推移

表 2.1-1 運転実績 (1/6)

		搬入量									
		不燃ごみ (kg)	缶類 (kg)	びん類 (kg)	ペットボトル (kg)	プラ製 容器包装 (kg)	紙製 容器包装 (kg)	新聞 (kg)	雑誌 (kg)	ダソポール (kg)	不法投棄 (kg)
令和元年度 平成31年度	4月	47,900	5,430	27,660	3,920	24,120	15,060	10,000	11,140	7,350	1,680
	5月	69,310	6,520	36,000	6,250	23,640	17,510	6,450	9,130	9,600	2,300
	6月	52,570	4,800	25,440	5,760	20,130	12,870	5,940	7,590	8,470	670
	7月	47,300	6,240	29,250	7,450	23,140	13,550	7,310	7,310	7,090	920
	8月	49,700	5,840	32,420	9,810	22,640	17,930	6,100	6,250	7,760	330
	9月	32,500	3,270	27,630	7,480	21,280	13,810	5,440	4,460	7,120	1,400
	10月	57,250	7,010	26,310	6,100	22,100	14,710	7,690	6,750	10,610	380
	11月	61,710	4,190	27,450	3,410	19,140	14,380	7,210	9,430	6,270	670
	12月	62,140	4,740	26,010	5,020	25,740	15,030	7,380	8,350	9,090	760
	1月	53,350	5,610	33,760	5,630	22,790	19,230	10,690	7,490	7,120	380
	2月	32,210	3,240	22,570	3,640	19,510	11,860	9,020	4,840	5,830	300
	3月	57,800	6,620	25,790	4,180	23,600	13,680	11,720	9,130	12,970	2,370
	合計	623,740	63,510	340,290	68,650	267,830	179,620	94,950	91,870	99,280	12,160
平均	51,978.3	5,292.5	28,357.5	5,720.8	22,319.2	14,968.3	7,912.5	7,655.8	8,273.3	1,013.3	
令和2年度	4月	84,050	4,720	27,120	3,590	22,420	14,980	11,850	12,180	9,800	1,150
	5月	96,340	7,470	34,380	6,440	22,570	14,450	13,430	13,820	10,650	2,180
	6月	77,940	4,980	25,100	4,560	24,590	13,520	11,130	11,710	7,790	730
	7月	62,340	5,320	28,910	8,850	22,030	15,530	8,570	8,110	7,670	3,010
	8月	65,520	6,740	29,600	9,370	23,120	15,040	7,670	6,630	7,750	780
	9月	57,810	4,870	27,770	6,900	22,700	14,100	4,970	5,470	5,480	500
	10月	68,000	5,240	26,970	6,840	20,650	14,450	6,520	5,980	8,160	950
	11月	46,710	4,500	22,960	3,330	20,630	12,390	7,020	5,780	5,390	2,800
	12月	75,140	5,120	25,510	4,030	23,420	13,190	7,180	7,610	7,500	610
	1月	40,880	5,430	28,040	4,970	22,170	17,840	10,170	6,380	7,510	440
	2月	34,300	3,910	21,590	3,990	20,450	11,150	10,800	6,160	4,670	530
	3月	88,430	5,620	24,790	3,910	24,380	14,240	15,010	12,880	12,860	2,310
	合計	797,460	63,920	322,740	66,780	269,130	170,880	114,320	102,710	95,230	15,990
平均	66,455.0	5,326.7	26,895.0	5,565.0	22,427.5	14,240.0	9,526.7	8,559.2	7,935.8	1,332.5	
令和3年度	4月	59,770	4,870	25,860	4,280	22,550	15,630	13,950	12,480	9,090	800
	5月	76,960	6,410	31,170	6,440	23,460	13,920	14,990	12,070	6,810	690
	6月	57,010	4,400	24,880	4,850	23,670	13,880	13,490	11,260	13,400	660
	7月	54,140	6,340	22,570	10,330	22,110	15,280	10,790	5,050	7,160	570
	8月	60,270	8,860	28,220	8,850	26,050	15,940	9,390	5,940	8,170	490
	9月	58,310	5,030	28,650	8,330	22,100	14,550	6,040	5,650	6,240	1,790
	10月	76,870	6,150	23,370	6,250	20,350	13,960	10,020	6,820	9,820	810
	11月	46,120	4,060	22,950	3,660	23,160	12,910	7,260	6,300	5,710	490
	12月	70,750	4,530	26,290	3,980	21,600	16,140	7,610	6,650	8,710	930
	1月	21,740	5,920	21,820	5,010	24,490	15,910	11,060	5,130	7,880	190
	2月	27,260	4,090	23,960	4,270	19,740	12,180	12,970	5,910	4,820	370
	3月	71,040	5,550	24,820	4,200	24,700	15,220	15,990	10,750	13,490	2,350
	合計	680,240	66,210	304,560	70,450	273,980	175,520	133,560	94,010	101,300	10,140
平均	56,686.7	5,517.5	25,380.0	5,870.8	22,831.7	14,626.7	11,130.0	7,834.2	8,441.7	845.0	
令和4年度	4月	66,820	4,410	26,820	5,380	21,310	14,520	10,980	8,030	7,900	760
	5月	66,430	5,760	29,280	6,620	25,310	14,700	6,810	7,860	7,030	740
	6月	56,840	3,960	25,290	6,840	21,840	14,170	4,650	6,760	6,040	2,660
	7月	50,840	5,750	23,490	8,350	21,170	15,210	7,750	6,030	6,500	680
	8月	51,190	6,440	27,710	10,830	25,760	16,150	6,820	6,050	7,500	1,010
	9月	55,120	5,160	25,950	8,400	21,630	15,690	6,410	5,030	6,080	540
	10月	69,320	5,240	24,230	6,890	21,650	12,920	7,300	5,790	7,010	550
	11月	58,770	4,360	24,200	4,080	21,700	13,230	8,930	4,970	5,400	670
	12月	63,070	4,090	20,300	4,290	20,940	15,390	7,610	5,920	6,680	700
	1月	29,640	5,090	25,990	4,850	25,070	16,280	7,330	5,200	4,870	540
	2月	31,430	5,230	21,070	4,030	20,200	12,680	9,080	4,300	4,800	340
	3月	59,220	4,650	25,380	4,550	21,850	15,980	11,370	7,770	9,740	3,510
	合計	658,690	60,140	299,710	75,110	268,430	176,920	95,040	73,710	79,550	12,700
平均	54,890.8	5,011.7	24,975.8	6,259.2	22,369.2	14,743.3	7,920.0	6,142.5	6,629.2	1,058.3	
令和5年度	4月	51,090	4,610	22,500	5,370	21,060	13,610	11,500	6,930	6,120	1,130
	5月	57,470	5,280	25,320	5,910	25,560	15,680	6,910	5,590	5,630	760
	6月	50,590	4,180	22,900	6,370	21,660	14,990	6,110	4,130	5,650	1,290
	7月	44,710	4,560	24,120	8,930	21,400	13,010	7,500	4,400	6,370	460
	8月	43,010	5,180	28,400	10,140	24,960	16,600	6,820	3,000	6,760	380
	9月	43,090	5,200	22,370	9,070	20,280	14,650	3,790	2,860	4,020	590
	10月	46,300	4,850	22,580	6,690	22,020	13,070	7,880	4,610	7,980	500
	11月	51,940	3,710	20,060	4,010	19,670	13,070	7,370	3,240	5,430	730
	12月	55,110	3,700	20,840	4,910	19,570	15,010	5,320	4,860	7,350	510
	1月	35,860	4,930	25,600	5,220	24,280	15,430	8,410	5,580	6,430	600
	2月	23,810	2,730	19,440	4,470	19,550	12,710	8,470	4,430	5,750	870
	3月	40,020	4,170	20,230	4,430	20,080	14,050	8,460	5,090	5,700	2,130
	合計	543,000	53,100	274,360	75,520	260,270	171,880	88,540	54,720	73,190	9,950
平均	45,250.0	4,425.0	22,863.3	6,293.3	21,689.2	14,323.3	7,378.3	4,560.0	6,099.2	829.2	

表 2.1-1 運転実績 (2/6)

	月	搬入量			施設全体				変動係数(種別)		
		危険ごみ (kg)	不燃性 粗大ごみ (kg)	災害ごみ (kg)	総搬入量 (t)	稼働 日数 (日)	稼働日あたり搬 入量 (t/日)	変動 係数 (-)	不燃ごみ	缶類	びん類
令和元年度 平成31年度	4月	4,470	810	0	159.5	20	8.0	0.90	0.83	0.93	0.88
	5月	5,330	1,310	0	193.4	19	10.2	1.15	1.26	1.17	1.20
	6月	4,300	450	0	149.0	14	10.6	1.21	1.30	1.17	1.15
	7月	3,790	780	0	154.1	21	7.3	0.83	0.78	1.01	0.88
	8月	3,760	230	1,780	162.8	18	9.0	1.02	0.96	1.11	1.14
	9月	4,190	580	0	129.2	18	7.2	0.81	0.62	0.62	0.97
	10月	3,160	1,410	0	163.5	18	9.1	1.03	1.10	1.33	0.93
	11月	4,090	1,200	0	159.2	19	8.4	0.95	1.12	0.75	0.92
	12月	6,530	790	0	171.6	19	9.0	1.02	1.13	0.85	0.87
	1月	6,120	500	0	172.7	17	10.2	1.15	1.09	1.12	1.26
	2月	4,100	330	0	117.5	16	7.3	0.83	0.70	0.69	0.89
	3月	4,230	650	0	172.7	18	9.6	1.09	1.11	1.25	0.91
	合計		54,070	9,040	1,780	1,905.0	217	105.9	--	--	--
平均		4,505.8	753.3	148.3	158.75	18.1	8.8	--	--	--	--
令和2年度	4月	4,930	830	0	197.6	20	9.9	1.06	1.18	0.82	0.93
	5月	6,140	1,710	0	229.6	17	13.5	1.44	1.59	1.53	1.39
	6月	4,580	880	0	187.5	19	9.9	1.05	1.15	0.91	0.91
	7月	3,460	1,460	0	175.3	19	9.2	0.99	0.92	0.97	1.04
	8月	3,860	760	1,780	176.8	20	8.8	0.95	0.92	1.17	1.02
	9月	3,650	610	0	154.8	18	8.6	0.90	0.90	0.94	1.06
	10月	4,020	1,000	0	168.8	21	8.0	0.86	0.91	0.87	0.88
	11月	4,800	400	0	136.7	16	8.5	0.91	0.82	0.98	0.99
	12月	5,510	880	0	175.7	18	9.8	1.04	1.17	0.99	0.97
	1月	5,230	380	0	149.4	17	8.8	0.94	0.68	1.11	1.13
	2月	4,710	620	0	122.9	17	7.2	0.77	0.57	0.80	0.87
	3月	4,610	790	0	209.8	21	10.0	1.07	1.18	0.93	0.81
	合計		55,500	10,320	1,780	2,085.0	223	112.3	--	--	--
平均		4,625.0	860.0	148.3	173.75	18.6	9.3	--	--	--	--
令和3年度	4月	5,080	1,040	0	175.4	18	9.7	1.07	1.06	0.90	1.02
	5月	5,460	970	0	199.4	17	11.7	1.29	1.45	1.25	1.30
	6月	4,050	360	0	171.9	18	9.6	1.05	1.01	0.81	0.98
	7月	3,370	1,000	0	158.7	19	8.4	0.92	0.91	1.11	0.84
	8月	3,760	970	0	176.9	21	8.4	0.93	0.92	1.40	0.95
	9月	4,310	670	0	161.7	16	10.1	1.11	1.17	1.04	1.27
	10月	3,760	1,050	0	179.2	20	9.0	0.99	1.23	1.02	0.83
	11月	4,740	890	0	138.3	18	7.7	0.85	0.82	0.75	0.91
	12月	6,230	910	0	174.3	17	10.3	1.13	1.33	0.88	1.10
	1月	3,930	260	0	123.3	18	6.9	0.76	0.39	1.09	0.86
	2月	4,100	310	0	120.0	17	7.1	0.78	0.51	0.80	1.00
	3月	5,080	320	3,990	193.5	19	10.2	1.12	1.20	0.97	0.93
	合計		53,870	8,750	3,990	1,972.6	218	108.9	--	--	--
平均		4,489.2	729.2	332.5	164.38	18.2	9.0	--	--	--	--
令和4年度	4月	5,290	860	0	173.1	20	8.7	1.08	1.17	0.85	0.84
	5月	5,830	880	0	177.3	18	9.8	1.23	1.30	1.23	1.14
	6月	4,160	960	0	154.2	22	7.0	0.87	0.91	0.69	0.97
	7月	2,880	1,150	0	149.8	19	7.9	0.98	0.94	1.16	1.37
	8月	3,510	980	0	164.0	22	7.5	0.93	0.82	1.13	1.53
	9月	3,450	520	0	154.0	19	8.1	1.01	1.02	1.04	1.37
	10月	3,630	1,110	0	165.6	17	9.7	1.21	1.43	1.19	1.26
	11月	4,940	940	0	152.2	20	7.6	0.95	1.03	0.84	0.63
	12月	5,250	810	0	155.1	19	8.2	1.02	1.17	0.83	0.70
	1月	5,110	470	0	130.4	19	6.9	0.86	0.55	1.03	0.79
	2月	4,230	530	0	117.9	18	6.6	0.82	0.61	1.12	0.70
	3月	4,800	350	0	169.2	20	8.5	1.05	1.04	0.89	0.71
	合計		53,080	9,560	0	1,862.6	233	96.3	--	--	--
平均		4,423.3	796.7	0.0	155.22	19.4	8.0	--	--	--	--
令和5年度	4月	4,130	620	0	148.7	17	8.7	1.11	1.17	1.08	0.89
	5月	4,090	1,070	0	159.3	18	8.8	1.13	1.24	1.17	0.92
	6月	3,930	930	0	142.7	19	7.5	0.96	1.03	0.88	0.94
	7月	3,200	700	0	139.4	19	7.3	0.93	0.91	0.96	1.32
	8月	3,030	1,050	800	149.3	18	8.3	1.06	0.93	1.15	1.59
	9月	3,680	790	720	130.4	17	7.7	0.98	0.99	1.22	1.50
	10月	3,700	1,190	0	141.4	16	8.8	1.13	1.12	1.21	1.18
	11月	4,310	1,030	0	134.6	16	8.4	1.07	1.26	0.93	0.71
	12月	5,650	620	130	143.6	17	8.4	1.08	1.26	0.87	0.81
	1月	5,210	180	0	137.7	18	7.7	0.98	0.77	1.09	0.82
	2月	4,220	220	0	106.7	19	5.6	0.72	0.49	0.57	0.66
	3月	4,050	560	0	129.0	19	6.8	0.87	0.82	0.88	0.66
	合計		49,200	8,960	1,650	1,662.7	213	94.2	--	--	--
平均		4,100.0	746.7	137.5	138.56	17.8	7.8	--	--	--	--

表 2.1-1 運転実績 (3/6)

	変動係数 (種別)									
	ペットボトル	プラ製 容器包装	紙製 容器包装	新聞	雑誌	ダンボール	不法投棄	危険ごみ	不燃性 粗大ごみ	
令和元年度 平成31年度	4月	0.61	0.97	0.90	1.13	1.31	0.80	1.52	0.89	0.99
	5月	1.03	1.00	1.11	0.77	1.13	1.09	2.19	1.12	1.68
	6月	1.29	1.16	1.10	0.96	1.28	1.31	0.87	1.22	0.78
	7月	1.11	0.89	0.77	0.79	0.82	0.73	0.79	0.72	0.90
	8月	1.71	1.01	1.20	0.77	0.82	0.93	0.33	0.83	0.31
	9月	1.30	0.95	0.92	0.69	0.58	0.86	1.41	0.93	0.78
	10月	1.06	0.99	0.98	0.97	0.89	1.28	0.38	0.70	1.91
	11月	0.56	0.81	0.91	0.86	1.17	0.71	0.64	0.86	1.54
	12月	0.83	1.09	0.95	0.88	1.04	1.04	0.73	1.37	1.01
	1月	1.04	1.08	1.36	1.43	1.04	0.91	0.41	1.43	0.72
	2月	0.71	0.98	0.89	1.28	0.71	0.79	0.34	1.02	0.50
	3月	0.73	1.06	0.91	1.48	1.20	1.56	2.39	0.93	0.88
	合計	--	--	--	--	--	--	--	--	--
平均	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
令和2年度	4月	0.60	0.92	0.97	1.15	1.32	1.15	0.79	0.98	0.90
	5月	1.27	1.09	1.10	1.54	1.77	1.48	1.77	1.43	2.17
	6月	0.80	1.07	0.92	1.14	1.34	0.97	0.53	0.96	1.00
	7月	1.56	0.96	1.06	0.88	0.93	0.95	2.18	0.72	1.66
	8月	1.57	0.95	0.98	0.75	0.72	0.91	0.54	0.76	0.82
	9月	1.28	1.04	1.02	0.54	0.66	0.72	0.38	0.80	0.73
	10月	1.09	0.81	0.89	0.60	0.62	0.92	0.62	0.76	1.03
	11月	0.70	1.06	1.01	0.85	0.79	0.79	2.41	1.19	0.54
	12月	0.75	1.07	0.95	0.78	0.92	0.98	0.47	1.21	1.06
	1月	0.98	1.07	1.36	1.16	0.82	1.04	0.36	1.22	0.48
	2月	0.79	0.99	0.85	1.23	0.79	0.65	0.43	1.10	0.79
	3月	0.62	0.96	0.88	1.39	1.33	1.44	1.52	0.87	0.81
	合計	--	--	--	--	--	--	--	--	--
平均	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
令和3年度	4月	0.74	0.99	1.07	1.26	1.60	1.09	0.94	1.13	1.44
	5月	1.17	1.09	1.01	1.44	1.63	0.86	0.86	1.29	1.42
	6月	0.83	1.04	0.95	1.22	1.44	1.61	0.78	0.90	0.50
	7月	1.68	0.92	1.00	0.92	0.61	0.81	0.64	0.71	1.31
	8月	1.31	0.98	0.94	0.73	0.65	0.84	0.50	0.72	1.15
	9月	1.61	1.10	1.13	0.61	0.81	0.84	2.37	1.08	1.05
	10月	0.97	0.81	0.86	0.82	0.79	1.06	0.86	0.75	1.31
	11月	0.63	1.02	0.89	0.66	0.81	0.68	0.58	1.05	1.23
	12月	0.73	1.01	1.17	0.73	0.90	1.11	1.16	1.47	1.34
	1月	0.86	1.08	1.09	1.00	0.66	0.95	0.22	0.87	0.36
	2月	0.78	0.92	0.89	1.24	0.80	0.61	0.46	0.97	0.46
	3月	0.69	1.03	0.99	1.37	1.30	1.53	2.63	1.07	0.42
	合計	--	--	--	--	--	--	--	--	--
平均	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
令和4年度	4月	0.84	0.92	0.95	1.34	1.27	1.15	0.72	1.15	1.04
	5月	1.14	1.22	1.07	0.92	1.38	1.14	0.78	1.41	1.19
	6月	0.97	0.86	0.85	0.51	0.97	0.80	2.28	0.82	1.06
	7月	1.37	0.96	1.05	0.99	1.00	1.00	0.68	0.66	1.47
	8月	1.53	1.01	0.96	0.75	0.87	1.00	0.87	0.70	1.08
	9月	1.37	0.98	1.08	0.82	0.84	0.93	0.54	0.79	0.66
	10月	1.26	1.10	1.00	1.05	1.07	1.20	0.61	0.93	1.58
	11月	0.63	0.94	0.87	1.09	0.78	0.79	0.63	1.08	1.14
	12月	0.70	0.95	1.06	0.98	0.98	1.03	0.70	1.21	1.03
	1月	0.79	1.14	1.13	0.94	0.86	0.75	0.54	1.17	0.60
	2月	0.70	0.97	0.92	1.23	0.75	0.78	0.36	1.03	0.71
	3月	0.71	0.94	1.05	1.38	1.23	1.42	3.31	1.05	0.42
	合計	--	--	--	--	--	--	--	--	--
平均	--	--	--	--	--	--	--	--	--	
令和5年度	4月	0.89	1.01	0.99	1.62	1.58	1.04	1.44	1.05	0.85
	5月	0.92	1.16	1.08	0.92	1.21	0.90	0.91	0.98	1.39
	6月	0.94	0.93	0.97	0.77	0.84	0.86	1.47	0.89	1.15
	7月	1.32	0.92	0.85	0.95	0.90	0.97	0.52	0.72	0.86
	8月	1.59	1.13	1.14	0.91	0.65	1.09	0.46	0.72	1.37
	9月	1.50	0.97	1.06	0.53	0.65	0.68	0.75	0.93	1.09
	10月	1.18	1.12	1.01	1.18	1.12	1.44	0.68	1.00	1.74
	11月	0.71	1.00	1.01	1.10	0.79	0.98	0.99	1.16	1.51
	12月	0.81	0.95	1.09	0.75	1.11	1.25	0.65	1.43	0.85
	1月	0.82	1.10	1.06	1.12	1.20	1.03	0.72	1.25	0.23
	2月	0.66	0.84	0.83	1.07	0.91	0.88	0.99	0.96	0.27
	3月	0.66	0.86	0.91	1.07	1.04	0.87	2.43	0.92	0.69
	合計	--	--	--	--	--	--	--	--	--
平均	--	--	--	--	--	--	--	--	--	

表 2.1-1 運転実績 (4/6)

		不燃ライン								
		処理量					稼働日数 (日/月)	稼働時間 (h/月)	処理量	
		破碎鉄 (kg)	破碎 アルミ (kg)	破碎 不燃物 (kg)	破碎 可燃物 (kg)	合計 (kg)			稼働日 あたり (kg/日)	稼働時間 あたり (kg/h)
令和元年度 平成31年度	4月	18,310	2,290	26,150	10,840	57,590	8	31.0	7,198.8	1,857.7
	5月	28,820	3,910	41,990	17,460	92,180	11	50.8	8,380.0	1,814.6
	6月	20,850	2,610	28,930	13,280	65,670	9	33.9	7,296.7	1,937.2
	7月	19,680	2,730	29,660	13,160	65,230	9	34.0	7,247.8	1,918.5
	8月	19,890	2,950	28,560	13,690	65,090	7	34.7	9,298.6	1,875.8
	9月	16,970	2,330	25,290	11,840	56,430	8	29.4	7,053.8	1,919.4
	10月	12,300	1,660	18,860	7,900	40,720	6	21.4	6,786.7	1,902.8
	11月	33,050	4,180	53,960	16,950	108,140	12	60.3	9,011.7	1,793.4
	12月	15,790	1,920	22,420	8,070	48,200	6	26.5	8,033.3	1,818.9
	1月	19,160	2,680	24,100	9,670	55,610	8	30.8	6,951.3	1,805.5
	2月	18,060	2,570	30,290	9,480	60,400	8	35.6	7,550.0	1,696.6
	3月	19,580	2,570	27,750	11,430	61,330	8	34.5	7,666.3	1,777.7
	合計	242,460	32,400	357,960	143,770	776,590	100	422.9	--	--
平均	20,205.0	2,700.0	29,830.0	11,980.8	64,715.8	8	35.24	7,706.2	1,843.2	
令和2年度	4月	24,800	3,450	34,780	15,270	78,300	11	41.4	7,118.2	1,891.3
	5月	31,270	4,250	44,450	19,900	99,870	10	47.9	9,987.0	2,085.0
	6月	30,350	3,460	41,210	18,760	93,780	10	44.7	9,378.0	2,098.0
	7月	26,090	3,380	38,240	19,400	87,110	9	39.1	9,678.9	2,227.9
	8月	22,780	2,990	34,180	15,090	75,040	10	43.5	7,504.0	1,725.1
	9月	19,310	2,340	26,010	13,010	60,670	8	32.3	7,583.8	1,873.8
	10月	24,100	3,120	33,650	16,300	77,170	9	35.8	8,574.4	2,155.6
	11月	24,140	2,770	35,310	15,140	77,360	9	42.0	8,595.6	1,841.9
	12月	27,200	2,900	39,670	12,230	82,000	8	40.2	10,250.0	2,039.8
	1月	17,620	2,160	26,260	9,480	55,520	8	29.9	6,940.0	1,856.9
	2月	15,420	1,890	22,570	8,570	48,450	7	29.6	6,921.4	1,636.8
	3月	31,590	3,720	44,910	16,600	96,820	10	46.5	9,682.0	2,082.2
	合計	294,670	36,430	421,240	179,750	932,090	109	472.9	--	--
平均	24,555.8	3,035.8	35,103.3	14,979.2	77,674.2	9	39.41	8,517.8	1,959.9	
令和3年度	4月	22,540	2,480	29,770	12,990	67,780	9	33.6	7,531.1	2,017.3
	5月	26,390	3,210	39,210	17,550	86,360	10	47.5	8,636.0	1,818.1
	6月	26,880	2,910	36,970	16,720	83,480	9	37.8	9,275.6	2,208.5
	7月	21,180	2,310	33,860	14,540	71,890	9	35.1	7,987.8	2,048.1
	8月	23,970	2,370	32,980	17,140	76,460	7	36.3	10,922.9	2,106.3
	9月	20,040	1,840	25,520	13,790	61,190	6	26.3	10,198.3	2,326.6
	10月	29,250	3,720	44,220	18,710	95,900	10	40.4	9,590.0	2,373.8
	11月	20,470	2,650	31,430	13,700	68,250	7	35.5	9,750.0	1,922.5
	12月	24,880	2,720	34,720	12,510	74,830	7	37.3	10,690.0	2,006.2
	1月	8,780	960	13,280	4,620	27,640	4	15.2	6,910.0	1,818.4
	2月	18,110	2,140	26,790	10,150	57,190	9	39.6	6,354.4	1,444.2
	3月	18,620	2,050	25,550	10,830	57,050	6	28.0	9,508.3	2,037.5
	合計	261,110	29,360	374,300	163,250	828,020	93	412.6	--	--
平均	21,759.2	2,446.7	31,191.7	13,604.2	69,001.7	8	34.38	8,946.2	2,010.6	
令和4年度	4月	32,250	3,770	51,320	20,150	107,490	10	46.4	10,749.0	2,315.8
	5月	25,400	2,680	38,360	15,480	81,920	10	46.9	8,192.0	1,746.1
	6月	24,350	2,890	40,020	15,110	82,370	9	38.5	9,152.2	2,139.5
	7月	16,360	1,870	27,240	11,220	56,690	7	29.3	8,098.6	1,932.6
	8月	19,480	2,240	28,270	12,890	62,880	9	41.7	6,986.7	1,509.1
	9月	11,460	1,170	16,570	7,630	36,830	5	20.0	7,366.0	1,841.5
	10月	29,310	3,130	45,980	19,440	97,860	12	49.8	8,155.0	1,963.7
	11月	24,290	2,690	35,410	14,380	76,770	10	47.3	7,677.0	1,624.8
	12月	21,210	2,330	28,100	10,040	61,680	7	31.2	8,811.4	1,979.0
	1月	19,290	2,180	33,320	10,360	65,150	7	29.9	9,307.1	2,177.7
	2月	14,080	1,740	21,620	7,270	44,710	7	29.8	6,387.1	1,498.7
	3月	20,790	2,400	30,900	11,460	65,550	7	32.0	9,364.3	2,048.4
	合計	258,270	29,090	397,110	155,430	839,900	100	442.8	--	--
平均	21,522.5	2,424.2	33,092.5	12,952.5	69,991.7	8	36.90	8,353.9	1,898.1	
令和5年度	4月	26,770	2,910	41,760	14,690	86,130	9	38.4	9,570.0	2,242.0
	5月	20,900	2,310	33,290	12,480	68,980	7	33.8	9,854.3	2,043.9
	6月	23,300	2,450	39,260	14,120	79,130	8	34.7	9,891.3	2,282.6
	7月	15,780	1,380	26,710	10,870	54,740	7	27.6	7,820.0	1,984.5
	8月	19,510	1,590	29,930	13,450	64,480	8	38.1	8,060.0	1,693.1
	9月	13,550	1,150	21,410	8,520	44,630	5	19.3	8,926.0	2,308.4
	10月	22,150	2,520	37,560	15,420	77,650	7	32.5	11,092.9	2,389.2
	11月	21,050	2,300	40,770	14,610	78,730	7	35.1	11,247.1	2,244.1
	12月	23,640	2,330	37,950	12,880	76,800	7	33.1	10,971.4	2,321.4
	1月	12,580	1,370	19,980	7,380	41,310	4	17.3	10,327.5	2,383.3
	2月	19,020	1,980	32,330	11,080	64,410	7	34.0	9,201.4	1,894.4
	3月	17,410	1,970	27,750	9,850	56,980	7	26.2	8,140.0	2,177.6
	合計	235,660	24,260	388,700	145,350	793,970	83	370.0	--	--
平均	19,638.3	2,021.7	32,391.7	12,112.5	66,164.2	7	30.83	9,591.8	2,163.7	

表 2.1-1 運転実績 (5/6)

		資源物ライン (プラスチック製容器包装)					資源物ライン (ペット)				
		処理量 (kg)	稼働日数 (日/月)	稼働時間 (h/月)	処理量		処理量 (kg)	稼働日数 (日/月)	稼働時間 (h/月)	処理量	
					稼働日 あたり (kg/日)	稼働時間 あたり (kg/h)				稼働日 あたり (kg/日)	稼働時間 あたり (kg/h)
令和元年度 平成31年度	4月	20,040	20	68.0	1,002.0	294.7	3,857	12	19.0	321.4	203.0
	5月	22,230	18	72.0	1,235.0	308.8	5,111	10	22.0	511.1	232.3
	6月	18,000	13	52.0	1,384.6	346.2	5,016	9	25.0	557.3	200.6
	7月	19,860	19	68.3	1,045.3	290.8	5,852	14	29.8	418.0	196.4
	8月	21,270	16	61.1	1,329.4	348.1	8,550	17	39.8	502.9	214.8
	9月	18,150	16	54.5	1,134.4	333.0	7,239	9	34.6	804.3	209.2
	10月	19,710	16	66.9	1,231.9	294.6	6,973	12	37.6	581.1	185.5
	11月	17,400	15	55.2	1,160.0	315.2	3,420	7	16.9	488.6	202.4
	12月	20,190	16	58.8	1,261.9	343.4	4,503	9	22.8	500.3	197.5
	1月	24,270	16	65.3	1,516.9	371.7	3,990	7	20.4	570.0	195.6
	2月	17,250	15	55.3	1,150.0	311.9	3,800	5	18.2	760.0	208.8
	3月	20,280	13	53.3	1,560.0	380.5	3,135	4	15.4	783.8	203.6
	合 計	238,650	193	730.7	--	--	61,446	115	301.5	--	--
平 均	19,887.5	16	60.89	1,236.5	326.6	5,120.5	10	25.13	534.3	203.8	
令和2年度	4月	22,020	17	64.1	1,295.3	343.5	4,256	8	23.4	532.0	181.9
	5月	19,620	13	59.1	1,509.2	332.0	5,149	7	20.6	735.6	250.0
	6月	20,460	16	52.7	1,278.8	388.2	4,104	7	20.8	586.3	197.3
	7月	21,870	16	59.8	1,366.9	365.7	7,239	9	33.3	804.3	217.4
	8月	19,710	15	56.9	1,314.0	346.4	7,866	12	35.3	655.5	222.8
	9月	22,230	15	53.8	1,482.0	413.2	6,251	12	29.3	520.9	213.3
	10月	18,180	15	58.3	1,212.0	311.8	7,201	16	36.6	450.1	196.7
	11月	18,600	14	55.5	1,328.6	335.1	3,078	5	16.0	615.6	192.4
	12月	20,190	13	48.5	1,553.1	416.3	4,142	6	19.3	690.3	214.6
	1月	24,000	14	63.9	1,714.3	375.6	4,085	6	20.2	680.8	202.2
	2月	18,900	13	49.6	1,453.8	381.0	2,603	5	14.9	520.6	174.7
	3月	21,210	16	55.5	1,325.6	382.2	4,085	6	18.6	680.8	219.6
	合 計	246,990	177	677.7	--	--	60,059	99	288.3	--	--
平 均	20,582.5	15	56.48	1,395.4	364.5	5,004.9	8	24.03	606.7	208.3	
令和3年度	4月	23,010	16	65.9	1,438.1	349.2	3,268	5	16.2	653.6	201.7
	5月	18,180	14	50.0	1,298.6	363.6	3,933	5	16.5	786.6	238.4
	6月	24,030	15	57.8	1,602.0	415.7	5,092	7	23.3	727.4	218.5
	7月	18,690	13	48.5	1,437.7	385.4	8,227	12	40.4	685.6	203.6
	8月	22,620	16	54.1	1,413.8	418.1	8,132	16	39.0	508.3	208.5
	9月	24,210	14	56.0	1,729.3	432.3	7,049	13	30.9	542.2	228.1
	10月	18,660	12	45.0	1,555.0	414.7	6,536	13	32.1	502.8	203.6
	11月	21,180	16	57.2	1,323.8	370.3	3,895	8	18.8	486.9	207.2
	12月	20,010	13	49.1	1,539.2	407.5	3,439	4	17.2	859.8	199.9
	1月	23,880	16	62.2	1,492.5	383.9	4,997	9	24.3	555.2	205.6
	2月	18,870	13	49.1	1,451.5	384.3	3,249	5	16.3	649.8	199.3
	3月	25,440	15	59.8	1,696.0	425.4	4,351	7	20.9	621.6	208.2
	合 計	258,780	173	654.7	--	--	62,168	104	295.9	--	--
平 均	21,565.0	14	54.56	1,495.8	395.3	5,180.7	9	24.66	597.8	210.1	
令和4年度	4月	19,770	12	52.8	1,647.5	374.8	4,522	4	22.0	502.4	205.5
	5月	19,980	15	55.1	1,332.0	362.7	5,206	5	21.6	578.4	241.2
	6月	22,530	15	55.8	1,502.0	404.1	5,871	5	27.0	587.1	217.4
	7月	17,730	12	46.2	1,477.5	384.0	7,125	5	33.6	508.9	212.2
	8月	21,750	17	54.3	1,279.4	400.9	9,443	4	42.3	497.0	223.5
	9月	17,970	14	47.3	1,283.6	379.6	6,536	5	25.4	502.8	257.2
	10月	17,430	13	50.0	1,340.8	348.6	6,954	5	33.2	772.7	209.7
	11月	20,880	15	57.6	1,392.0	362.6	4,389	5	19.0	731.5	231.0
	12月	19,230	13	50.9	1,479.2	377.7	4,598	5	21.9	766.3	209.8
	1月	25,470	17	65.5	1,498.2	388.9	5,073	4	24.7	507.3	205.7
	2月	19,170	15	54.4	1,278.0	352.3	2,641	5	13.6	660.3	194.4
	3月	21,300	13	49.4	1,638.5	431.0	4,579	5	21.7	763.2	211.3
	合 計	243,210	171	639.2	--	--	66,937	57	305.8	--	--
平 均	20,267.5	14	53.26	1,422.3	380.5	5,578.1	5	25.49	1,174.3	218.9	
令和5年度	4月	21,420	15	57.4	1,428.0	373.1	4,864	6	24.1	810.7	202.0
	5月	22,680	15	58.1	1,512.0	390.5	4,161	8	22.8	520.1	182.9
	6月	20,760	13	49.8	1,596.9	417.3	5,320	8	25.0	665.0	212.8
	7月	17,430	12	45.1	1,452.5	386.6	7,429	16	35.7	464.3	208.3
	8月	27,030	19	64.4	1,422.6	419.6	7,676	16	36.0	479.8	213.2
	9月	16,170	10	36.7	1,617.0	441.0	8,189	13	34.2	629.9	239.7
	10月	20,040	13	47.7	1,541.5	420.4	5,966	13	32.6	458.9	183.1
	11月	20,850	14	51.3	1,489.3	406.2	4,465	6	20.3	744.2	220.5
	12月	18,570	12	44.8	1,547.5	414.2	3,439	6	16.7	573.2	206.3
	1月	20,220	12	46.3	1,685.0	436.4	3,762	7	18.9	537.4	198.9
	2月	18,930	14	49.3	1,352.1	384.4	4,351	6	20.3	725.2	214.0
	3月	18,030	12	44.0	1,502.5	409.8	5,092	9	22.6	565.8	225.5
	合 計	242,130	161	594.8	--	--	64,714	114	309.0	--	--
平 均	20,177.5	13	49.57	1,503.9	407.1	5,392.8	10	25.75	567.7	209.4	

表 2.1-1 運転実績 (6/6)

	4月	缶プレスライン						用役			
		処理量			稼働日数 (日/月)	稼働時間 (h/月)	処理量		電気使用量 (kWh)	総処理量 1tあたり (kWh/t)	水道使用量 (m3)
		アルミ (kg)	スチール (kg)	合計 (kg)			稼働日 あたり (kg/日)	稼働時間 あたり (kg/h)			
令和元年度 平成31年度	4月	2,784	3,465	6,249	5	17.7	1,249.8	353.1	19,700	224.5	0
	5月	2,352	2,492	4,844	3	12.9	1,614.7	375.5	23,270	187.1	0
	6月	992	1,089	2,081	2	6.3	1,040.5	330.3	20,090	221.3	0
	7月	2,528	2,706	5,234	4	14.7	1,308.5	356.1	21,240	220.8	1
	8月	2,576	2,294	4,870	4	13.3	1,217.5	366.2	21,950	220.0	0
	9月	2,112	2,442	4,554	4	14.2	1,138.5	320.7	20,710	239.8	0
	10月	1,168	1,436	2,604	2	7.1	1,302.0	366.8	18,490	264.1	1
	11月	2,528	3,185	5,713	5	15.0	1,142.6	380.9	20,230	150.2	0
	12月	2,504	3,102	5,606	6	11.8	934.3	475.1	22,630	288.3	0
	1月	2,184	2,195	4,379	5	12.3	875.8	356.0	20,540	232.8	1
	2月	2,048	2,228	4,276	3	12.4	1,425.3	344.8	19,720	230.0	0
	3月	1,272	1,452	2,724	3	8.8	908.0	309.5	22,080	252.4	0
	合計	25,048	28,086	53,134	46	146.5	--	--	250,650	2,731.4	3
平均	2,087.3	2,340.5	4,427.8	4	12.21	1,155.1	362.7	20,887.5	227.6	0.25	
令和2年度	4月	1,512	2,178	3,690	3	9.8	1,230.0	376.5	22,110	204.2	0
	5月	3,304	3,746	7,050	6	23.9	1,175.0	295.0	21,770	165.3	0
	6月	1,936	2,079	4,015	5	11.5	803.0	349.1	23,730	193.9	0
	7月	1,704	1,716	3,420	7	12.1	488.6	282.6	22,860	191.1	0
	8月	2,664	2,541	5,205	7	17.8	743.6	292.4	24,540	227.6	0
	9月	2,800	3,350	6,150	10	18.8	615.0	327.1	21,500	225.6	0
	10月	2,400	2,442	4,842	7	16.0	691.7	302.6	20,690	192.7	0
	11月	1,736	1,782	3,518	5	11.1	703.6	316.9	21,320	207.9	0
	12月	1,696	1,815	3,511	7	9.9	501.6	354.6	24,860	226.3	1
	1月	1,696	1,832	3,528	4	9.6	882.0	367.5	22,000	252.5	0
	2月	1,568	1,518	3,086	6	9.3	514.3	331.8	23,460	321.2	0
	3月	2,096	2,360	4,456	5	13.6	891.2	327.6	26,750	211.3	0
	合計	25,112	27,359	52,471	72	163.4	--	--	275,590	2,619.6	1
平均	2,092.7	2,279.9	4,372.6	6	13.62	728.8	321.1	22,965.8	218.3	0.08	
令和3年度	4月	1,568	1,749	3,317	4	9.2	829.3	360.5	22,620	232.3	1
	5月	2,000	2,871	4,871	5	14.6	974.2	333.6	23,690	209.0	0
	6月	2,152	2,162	4,314	8	16.3	539.3	264.7	25,630	219.2	0
	7月	2,208	1,716	3,924	5	13.8	784.8	284.3	25,220	245.5	0
	8月	2,928	2,277	5,205	8	18.7	650.6	278.3	24,570	218.6	0
	9月	1,936	1,617	3,553	6	13.1	592.2	271.2	24,010	250.1	0
	10月	2,344	2,112	4,456	4	13.8	1,114.0	322.9	25,510	203.2	0
	11月	1,720	1,848	3,568	4	10.6	892.0	336.6	23,420	241.7	0
	12月	1,880	2,112	3,992	7	13.8	570.3	289.3	27,850	272.3	1
	1月	2,368	2,013	4,381	5	13.2	876.2	331.9	24,680	405.3	0
	2月	1,904	1,766	3,670	5	11.8	734.0	311.0	24,740	298.1	0
	3月	1,904	2,145	4,049	7	14.3	578.4	283.1	21,720	239.0	0
	合計	24,912	24,388	49,300	68	163.2	--	--	293,660	3,034.3	2
平均	2,076.0	2,032.3	4,108.3	6	13.60	725.0	302.1	24,471.7	252.9	0.2	
令和4年度	4月	2,384	2,574	4,958	4	16.1	1,239.5	308.3	23,360	170.8	0
	5月	1,784	1,931	3,715	5	10.7	742.9	348.2	24,130	217.7	0
	6月	1,696	1,683	3,379	5	10.3	675.8	329.7	25,170	220.5	0
	7月	2,392	2,261	4,653	5	16.1	930.5	289.3	23,510	272.7	0
	8月	2,664	2,426	5,090	4	15.8	1,272.4	323.1	26,200	264.2	0
	9月	2,248	2,178	4,426	5	14.4	885.2	307.0	21,940	333.6	0
	10月	1,112	1,172	2,284	5	8.9	456.7	256.1	25,660	206.1	0
	11月	1,864	1,947	3,811	5	12.2	762.2	313.2	24,110	227.8	0
	12月	1,704	1,980	3,684	5	8.9	736.8	413.2	25,300	283.7	0
	1月	1,752	1,320	3,072	4	11.3	768.0	271.1	27,180	275.2	0
	2月	1,664	1,650	3,314	5	10.1	662.8	328.7	23,470	336.1	1
	3月	1,960	2,112	4,072	5	10.8	814.4	375.9	23,400	245.0	0
	合計	23,224	23,232	46,456	57	145.5	--	--	293,430	3,053.5	1
平均	1,935.3	1,936.0	3,871.3	5	12.13	815.0	319.3	24,452.5	254.5	0.1	
令和5年度	4月	1,224	1,122	2,346	3	8.8	782.0	265.6	22,310	194.4	0
	5月	1,232	1,040	2,272	2	6.7	1,135.8	340.7	21,570	219.9	0
	6月	2,952	2,706	5,658	8	15.8	707.3	357.3	22,650	204.3	0
	7月	368	248	616	2	2.4	307.8	254.7	23,100	288.0	0
	8月	2,472	1,881	4,353	8	13.9	544.1	312.8	24,880	240.3	0
	9月	1,856	1,667	3,523	6	11.4	587.1	308.5	20,490	282.6	0
	10月	608	627	1,235	4	4.5	308.8	274.4	23,390	223.0	0
	11月	1,432	1,287	2,719	3	8.1	906.3	336.4	21,310	199.6	0
	12月	1,544	1,502	3,046	6	8.8	507.6	348.1	22,920	225.0	0
	1月	1,816	1,568	3,384	4	11.7	845.9	290.0	22,240	323.8	1
	2月	1,424	1,172	2,596	4	7.9	648.9	327.9	23,890	264.6	0
	3月	1,832	1,617	3,449	6	11.0	574.8	313.5	24,020	287.5	0
	合計	18,760	16,434	35,194	56	111.0	--	--	272,770	2,953.0	1
平均	1,563.3	1,369.5	2,932.8	5	9.25	628.5	317.1	22,730.8	246.1	0.1	

2.2 維持管理状況

1) 運転・管理体制

リサイクルセンターにおける管理体制は、以下に示すとおりである。

(1) 人員

人員内訳	運転	直営 6 名 (一部業務委託 2~3 名)
	整備	
	受入・搬出	

(2) 勤務体制

月曜日～金曜日 8:30～17:15

2) 日常作業

日常作業は、表 2.2-1～表 2.2-2 に示すとおりであり、この内容を標準として実施している。

表 2.2-1 日常作業内容

項目		作業内容
受入供給	受入	プラットフォーム
	投入	ホイールローダにて各ホッパに投入
破碎系処理	点検	処理開始前、処理中及び処理後に巡回点検
	運転	連動自動運転を監視
資源系処理	点検	処理開始前及び処理中に巡回点検
	運転	連動自動運転を監視
破碎ごみ搬出	可燃物	高効率原燃料回収施設へ搬送
	破碎鉄	ストックヤードへ搬送
	破碎アルミ	ストックヤードへ搬送
	不燃残渣	朝来市クリーンセンター山東事業所へ搬出
成型品搬出	各貯留場	成型品等の保管
	搬出	フォークリフト、ホイールローダで搬出車両へ積込

表 2.2-2 日常作業状況

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7
受入供給			←								→														
不燃ごみ処理設備運転			←								→														
資源ごみ処理設備運転			←								→														
破碎処理物搬出										←		→													
成型品等搬出			←									→													

3) 保守点検状況

施設の主な保守点検状況を次に示す。

工 程	項 目	点検箇所	点検内容	主な頻度
受入供給	プラットフォーム	路面	清掃	
	各ホッパ	本体	損傷・磨耗状況	
	供給コンベア	本体、給油装置他	動作確認、振動、異常音、磨耗状況、給油状態	
破碎設備	回転式破碎机	本体	磨耗状況確認、振動、異常音	定期、適時
	搬送装置	本体	動作確認、振動、異常音、給油状態	毎日
成型設備	圧縮梱包機	本体、ベール装置	動作確認、振動、異常音、給油状態、バンド残量	毎日
その他	蛍光管破碎机	本体	動作確認、異常音、磨耗状況、給油状態	適時

4) 管理計測

主に以下の内容について管理計測を行っている。

項 目	計測方法	管 理 状 況
搬入量、搬出量	計量機	ごみ搬入量、搬出量を自動記録
用 役	用水量	流量計 用水使用量を1時間毎に自動記録
	電力使用量	電力量積算計 電力量を1時間毎に自動記録
	薬品使用量	圧力計 COポンペを手入力にて記録

2.3 補修・整備状況

令和元年度から令和5年度までに実施した設備・装置の主な補修実績は、表2.3-1に示すとおりである。

表 2.3-1 補修実績

令和元年度	<ul style="list-style-type: none">・ 回転式破碎機点検整備・ CO分析計点検整備
令和2年度	<ul style="list-style-type: none">・ 回転式破碎機点検整備・ 破碎物搬送コンベヤ(2)点検整備・ 粗大不燃ごみ磁選機点検整備・ CO分析計点検整備
令和3年度	<ul style="list-style-type: none">・ 回転式破碎機点検整備・ 可燃ガス検知器点検整備・ CO分析計点検整備
令和4年度	<ul style="list-style-type: none">・ 回転式破碎機点検整備・ ITV装置記録装置取付（粗大不燃ごみ受入ホップ、かん類受入ホップ、資源ごみ受け入れホップ、ストックヤード）・ 可燃ガス検知器点検整備・ CO分析計点検整備
令和5年度	<ul style="list-style-type: none">・ 回転式破碎機点検整備

3. 設備・装置機器の状況

3.1 設備装置等の状況及び判定の区分

今回の調査結果より各設備の状況を勘案し、表 3.1-1 に示すとおりに分類する。また、検査時におけるリサイクルセンターの設備・装置の状況については、表 3.1-2 に示すとおりである。

なお、設備・装置等の耐用年数については、「添付資料 1」に主要設備の一般的な耐用年数表を添付するが、材質、使用条件、保守、補修などの程度により一概には言えない。

表 3.1-1 判定区分と内容

判定の区分	判定の内容
要更新、要改造	更新・改造が必要または望ましい
要補修、要整備、要交換、 要清掃、要塗装、要設置	補修・整備・部品交換・塗装・清掃・設置が必要または望ましい
要点検、要観察、要調査	状況の変化を点検・観察・調査し、著しい変化があれば対処必要
特に支障は見られない	現状に問題はない（通常の定期点検は必要）

表 3.1-2 設備装置等の状況（1/3）

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真 No.
受入・供給設備	No.1 計量機	計量機本体	1基	塗装の剥がれが見られる。	要補修	1
	プラットホーム	本体	—	特に支障は見られない。		
		プラットホーム入口扉	1基	特に支障は見られない。		
		プラットホーム出口扉	1基	特に支障は見られない。		
		エアーカーテン(入口)	1組	特に支障は見られない。		
		エアーカーテン(出口)	1組	特に支障は見られない。		
	受入貯留場	不燃性粗大ごみ	1区画	特に支障は見られない。		
		不燃ごみ	1区画	特に支障は見られない。		
		紙製容器包装	1区画	特に支障は見られない。		
		プラ製容器包装	1区画	特に支障は見られない。		
		ペットボトル	1区画	特に支障は見られない。		
		缶類	1区画	特に支障は見られない。		
	受入ホッパ	粗大不燃ごみ受入ホッパ	1基	特に支障は見られない。		
		缶類受入ホッパ	1基	特に支障は見られない。		
		資源ごみ受入ホッパ(1)	1基	特に支障は見られない。		
		資源ごみ受入ホッパ(2)	1基	特に支障は見られない。		
	受入・供給コンベヤ	粗大不燃ごみ受入コンベヤ	1基	継手部分に腐食が見られる。エプロンコンベヤの羽に歪が見られる。	要観察	2、3
		缶類受入コンベヤ	1基	特に支障は見られない。		
		資源ごみ受入コンベヤ(1)	1基	接続部から液漏れが見られる。	要観察	4
		資源ごみ受入コンベヤ(2)	1基	接続部から液漏れが見られる。	要観察	5
脱臭装置		1基	特に支障は見られない。			
破碎不適物除去装置		1基	特に支障は見られない。			
破碎設備	回転式破碎機		1基	ハンマーに摩耗が見られる。ケーシングに腐食が見られる。	要交換 要整備	6、7
	破碎機保全用ホイスト		1基	特に支障は見られない。		
	蛍光管破碎機		1基	特に支障は見られない。		
設備搬送	破碎物搬送コンベヤ(1)		1基	特に支障は見られない。		
	破碎物搬送コンベヤ(2)		1基	特に支障は見られない。		
選別設備	磁選機	粗大不燃ごみ磁選機	1基	特に支障は見られない。		
		缶類磁選機	1基	特に支障は見られない。		
	アルミ選別機	粗大不燃ごみアルミ選別機	1基	ジョイント部分に破損が見られる。	要交換	8
		缶類アルミ選別機	1基	特に支障は見られない。		
	粒度選別機		1基	特に支障は見られない。		
	手選別コンベヤ	手選別コンベヤ(1)	1基	特に支障は見られない。		
		手選別コンベヤ(2)	1基	特に支障は見られない。		
	鉄類風力選別機		1基	特に支障は見られない。		
	選別用送風機		1基	特に支障は見られない。		
選別機保全用ホイスト		1基	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況 (2/3)

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真 No.	
再生設備	圧縮梱包機	圧縮梱包機(1)	1基	特に支障は見られない。			
		圧縮梱包機(2)	1基	特に支障は見られない。			
	金属圧縮機	スチール缶圧縮機	1基	特に支障は見られない。			
		アルミ缶圧縮機	1基	特に支障は見られない。			
不要品再生設備			1基	特に支障は見られない。			
貯留・搬出設備	各処理物バンカ	不燃物バンカ/鉄バンカ	1基 (2槽式)	点検口の下部に腐食が見られる。	要整備	9	
		可燃物バンカ/アルミバンカ	1基 (2槽式)	特に支障は見られない。			
	一時貯留場	圧縮梱包品	ペットボトル	1基	特に支障は見られない。		
			プラ製容器包装	1基	特に支障は見られない。		
		圧縮成型品	スチール缶	1基	特に支障は見られない。		
			アルミ缶	1基	特に支障は見られない。		
	搬出用ホイス	成型品搬出用ホイス	1基	特に支障は見られない。			
		梱包品搬出用ホイス	1基	特に支障は見られない。			
異物排出用ホイス			1基	特に支障は見られない。			
集じん設備	サイクロン		1基	特に支障は見られない。			
	集じん装置		1基	特に支障は見られない。			
	脱臭装置		1基	特に支障は見られない。			
	排風機		1基	特に支障は見られない。			
	脱臭装置用ホイス		1基	特に支障は見られない。			
用温 設水 備利	電気温水器		3台	特に支障は見られない。			
給水設備	ポンプ類	プラント用水ポンプ	2基 (内1基予備)	特に支障は見られない。			
		生活用水揚水ポンプ	2基	特に支障は見られない。			
		ろ過ポンプ	2基	特に支障は見られない。			
		屋内消火栓ポンプ	1基	特に支障は見られない。			
	水槽類	プラント用水受水槽	1基	特に支障は見られない。			
		生活用水受水槽	1基	特に支障は見られない。			
		雨水貯留槽	1基	特に支障は見られない。			
	配管類		—	特に支障は見られない。			
排水処理設備	排水ピット		3基	特に支障は見られない。			
	ストックヤード棟排水ピット		1基	特に支障は見られない。			
	計量機排水ピット		1基	特に支障は見られない。			
	集合排水槽		1基	特に支障は見られない。			
	排水ポンプ		6基	特に支障は見られない。			
	ストックヤード棟排水ポンプ		2基	特に支障は見られない。			
	計量機排水ポンプ		2基	特に支障は見られない。			
	集合排水ポンプ		2基	特に支障は見られない。			
	その他		—	特に支障は見られない。			

表 3.1-2 設備装置等の状況 (3/3)

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定	写真No.
電気設備	受電設備		—	特に支障は見られない。		
	高圧変圧器	プラント動力用変圧器	—	特に支障は見られない。		
		建築動力用変圧器	—	特に支障は見られない。		
		照明等用変圧器	—	特に支障は見られない。		
		高圧進相コンデンサ	—	特に支障は見られない。		
	低圧配電設備	440V用動力主幹盤	1面	特に支障は見られない。		
		210V用動力主幹盤	1面	特に支障は見られない。		
		照明用単相主幹盤	1面	特に支障は見られない。		
	動力設備	動力制御盤	1面	特に支障は見られない。		
		現場制御盤	1式	特に支障は見られない。		
		現場操作盤	1式	特に支障は見られない。		
中央監視操作盤		—	特に支障は見られない。			
非常用発電設備	(高効率原燃料回収施設と共用)		—	特に支障は見られない。		
無停電電源装置		—	特に支障は見られない。			
雑設備 その他	空気圧縮機		2基 (内1基予備)	特に支障は見られない。		
研修設備 啓発設備	説明用調度品	見学者用資料	—	特に支障は見られない。		
		映写設備	—	特に支障は見られない。		
		機器説明用パネル	—	特に支障は見られない。		
		環境パネル	—	特に支障は見られない。		
		発電量表示パネル	—	特に支障は見られない。		
		その他	—	特に支障は見られない。		
その他	処理棟階段		—	特に支障は見られない。		
	爆風放散筒		1基	特に支障は見られない。		
	爆風放散口		2基	特に支障は見られない。		

3.2 状況写真

リサイクルセンターの検査当日における現況は、以下の写真に示すとおりである。

写真 3.2-1 設備・装置の状況 (1)










写真No.1		写真No.4	
設備名称	受入・供給設備	設備名称	受入・供給設備
装置名称	計量機本体	装置名称	資源ごみ受入コンベヤ (1)
			
判定	要補修	判定	要観察
設備状況	塗装の剥がれが見られる。	設備状況	接続部から液漏れが見られる。
写真No.2		写真No.5	
設備名称	受入・供給設備	設備名称	受入・供給設備
装置名称	粗大不燃ごみ受入コンベヤ	装置名称	資源ごみ受入コンベヤ (2)
			
判定	要観察	判定	要観察
設備状況	継手部分に腐食が見られる。	設備状況	接続部から液漏れが見られる。
写真No.3		写真No.6	
設備名称	受入・供給設備	設備名称	破碎設備
装置名称	粗大不燃ごみ受入コンベヤ	装置名称	回転式破碎機
			
判定	要観察	判定	要交換
設備状況	エプロンコンベヤの羽根に歪みが見られる。	設備状況	ハンマーに摩耗が見られる。

写真 3.2-1 設備・装置の状況（2）

写真No.7			
設備名称	破碎設備		
装置名称	回転式破碎机		
			
判定	要整備		
設備状況	ケーシングに腐食が見られる。		
写真No.8			
設備名称	選別設備		
装置名称	粗大不燃ごみアルミ選別機		
			
判定	要観察		
設備状況	ジョイント部分に破損が見られる。		
写真No.9			
設備名称	貯留・搬出設備		
装置名称	不燃物バンカ／鉄バンカ		
			
判定	要整備		
設備状況	点検口の下部に腐食が見られる。		

4. 処理条件と処理効果

4.1 処理条件と処理効果

リサイクルセンターの計画条件と運転日当日（令和6年11月27日）の処理量、粒度、回収率等の実績をもとにまとめたリサイクルセンターの「処理条件と処理効果」は、表 4.1-1 に示すとおりである。

なお、日報及び測定作業写真は「添付資料」として添付する。

写真 4.1-1 処理条件及び処理効果

項 目		計 画 条 件	実 績 (R6.11.27)
破 碎 処 理 量	処 理 量 (kg/日)	5,400	12,190
	運 転 時 間 (h/日)	5.0	5.8
	時 間 処 理 量 (kg/h)	1,080	2,090
	1 時 間 あ た り 処 理 量 (%)	100.0	194
処 理 対 象 ご み	組 成	破 碎 鉄 (%)	25.0
		破 碎 ア ル ミ (%)	5.0
		破 碎 不 燃 (%)	57.6
		破 碎 可 燃 (%)	12.4
選 別 物	純 度	鉄 (%)	95 以上
		ア ル ミ (%)	85 以上
		不 燃 残 渣 (%)	80 以上
		可 燃 物 (%)	80 以上
	回 収 率	鉄 (%)	90 以上
		ア ル ミ (%)	60 以上
		破 碎 不 燃 (%)	70 以上
		破 碎 可 燃 (%)	80 以上
	粒 度	鉄 (%)	150 mm 以下
		ア ル ミ (%)	150 mm 以下
		破 碎 不 燃 (%)	150 mm 以下
		破 碎 可 燃 (%)	150 mm 以下

5. 考察

本精密機能検査の結果を踏まえて、設備・装置等の状況、処理及び運転機能状況、維持管理状況、総合所見を以下に示す。

5.1 施設・設備機能の状況

検査時の設備・装置の詳細は「3. 設備・装置機器の状況」で述べたとおりであるが、特に対応が必要な設備・装置については表 5.1-1 に示すとおりである。

表5.1-1 対応箇所リスト

工程	設備・装置名		数量	設備・装置の状況	判定
受入・供給設備	No.1計量機	計量機本体	1基	塗装の剥がれが見られる。	要補修
	受入・供給コンベヤ	粗大不燃ごみ受入コンベヤ	1基	継手部分に腐食が見られる。エプロンコンベヤの羽根に歪が見られる。	要観察
		資源ごみ受入コンベヤ(1)	1基	接続部から液漏れが見られる。	要観察
		資源ごみ受入コンベヤ(2)	1基	接続部から液漏れが見られる。	要観察
設備破砕	回転式破砕機		1基	ハンマーに摩耗が見られる。ケーシングに腐食が見られる。	要交換 要整備
設備選別	アルミ選別機	粗大不燃ごみアルミ選別機	1基	ジョイント部分に破損が見られる。	要交換
搬送・貯留・設備	バンカ	不燃物バンカ ／鉄バンカ	1基	点検口株に腐食が見られる。	要整備

5.2 処理機能の状況

1) ごみ処理量及び処理率

運転当日における破碎機処理量は、12,190kg であり、回転式破碎機の稼働時間は 4.00h である。1 時間あたりの処理量は 2,090kg/h となり、定格処理能力 5.4t/5h に対する処理率は 194%である。

令和 5 年度実績では、稼働日あたり平均処理時間は 4.4h/日、稼働時間あたり処理量は 2,163kg/h、定格処理能力 5.4t/5h (1,080kg/h) に対する処理率は 200%である。

2) 処理対象物の組成

今回調査を実施していません。

3) 破碎処理物の性状

(1) 純度

今回調査を実施していません。

(2) 回収率

今回調査を実施していません。

(3) 粒度

今回調査を実施していません。

5.3 維持管理の状況

日常作業、保守点検作業、管理計測、補修等は適正な内容と頻度で実施され、概ね支障なく運転しており、維持管理状況は良好である。

5.4 総合所見

リサイクルセンターでの運転当日の処理の結果から、施設全体の処理機能に大きな問題は見られない。

リサイクルセンターでは定期的に計画修繕を行っており、その度に部分的な補修を行っており直ちに施設の運転に影響を及ぼす劣化は見られない。しかし、経年的な劣化・損傷・腐食が見受けられる設備・装置が存在する。これらについては、表 3.1-2 に示したとおり、補修・整備を要する。

維持管理状況面では、日常作業及び作業状況、保守点検状況、管理・計測状況、補修状況については、適切に行われており、問題は認められない。

平成 25 年 4 月から 17t/5h にて稼働を開始し、現在、竣工後 12 年が経過しようとしている。今後も適正な運転と維持管理を継続していくことが重要である。また、整備が必要な設備機器については、補修・取替を行うとともに、今後、設備機器の経年劣化の進行速度も速まることから、日常の点検が重要となる。特に、リサイクルセンターの機器の大部分はコンベヤ類であるため、通常運転時の異音、振動の発生に注意し、劣化の兆候を把握することが重要である。また、機器の耐用年数を考慮し、予防保全の観点から計画的に整備することも施設の安定稼働にとって重要である。

⇒ 今回の検査結果から、令和 4 年度実施の検査結果における所見から大きな変化はみられず、引き続き適正な運転と維持管理を継続し、整備が必要な設備機器の補修等を行うことによって、当面は安定稼働を維持できると考えられる。

添 付 資 料

1. ごみ焼却施設に関する耐用年数表
2. 運転管理日報：高効率原燃料回収施設（令和6年11月27日）
3. 運転管理日報：リサイクルセンター（令和6年11月27日）

1. ごみ焼却施設に関する耐用年数表

全連続燃焼式および准連続燃焼式ごみ焼却施設に関する耐用年数表（1）

適正なメンテナンス及び部分的な補修、取替を実施することを条件とする。

機 器 名 称	耐用年数	備 考	
受 入 供 給 設 備	ごみ計量器本体	15	
	ごみ投入扉		
	投入扉本体	15	
	油圧装置	15	
	ごみクレーン		
	本 体	15	ワイヤーロープ、ブレーキライニングは消耗品
	バケット	6	つめは消耗品
	走行レール	15	
	電気設備	10	
	粗大ごみ破砕機		
	本 体	15	油圧剪断式 切断刃は消耗品
		10	二軸剪断式 切断刃は消耗品
	油圧駆動装置	15	
エアカーテン	10		
燃 焼 設 備	ホ ッ パ	10	
	燃焼装置		
	火格子ガータ	10	
	火格子ピース	3	流動床炉の場合、散気ノズルは消耗品
	火格子駆動油圧装置	15	
	焼却本体	15	部分補修必要
	耐火物・築炉	7	
	助燃装置	15	流動床炉の場合
不燃物排出装置	10		
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	ボ イ ラ	15	S/Hを除く、部分補修必要
	ボイラ給水ポンプ	10	
	脱気器	15	
	脱気器給水ポンプ	10	
	薬液注入装置	10	
	蒸気復水器	15	部分補修必要
	復水タンク	15	
	純水装置	15	
	水噴射式ガス冷却塔	10	ノズルは消耗品、部分補修必要
	噴射水加压ポンプ	10	
排 ガ ス 処 理 設 施	電気集じん器		
	集じん器本体	10	
	集じん電極板	7	
	ろ過式集じん器		
	本 体	10	
	ろ 布	3	
	ダスト搬出装置	10	
	電気集じん器用電気設備	15	
	有害ガス除去設備		
	湿式有害ガス除去設備	10	ノズルは消耗品、部分補修必要
	半乾式 〃	10	ノズルは消耗品
	乾式 〃	10	ノズルは消耗品
	脱硝設備	10	ノズル、触媒は消耗品
ポンプ類	5		

出典：ごみ処理施設の長寿命化技術開発 平成6年度報告書（厚生省生活衛生局水道環境部）

全連続燃焼式および准連続燃焼式ごみ焼却施設に関する耐用年数表（2）

機 器 名 称		耐用年数	備 考
給排水設備	鋼製槽類	15	
	FRP製槽類	15	
	清水ポンプ	10	
	汚水ポンプ	5	
	冷却塔	10	
	配管及び弁類	15	
排水処理設備	鋼製槽類	10	
	FRP製槽類	10	
	清水ポンプ	10	
	汚水、汚泥ポンプ	5	
	薬液ポンプ類	5	
	脱水機	10	
	空気圧縮機	15	
	ブロワ	15	
	配管及び弁類	10	
余熱利用設備	熱交換器類	15	
	温水発生器（ガス加熱）	5	伝熱管は消耗品
	温水タンク	15	
	ポンプ類	10	
	タンク類（鋼製、FRP）	15	
	吸収式冷凍機	15	
	蒸気タービン		
	タービン本体	15	
	減速装置	15	
	潤滑装置	15	
	発電機	15	
通風設備	押込送風機	15	炉温制御用送風機含む
	蒸気式空気予熱器	10	
	ガス式空気予熱器	7	部分補修必要
	風道	15	
	煙道	10	バイパス煙道は5年
	誘引送風機	10	
	煙突		
	煙突本体（SS製）	10	ノズル、避雷針設備は5年
	〃（コンクリート製）	10	避雷針設備は5年 部分補修必要
	ライニング	7	

出典：ごみ処理施設の長寿命化技術開発 平成6年度報告書（厚生省生活衛生局水道環境部）

全連続燃焼式および准連続燃焼式ごみ焼却施設に関する耐用年数表（3）

機 器 名 称	耐用年数	備 考	
灰 出 し 設 備	灰クレーン		
	本 体	15	ワイヤーロープ、ブレーキライニングは消耗品
	バケツ	6	つめは消耗品
	走行レール	15	
	電気設備	10	
	灰押出機	15	ライナは5年
	灰出しコンベヤ	10	部分補修必要
	灰バンカ	10	
	灰処理設備		
電 気 設 備	変圧器類	15	
	遮断器類	15	
	開閉器類	15	
	配電盤、制御盤	15	
	操作盤	15	
	直流電源装置	15	蓄電池は6年
	電動機類	15	
	非常用電源設備	15	
計 装 設 備	I TV 装置	10	CRT は3年
	各測定機器類	15	検出端は消耗品
	ダンパ駆動装置	15	
	自動制御弁	10	
	計装用空気供給装置	15	
そ の 他 設 備	データ処理装置	10	CRT は3年
	圧縮空気供給装置	15	
	脱臭装置	15	
	洗車装置	10	
	真空掃除設備	10	
	建築設備		
	昇 降 機	15	
空気機械	15		

出典：ごみ処理施設の長寿命化技術開発 平成6年度報告書（厚生省生活衛生局水道環境部）